



停電時対応型

《屋外壁掛・PS設置型》

型名 GFK-S2030WKA-1
GFK-S2430WKA-1
GFK-S2430WKX-1

このたびは長府製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

も く じ

特に注意していただきたいこと	2
各部の名称	7
設置状態の確認	8
ご使用前の準備と確認	9
各部の名称とはたらき	10
時刻の設定	18
給湯	22
eco機能	25
ふろ自動運転	26
ふろ自動運転の予約時刻の設定	28
ふろ自動運転の予約	30
ふろ水位の設定	31
保温時間の設定	32
ふろ温度の設定	33
追いだき運転	34
自動たし湯の設定	35
たし湯運転	36
たし水運転	36
エネルギー表示について	37
エネルギー表示の操作	40
エネルギー表示の設定	42
リモコンの設定	60
インターホン	74
配管洗浄	82
配管クリーン	84
チャイルドロックの設定	87
バックアップ運転(停電時の操作)	88
ピークシフト運転	89
ピークシフト時刻の設定	90
ピークシフト運転の設定	92
連絡先の登録・表示	94
音声ガイド一覧	96
冬期の凍結による破損防止について	98
石灰分の多い水質(硬水)	
地域で使用する場合は	101
使用上の注意	101
故障・異常の見分けかたと処置方法	102
長期間使用しない場合	108
日常の点検・手入れ	109
あんしん点検のお願い	111
仕様	113
アフターサービス	115
保証書	巻末

ご使用の前に

給湯・ふろ運転

エネルギー

その他の機能

・もしものとき
故障かな？

長く使つてい

特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		一般的な禁止	注 意		一般的な危険・警告・注意	指 示		必ず行うこと
		火気禁止			感電注意			電源プラグを抜くこと
		接触禁止			高温注意			アースを接続すること
		濡れ手禁止						
		分解禁止						

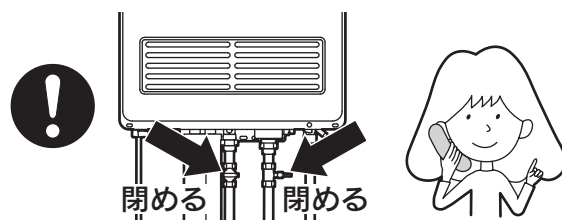
ページは参考になるページです。

危険 (DANGER)

ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して次の処置を行ってください。

- ガス栓・給水元栓を閉める。
- お買い求めの販売店、またはガス事業者に連絡する。



絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しはしないでください。
炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。



⚠ 危険 (DANGER)

屋内・浴室への設置禁止

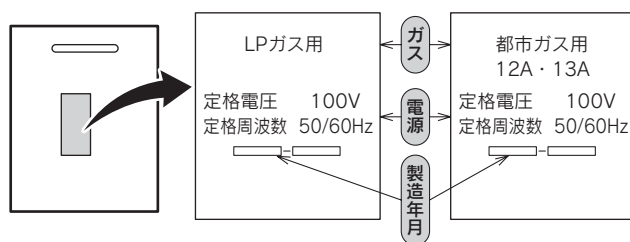
屋外設置型ですので、屋内・浴室には設置しないでください。
不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。



⚠ 警告 (WARNING)

ガスの種類・電源の確認

(火災・不完全燃焼・爆発着火・故障の原因)



必ず機器の銘板に表示してあるガスの種類、電源(電圧・周波数)で使用してください。

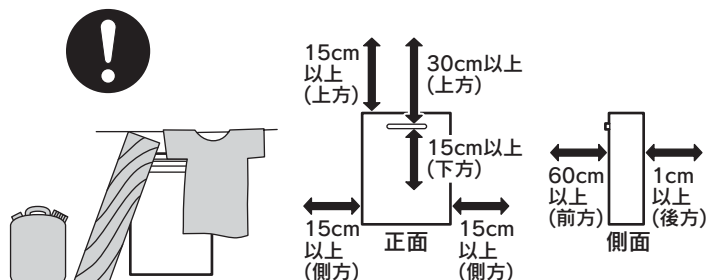
- ガス種はLPガスまたは都市ガス(12A・13A)、電源はAC100V、定格周波数は50/60Hzです。
- 銘板は機器本体の図の位置に貼ってあります。

可燃物に注意 (火災の原因)

機器の周囲に可燃物がある場合は、図の離隔距離を守ってください。

機器や排気部の周囲に紙や木材など燃えやすいものを置かないでください。

また、ガソリン・ベンジン・スプレー缶・カセットコンロ用ボンベなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。



設置・移設・付帯工事

(火災・感電・事故の原因)



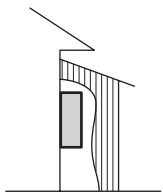
機器の設置・移設・付帯工事は専門の資格が必要です。
必ずお買い求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してください。

ガス配管の接続



この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要ですのでお買い求めの販売店またはガス事業者に依頼してください。

囲い禁止



設置後増改築などにより屋内状態にしないでください。
機器や排気部を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

分解禁止



絶対にお客様ご自身で分解・修理・改造を行わないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。

太陽熱温水器との接続禁止



この機器を太陽熱温水器に直接接続しないでください。
ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどのおそれがあります。

機器に無理な力を加えない

機器や配管などに乗るなど無理な力を加えないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

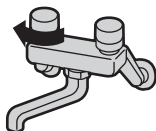
⚠ 警告 (WARNING)

異常時の処置

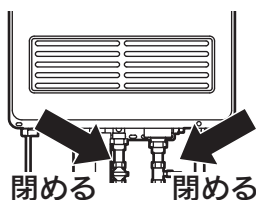
万一異常を感じたり、地震・火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

1 給湯栓を閉める

閉める

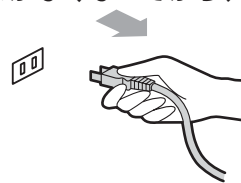


2 ガス栓と給水元栓を閉める



3 バックアップ電源ユニットから電源プラグを抜く

ただし、ガス漏れした場合はガス栓を閉め、しばらくして漏れたガスがなくなってから、電源プラグを抜いてください。



4 お買い求めの販売店に連絡する



給湯栓を開けても点火しない場合や、使用中に火が消える・異常な燃焼・におい・音・温度を感じた場合は次の処置を行ってください。

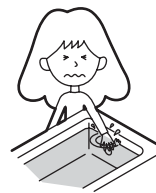
1. 給湯栓を閉める。
2. ガス栓と給水元栓を閉める。
3. 「故障・異常の見分けかたと処置方法」に従って処置する。 **102～108ページ**

上記処置を行っても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

やけどに注意

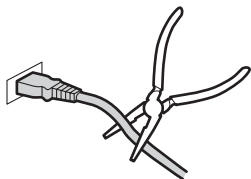


シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。



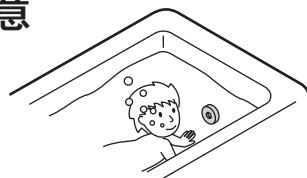
入浴するときは浴そうのお湯を充分にかき混ぜてから、手でお湯の温度を確認してください。

電源コードを切断して延長しない



電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

子どもに注意



子どもを浴そうで遊ばせたり、子どもだけで入浴させたりしないでください。また、お風呂にもぐらないでください。思わぬ事故の原因になります。特に小さなお子様には注意してください。

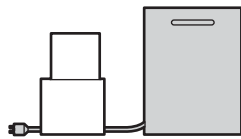
電源プラグの手入れをする

定期的に電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



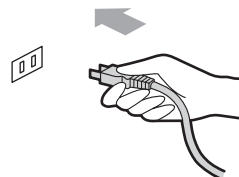
⚠ 警告 (WARNING)

電源コードを傷めない・束ね禁止



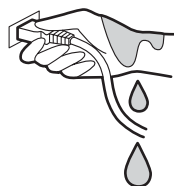
電源コードに無理な力を加えたり、ものを載せたりしないでください。また、束ねたまま使用しないでください。火災・感電・発熱の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む



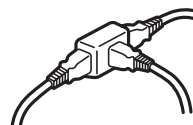
電源プラグはバックアップ電源ユニットのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

濡れた手禁止



電源プラグを濡れた手で触らないでください。また、雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。感電するおそれがあり、危険です。

許容電力以上の使用禁止



バックアップ電源ユニットのコンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線で定格を超えると発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意 (CAUTION)

やけどに注意



燃焼中や消火直後は、高温部(機器や排気部)に手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

アース必要



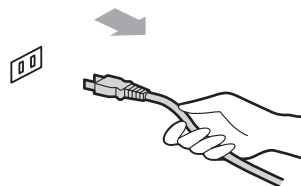
この機器はアースが必要です。アースがない場合は買い求めの販売店にご連絡ください。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

配管カバーや据置台の前パネルをはずした際の注意



配管カバーや据置台の前パネルをはずした場合は、作業終了後、前パネルの取付けねじをしっかりと締めてください。思わぬ事故の原因になります。

電源コードを持って引き抜かない



電源コードを引張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引張ると破損して火災や感電の原因になります。

ドレン水について



ドレン配管から排水されるドレン水を飲用や飼育用などに使用しないでください。

排気部に指や棒を入れない



排気部に指や棒を入れないでください。けがや故障の原因になります。

用途に注意



給湯・シャワー・追いだき以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。

家庭用以外の使用禁止



この機器は家庭用です。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。

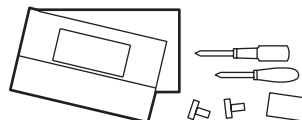
特に注意していただきたいこと

お願い (NOTICE)

リモコンの注意



リモコンに水をかけないでください。
また、お子様がいたずらしないように注意してください。故障の原因になります。



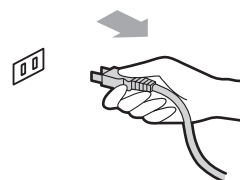
リモコンは分解したり、乱暴に扱ったりしないでください。故障の原因になります。

純正部品以外は使用しない



事故防止のため当社純正部品以外は使用しないでください。

電源プラグを抜かない



手入れの際や長期間使用しない場合、凍結予防のための水抜きを行う場合以外は電源プラグを抜かないでください。

機器内のお湯(水)について



機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用したりしないで、雑用水として使用してください。

停電時の注意



停電になると運転が停止します。
一度給湯栓を閉めてください。
停電時は「バックアップ電源ユニット」の取扱説明書も参照して、停電時の操作を行ってください。

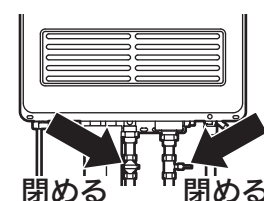
断水のときは

(故障の原因)



給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。浴そうのお湯(水)が循環口上部から約5cm以上あっても追だき運転はしないでください。故障の原因になります。
断水終了後は飲用や調理に適さない水が給水配管内にとどまることがありますので、使いはじめのお湯は飲用したり調理に使用したりしないでください。

長期間使用しない場合の処置



長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水元栓を閉めてください。 **108ページ**

凍結に注意



冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。 **98～100ページ**
凍結により機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料になります。

点火・消火の確認



使用時の点火や使用後の消火をリモコンの燃焼表示で確認してください。

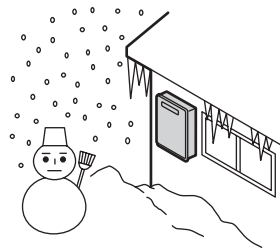
運転スイッチを「切」の状態での使用禁止

運転スイッチを「切」の状態、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。
機器内の通水部分の結露により機器の寿命が短くなります。(凍結予防時は除く。)



お願い(NOTICE)

積雪による排気部の閉塞について



積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないように点検・除雪を行ってください。雪が給気部・排気部をふさぐおそれがある場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

落雷のおそれがあるときの処置



雷が発生したときは、すみやかにバックアップ電源ユニットの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

上水道を使用する



地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

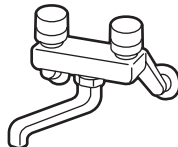
安全装置が作動したときは



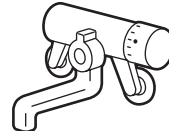
安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

104～107ページ

混合水栓について



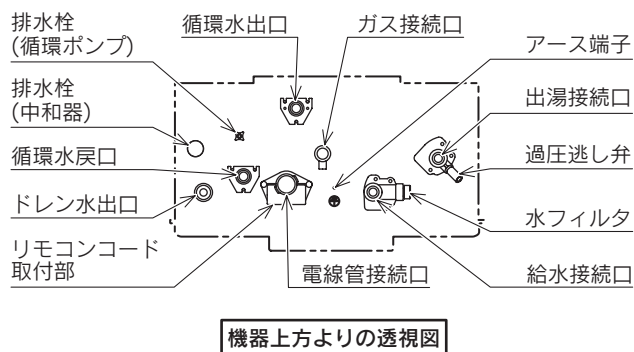
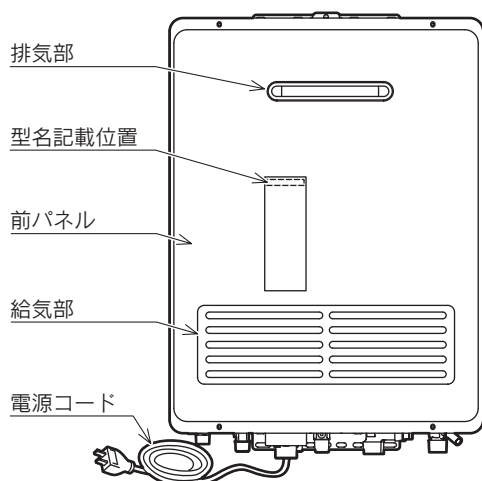
混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。(出湯量が少なくなる可能性があります。)水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。



やけど防止のためサーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。リモコンの給湯温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より約15℃高めに使用してください。

各部の名称

外観図



機器上方よりの透視図

設置状態の確認

1 設置場所

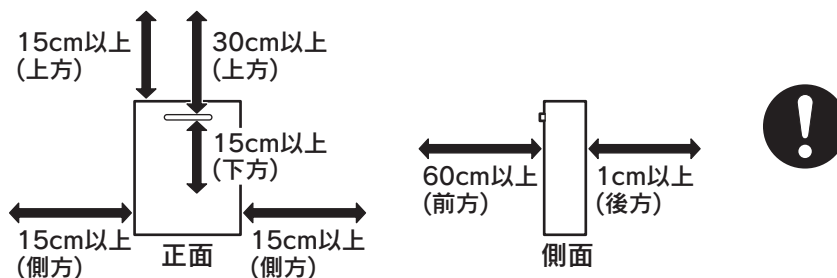
次のような場所に設置されていないことを確認してください。

- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がある場所
- 給気・排気が充分できない場所
- 棚の下など落下物の危険がある場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがある場所
- 樹脂製の照明器具などに熱があたる場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込む場所
- 排気部からの吹き出し音や運転音が隣家の迷惑になる場所
- 足場などを組まないとメンテナンスができない場所
- 階段・避難口から近い場所
- 排気部から吹き出される排ガスが建物の外壁や窓にあたる場所
- 腐食性ガスが発生する場所
- 積雪や屋根から落ちた雪で給気部・排気部が閉塞される場所

2 周囲の防火処置

火災予防のため、周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。

機器から周囲の可燃物までの離隔距離は図のすべての寸法を守ってください。



3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排ガスによって、加熱されると危険なものや悪影響を受けるものを機器の近くに置かないでください。(ガソリン・ベンジン・灯油・スプレー缶など)

植物やペットなど、排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気部の周囲に置かないでください。

また増改築などによって排ガスが建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。

ご使用前の準備と確認

1 機器および周辺の確認

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
機器の近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



2 給水および水漏れの確認

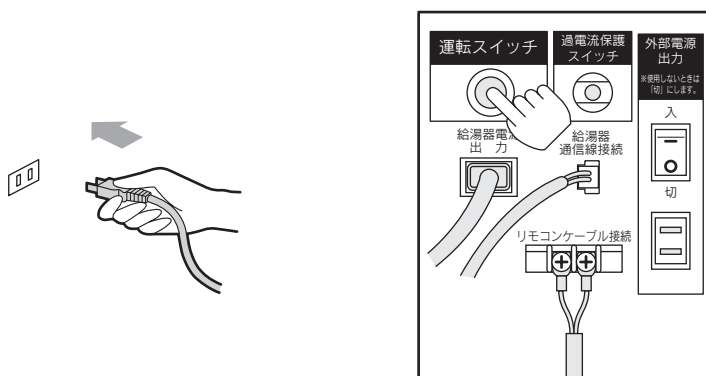
1. 給水元栓を開けてください。
2. 機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。
3. 浴そうの排水栓は水漏れのないようにしっかり閉めてください。

3 ガス栓を開ける

ガス漏れがないことを確認してください。

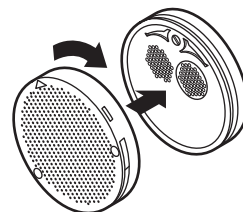
4 電源の確認

バックアップ電源ユニットの電源プラグがコンセントに差し込まれていること、給湯器の電源プラグがバックアップ電源ユニットに差し込まれて、バックアップ電源ユニットの運転スイッチが「入」になっていることを確認してください。(この機器はAC100Vです。)



5 循環口フィルタの確認

浴そうの循環口フィルタが取付けられていることを確認してください。



6 浴そうが空の状態でする自動運転を行う

設置後最初に運転するときは、浴そうにお湯(水)がない状態でする自動運転を行ってください。

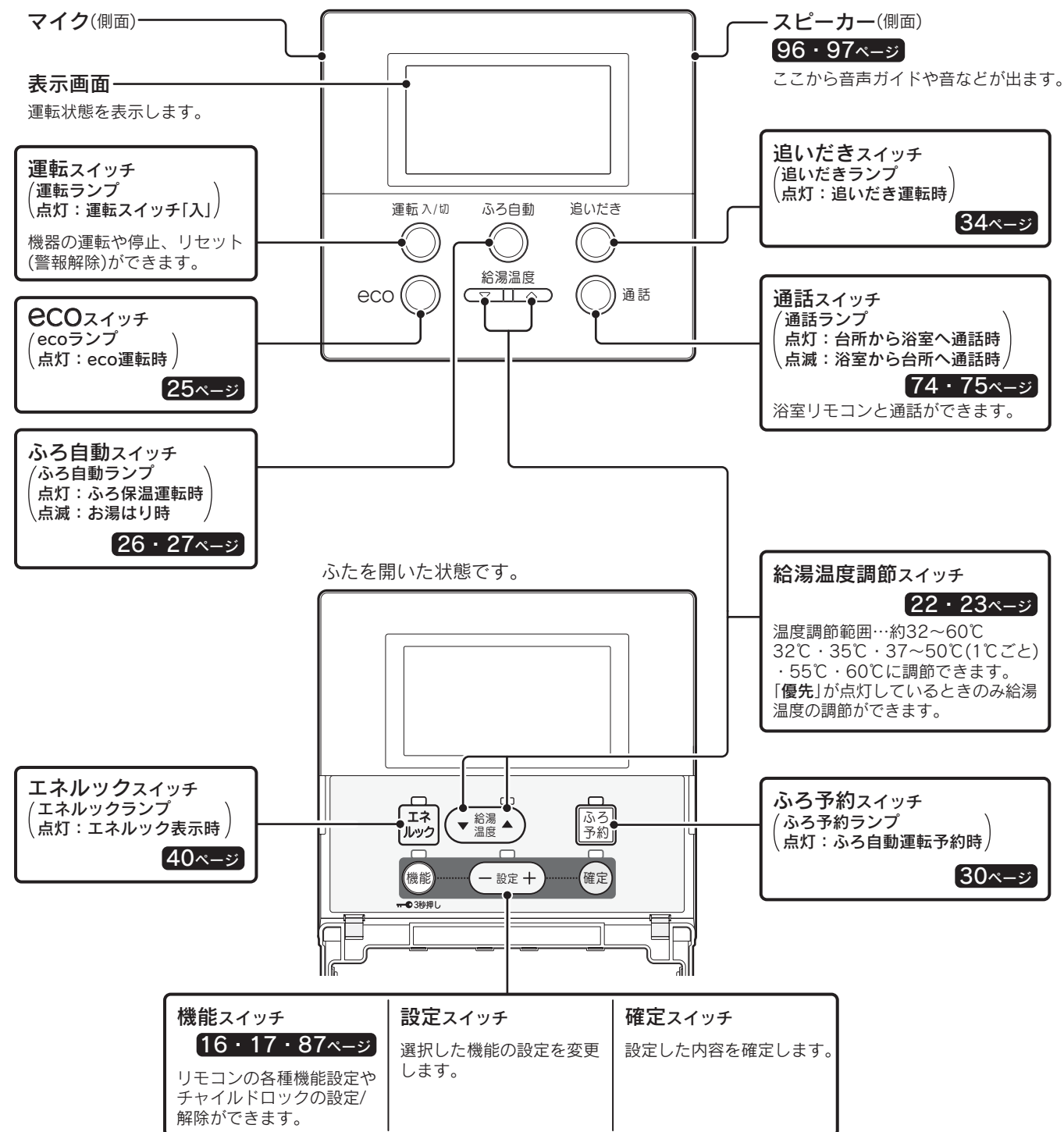
26・27 ページ

※バックアップ電源ユニットの取扱いについては、バックアップ電源ユニットに付属の取扱説明書の「使用開始前の準備」および「操作方法」を参照してください。

各部の名称とはたらき

台所リモコン(CMR-2522P)

この台所リモコンは浴室リモコンとセットで使⽤します。

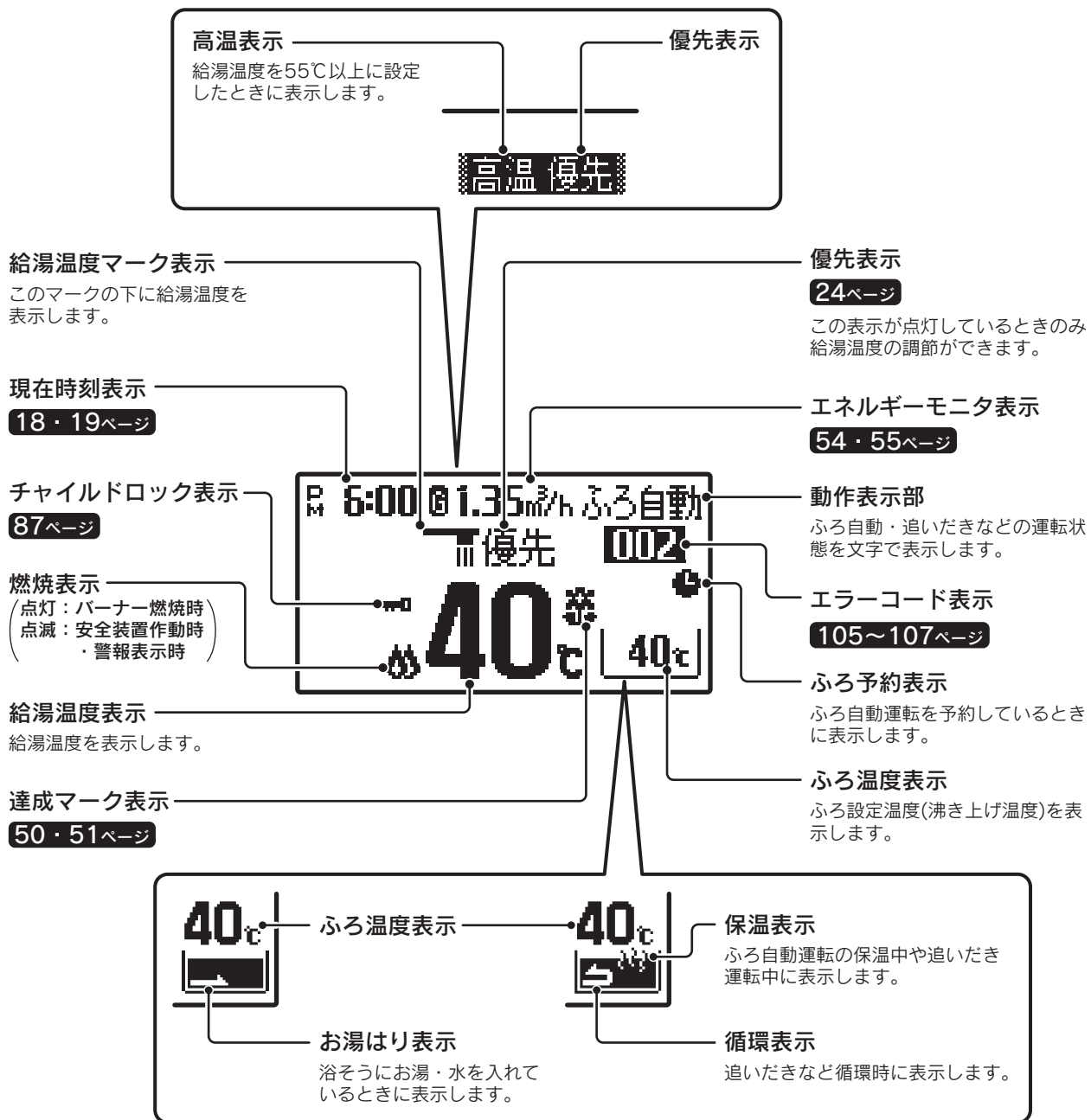


表示画面の特性について

- 表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。

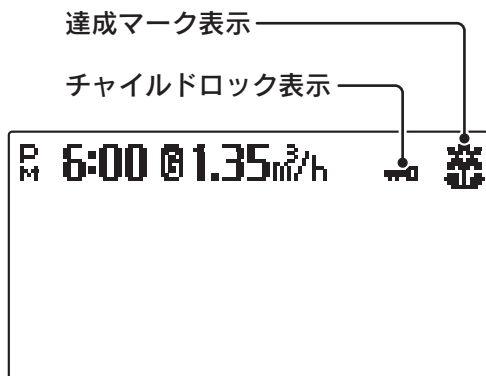
表示画面

●運転スイッチを「入」にしたときの表示



●運転スイッチを「切」にしたときの表示

達成マーク表示とチャイルドロック表示は右上に移動します。



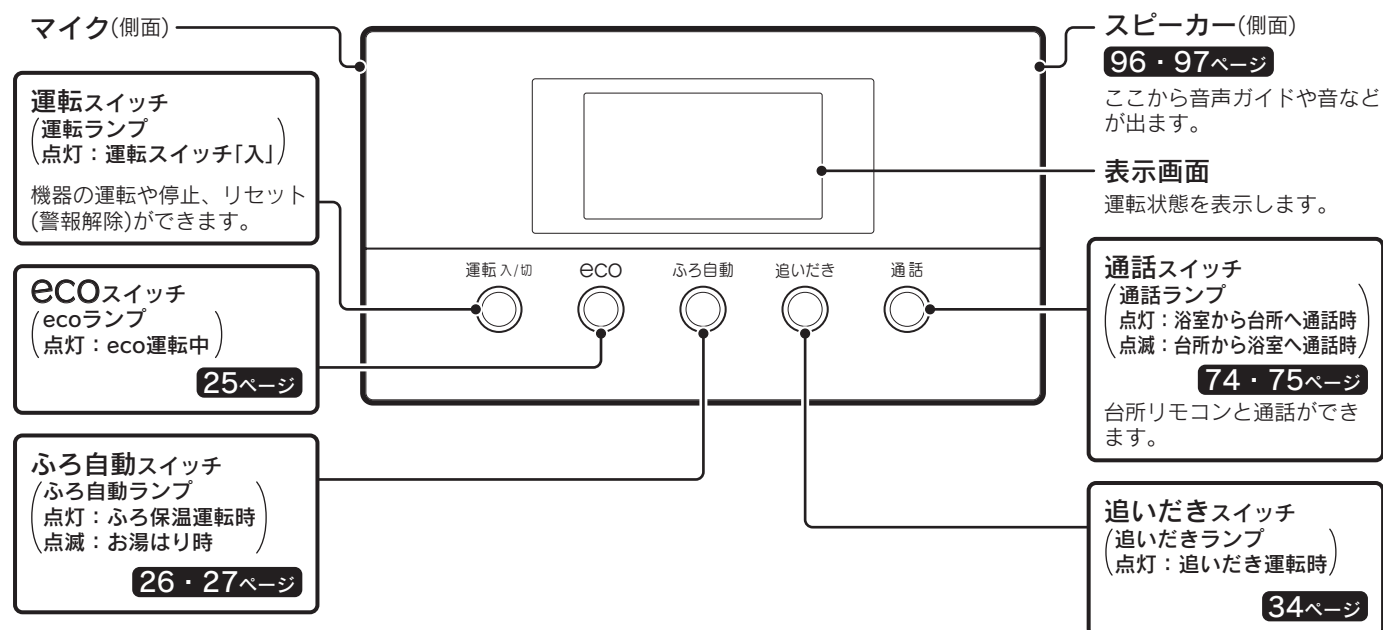
●エネルギー・機能設定時の表示

燃焼表示と給湯温度表示は右上に移動します。

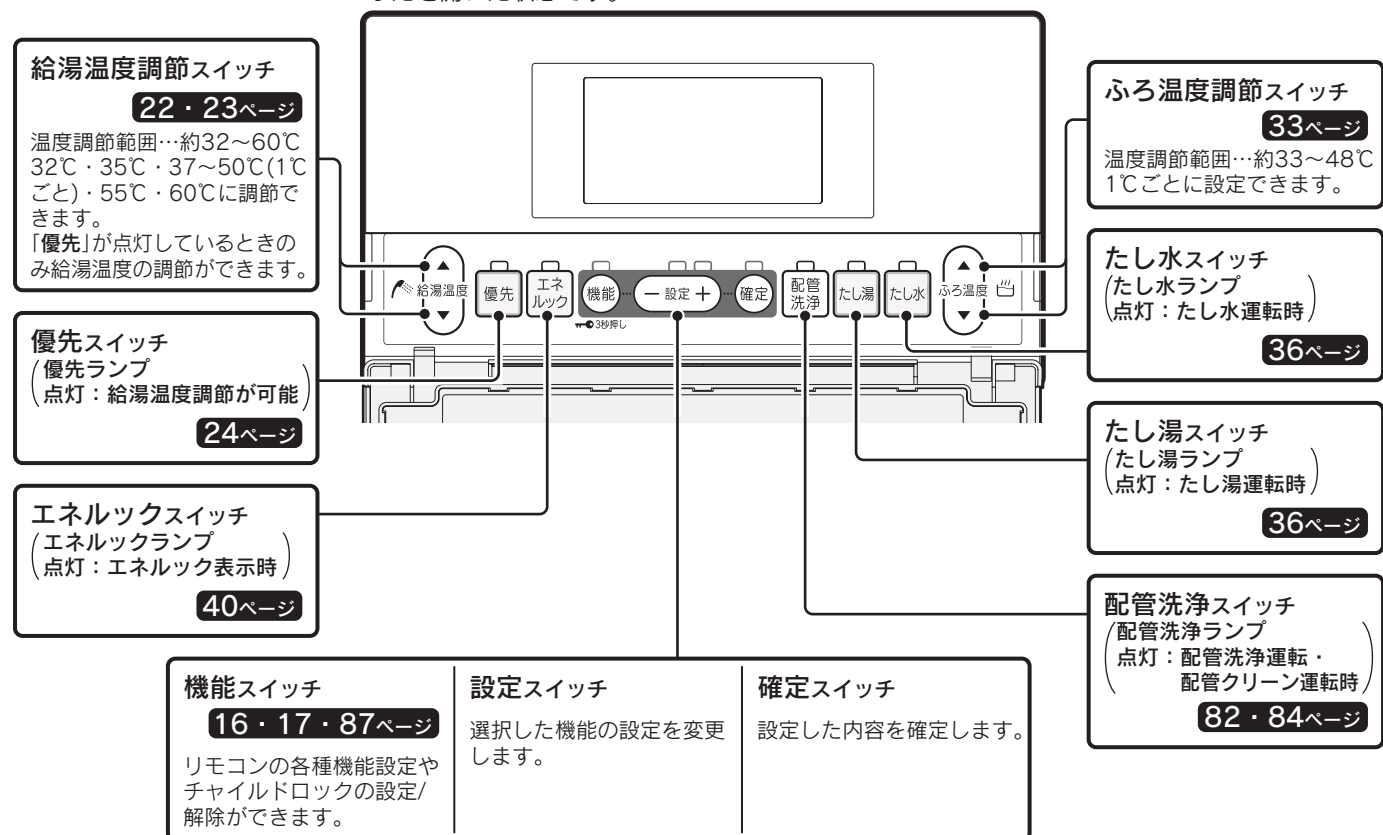


表示は説明のためのもので実際とは異なります。

浴室リモコン(YST-2522P)



ふたを開いた状態です。

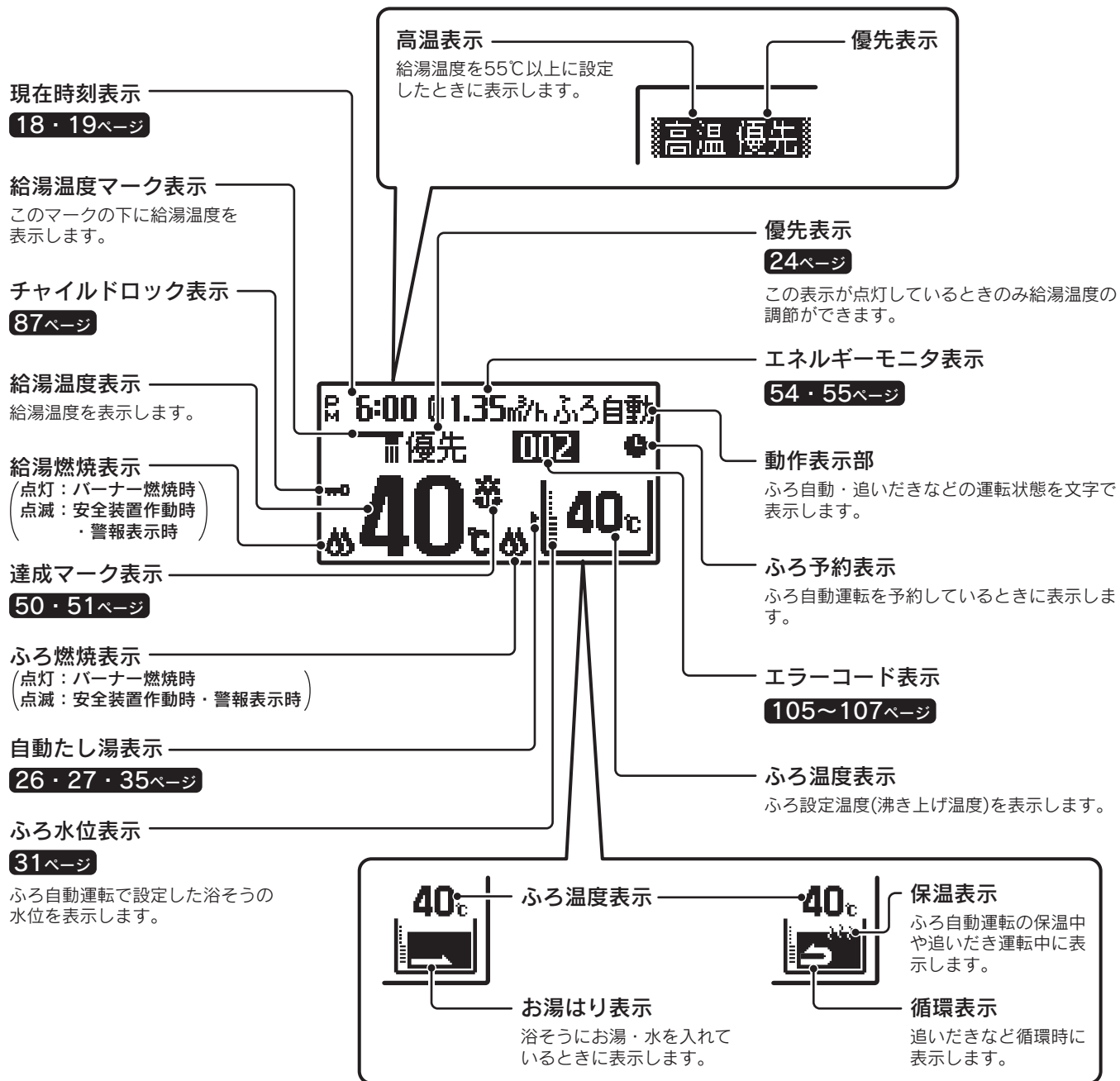


表示画面の特性について

- 表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切り替わりが遅くなる場合があります。

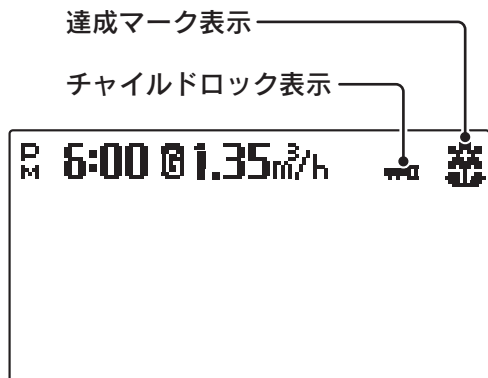
表示画面

●運転スイッチを「入」にしたときの表示



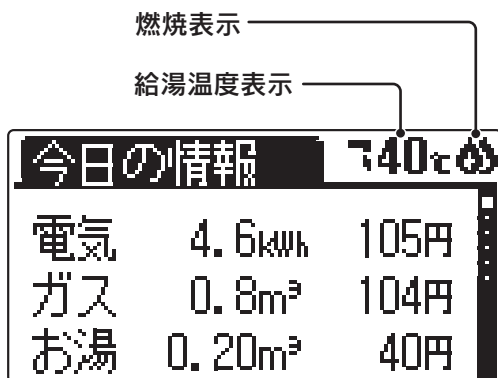
●運転スイッチを「切」にしたときの表示

達成マーク表示とチャイルドロック表示は右上に移動します。



●エネルギー・機能設定時の表示

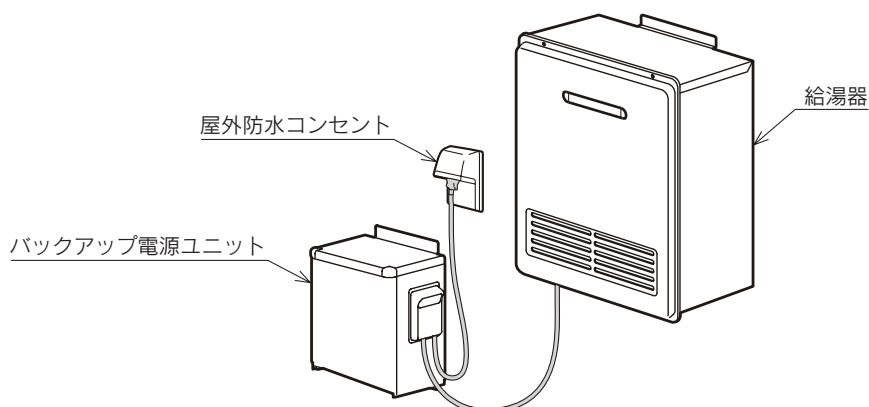
燃烧表示と給湯温度表示は右上に移動します。



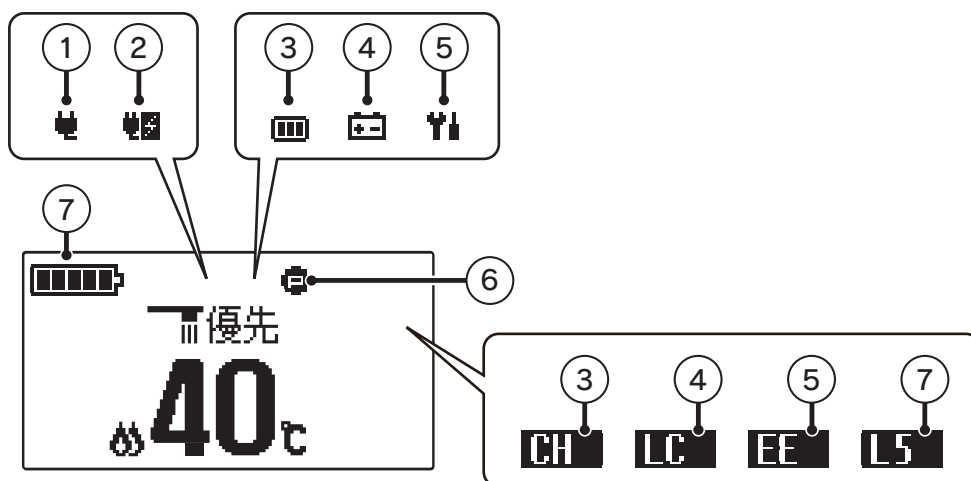
表示は説明のためのもので実際とは異なります。

各部の名称とはたらき

- この給湯器は停電が発生したときに、バックアップ電源ユニットから出力されるインバーター電源(AC100V)の供給を受けて「バックアップ運転」を行うことができます。 **88ページ**



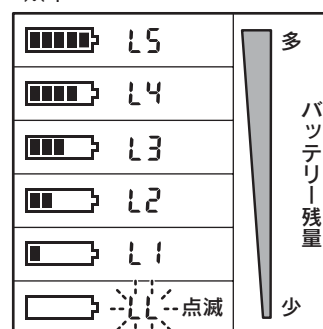
バックアップ電源ユニット関連の表示



イラストは台所リモコンです。浴室リモコンにも同様に表示します。
表示は説明のためのもので実際とは異なります。

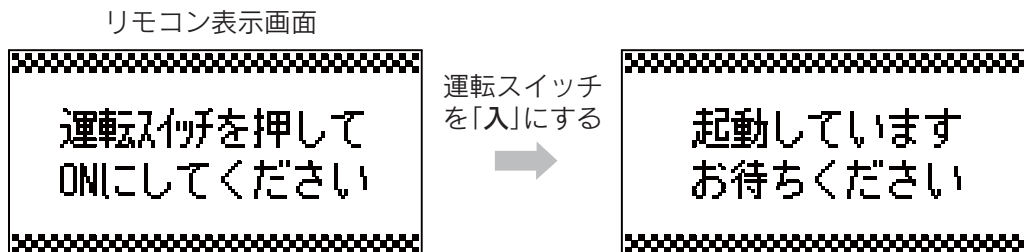
① 電源プラグ表示	④ バッテリー交換表示	⑥ ピークシフト設定表示
機器がバックアップ電源ユニットに接続されているときに点灯します。(商用電源供給時)	バッテリーの交換時期になると点滅します。	ピークシフト運転が設定されているときに点灯します。
② ピークシフト運転表示	⑤ ユニット異常表示	⑦ バッテリー残量表示
ピークシフト運転中に点灯します。	バックアップ電源ユニットが故障したときに点滅します。	使用できるバッテリーの残量を6段階で表示します。(※1) バックアップ運転中に表示します。
③ バッテリー充電中表示		
バッテリー充電中に点滅します。		

※1



停電時・エコ待機モードからバックアップ運転を開始するときの表示

- 停電になるとバックアップ電源ユニットに接続したリモコンに表示します。

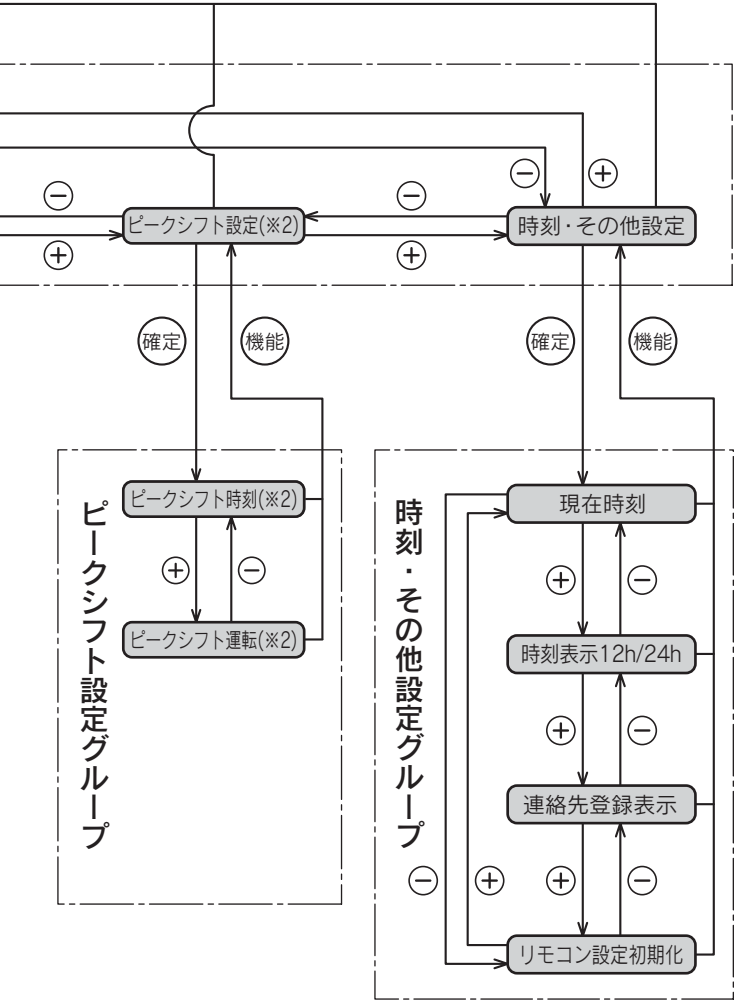


- 停電時に給湯器を使用するときは、バックアップ電源ユニットに接続したリモコンの運転スイッチを押して「入」にしてください。上記の表示画面になります。
- バックアップ運転中に約10分間給湯器を使用しなかった場合は、給湯器への電源供給を停止し、バッテリー電源の消費を抑えます。(エコ待機モード)
- エコ待機モード時も上記の表示画面になります。

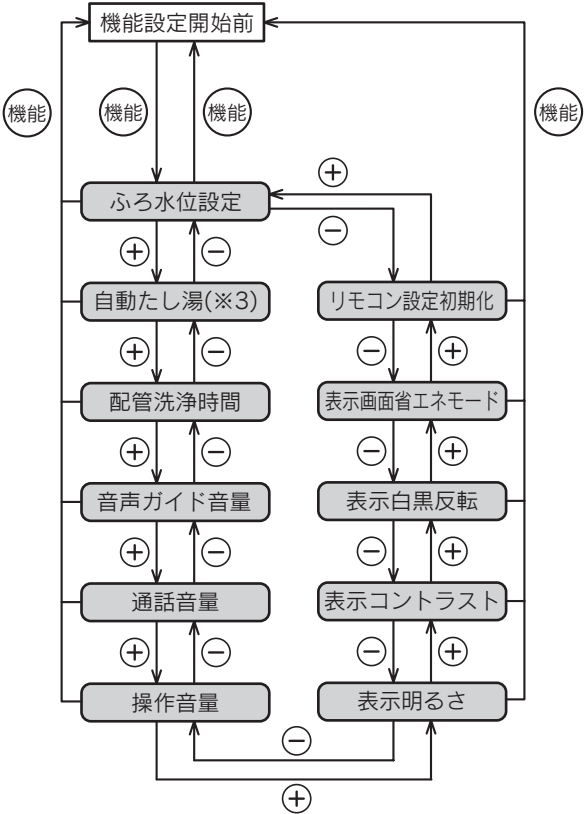
達成マーク

●「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。50・51ページ

クローバー	顔	花	達成度
			目標値を大きく達成しています。
			目標値を達成しています。
			ほぼ目標値通りです。
			目標値を超えています。
			目標値を大きく超えています。



浴室リモコンの場合



お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

18・19ページ

ご使用の前に

給湯・ふろ運転

エネルギー

その他の機能

もしものとき・故障かな？

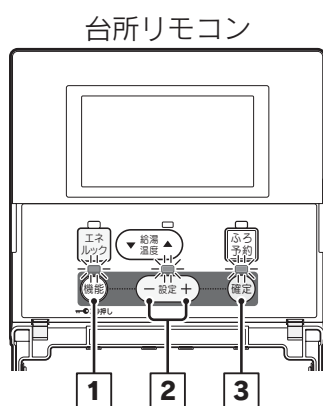
長く使っていただくために

時刻の設定

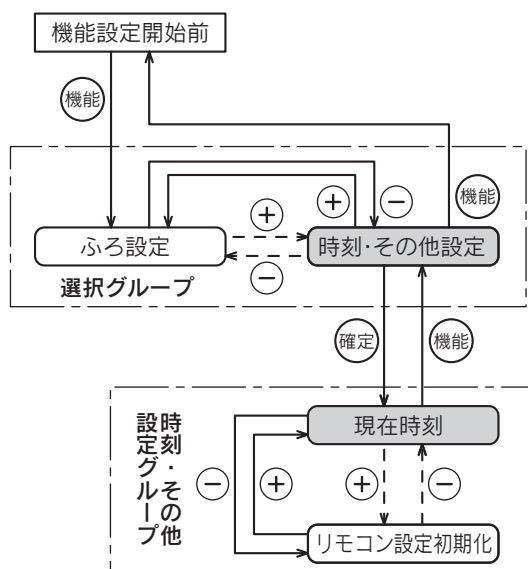
現在時刻の設定

お願い

- 必ず現在時刻の設定を行ってください。
現在時刻を設定していない場合は「ふろ自動運転の予約」、「エネルギー表示」ができません。
また、エネルギースイッチを押すと表示と音声で「受付できません 時計を合わせてください」とお知らせします。
- 電源を入れた後、現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「5」の設定画面を表示します。
ここから設定を開始してください。
- この設定は台所リモコンで行います。

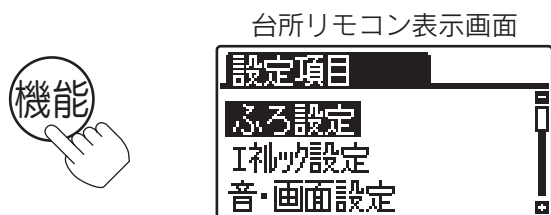


機能設定の順序



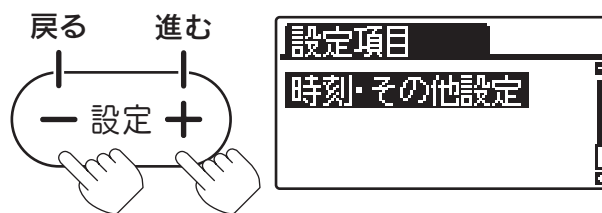
1 ふたを開く

2 機能スイッチ1を押す

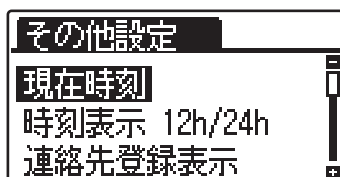


現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。

3 設定スイッチ2を押して「時刻・その他設定」を選択する



4 確定スイッチ³を押す



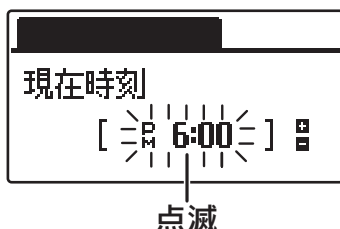
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

5 もう一度確定スイッチ³を押す



現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ²を押して 現在時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

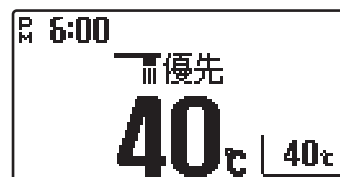
7 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「4」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

8 ふたを閉じる



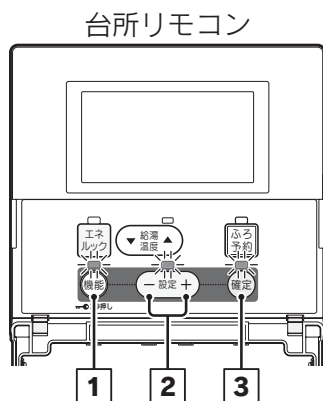
通常表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。

お知らせ

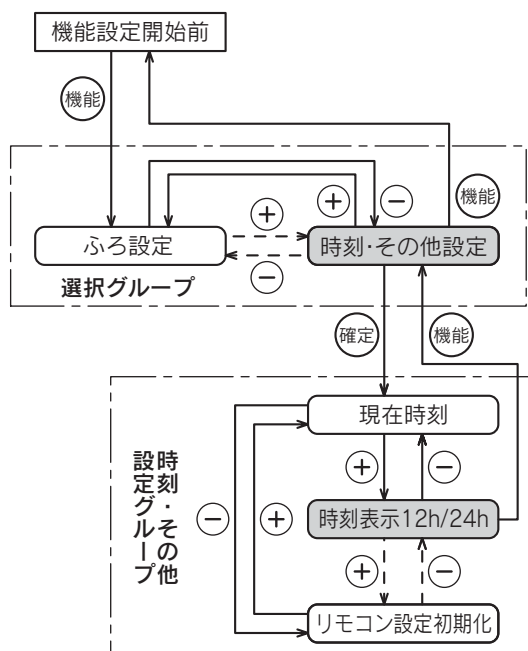
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。
- 停電や電源プラグを抜いた後、現在時刻を表示しない場合は、現在時刻を設定してください。
- お買い求め時や停電の後に機能スイッチを押すと「5」の設定画面を表示します。
その際は「AM--:--」が点滅します。
- バックアップ運転中でも設定することはできますが、表示されません。

時刻表示の設定

- 時刻表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」のどちらかに設定できます。
- この設定は台所リモコンで行います。

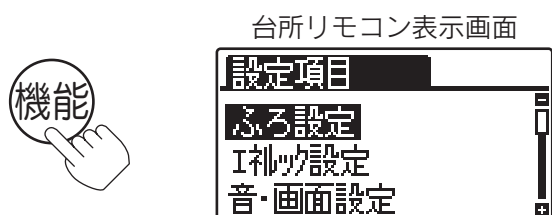


機能設定の順序



1 ふたを開く

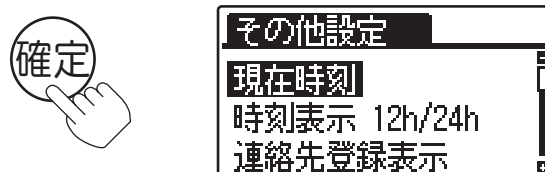
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「時刻・その他設定」を選択する

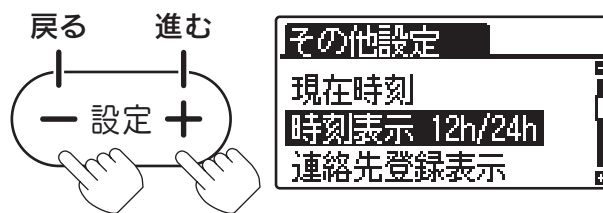


4 確定スイッチ[3]を押す

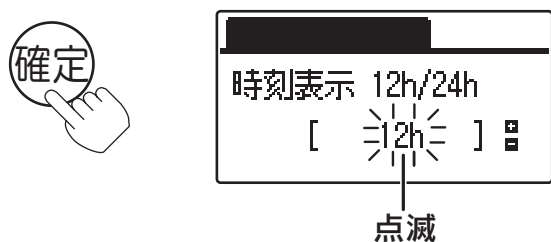


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して「時刻表示 12h/24h」を選択する

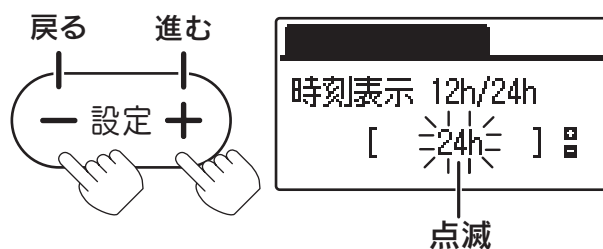


6 確定スイッチ³を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ²を押して希望の内容を設定する



12h ← → 24h を選択できます。
(AM・PM表示) (24時間表示)

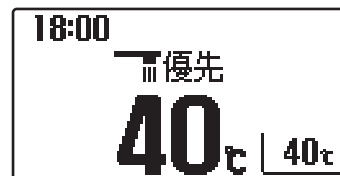
8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

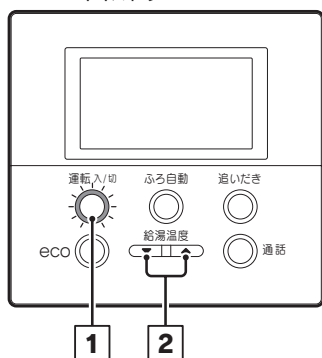
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「12h」(AM・PM表示)に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- バックアップ運転中でも設定することはできますが、表示されません。

給湯 (お湯を出します)

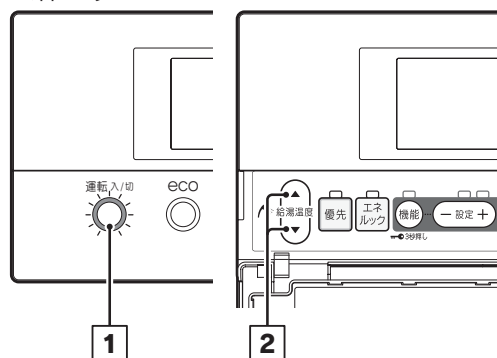
警告

- シャワーを使用しているときは給湯温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときはリモコンの給湯温度を確認し、いきなり体や頭にかげずに必ず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯温度をよく確認してから使用してください。55℃以上の高温で使用した後、再度使用するときは特に注意してください。

台所リモコン



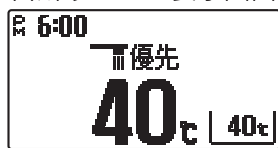
浴室リモコン



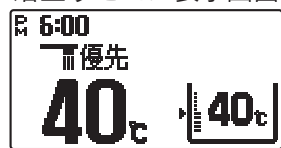
1 運転スイッチ①を押して「入」にする



台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



すべてのリモコンの運転ランプが点灯します。

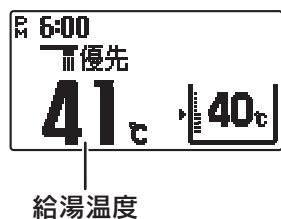
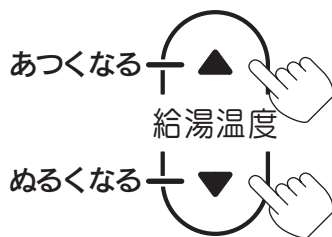
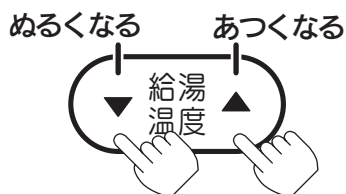
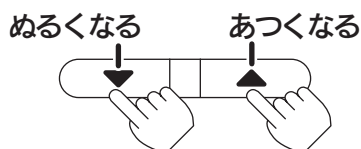
運転スイッチ①を押したリモコンの優先ランプと「優先」が点灯します。

(台所リモコンには優先ランプはありません。)

給湯温度が55℃以上に設定されているときは、すべてのリモコンで「高温」が点灯し、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

2 給湯温度調節スイッチ②を押す

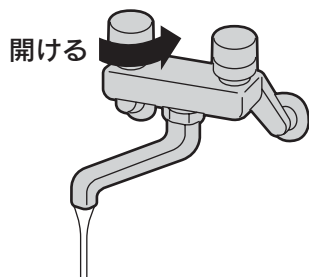
(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



優先ランプと「優先」が点灯しているリモコンで給湯温度の調節ができます。 **24ページ**

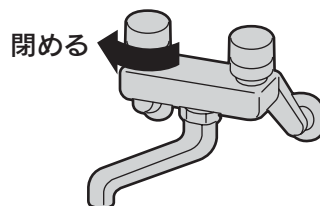
設定温度は32℃・35℃・37℃～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。設定温度が55℃以上の場合は「高温」が点灯し、表示と音声で「給湯温度が〇〇℃に変更されました、あついお湯が出ます」、50℃以下の場合は「給湯温度が〇〇℃に変更されました」とお知らせします。

3 給湯栓を開ける



自動的にバーナーが点火し、(給湯)燃焼表示が点灯してお湯が出ます。お湯にならないときは、給湯栓をもう少し開けてください。

4 給湯栓を閉める



自動的にバーナーが消火し、(給湯)燃焼表示が消灯します。次回使用するときは、給湯栓を開けるだけで使用できます。長時間使用しないときは運転スイッチ^①を押して「切」にしてください。リモコンの運転ランプが消灯します。

給湯温度のめやす(℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	55	60
食器洗いなど				給湯・シャワーなど					給湯など							高温	

お知らせ

- 給湯中に追いだき運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転中、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、それぞれの運転は一時中断することがあります。
- たし水運転中に給湯すると、たし水運転を中止します。
- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、リモコンで給湯温度を低い温度に設定するとご希望の温度にならないことがあります。リモコンの給湯温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より約15℃高めにして使用してください。
- サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。
- じゃ口から出る水が少ないときは、点火しないことがあります。点火できる最少の流量は、毎分約3リットルです。

リモコンの優先について



警告

- シャワーを使用しているときは給湯温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。

- 台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどや冷水による思わぬ事故につながることがあります。このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先ランプと「優先」が点灯しているリモコン以外は、給湯温度の変更ができません。

（台所リモコンには優先スイッチと優先ランプはありません。）

浴室リモコンを優先にする

給湯温度の調節ができない状態

浴室リモコン表示画面



「優先」が消灯

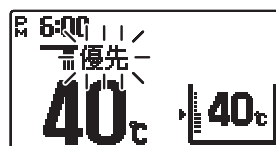


浴室リモコンの
優先スイッチを押す

点灯



給湯温度の調節ができる状態



「優先」が点灯

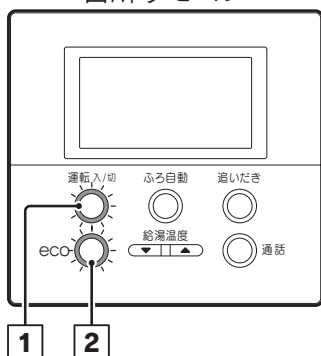
優先ランプ・「優先」が点灯して給湯温度の調節ができるようになります。

お知らせ

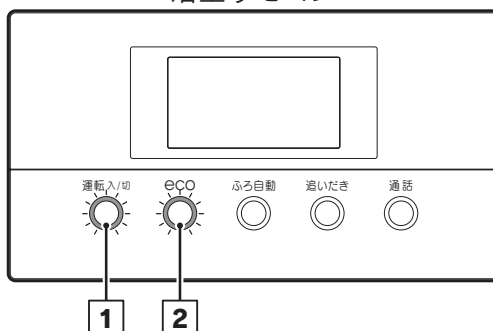
- 浴室リモコンが優先になっているときに浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先が解除されて台所リモコンが優先になります。

- 季節に応じて給湯能力(ガス量や出湯量)を自動的におさえ、最適なeco運転を行います。
- eco機能でガス代や水道代が節約できます。

台所リモコン



浴室リモコン



●給湯能力のめやす

季節	給湯能力
冬	約90%
春・秋	約70%
夏	約50%

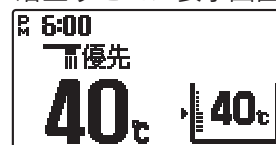
1 運転スイッチ[1]を押して「入」にする



台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



運転ランプが点灯します。

運転スイッチを押したりリモコンの優先ランプと「優先」が点灯します。

(台所リモコンには優先ランプはありません。)

給湯温度が55℃以上に設定されているときは、すべてのリモコンで「高温」が点灯し、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

2 eco スイッチ[2]を押す



ecoランプが点灯します。

給湯栓を開けると自動的に最適なeco運転を行います。

eco運転の解除



ecoスイッチ[2]を押します。

ecoランプが消灯します。

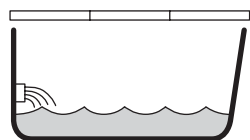
お知らせ

- eco運転中はお湯の流量が少なくなることがあります。
- 運転スイッチ[1]を押して「切」にし、再度押して「入」にしてもeco機能の設定は有効です。
- 停電するとeco機能の設定が解除されます。
- お湯はり運転やたし湯運転中はeco機能は作動しません。
- バックアップ運転中は受け付けません。

ふろ自動運転 (お湯をはります)

- 自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返します《自動保温》。
- 自動お湯はり完了後、お湯が減ったらたし湯《自動たし湯》して、浴そうの水位を保ちます。(Xタイプのみ)

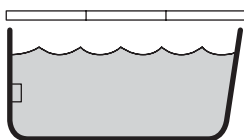
ふろ自動運転の流れ



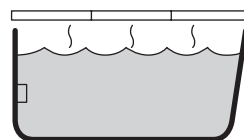
ふろ自動運転開始



設定したふろ水位、
温度になったら

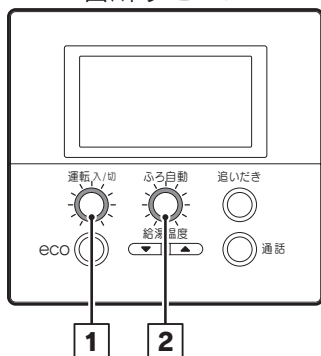


自動お湯はり完了
(リモコンの音声
またはブザーでお知らせ)

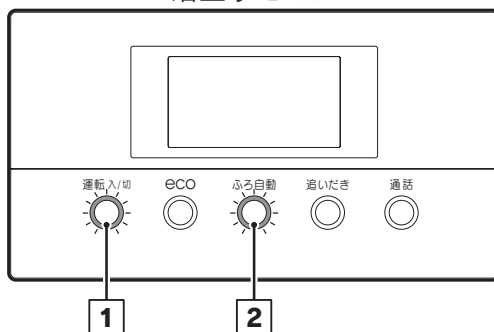


お湯が冷めたら《自動保温》
お湯が減ったら《自動たし湯》
(Xタイプのみ)

台所リモコン



浴室リモコン



運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環口に循環口フィルタがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. ふろ設定温度(沸き上げ温度)とふろ水位(お湯はり量)を確認する。(浴室リモコン)

ふろ水位の調節は「ふろ水位の設定」を参照してください。 **31ページ**

ふろ設定温度の調節は「ふろ温度の設定」を参照してください。 **33ページ**

1 ふろ自動スイッチ②を押す

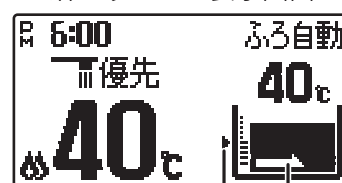


台所リモコン表示画面



お湯はり表示

浴室リモコン表示画面



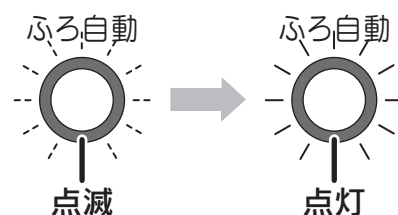
自動たし湯表示(Xタイプのみ)

お湯はり表示

表示と音声で「ふろ温度〇〇℃でお湯をはります」とお知らせし、お湯をはりを始めます。
[ふろ自動ランプ点滅、お湯はり表示・ふろ自動表示・自動たし湯表示(Xタイプのみ)点灯]

お湯はり終了後は……

設定したふろ水位までお湯はりすると自動的に停止します。
設定温度に沸き上げるとお湯はりの完了をリモコンの表示と音声で、「おふろが沸きました」とお知らせします。
ふろ自動ランプが点滅から点灯に変わり、保温を開始します。
保温中はリモコンの表示画面に保温表示と「保温中」を表示し、お湯が冷めたら沸き上げを繰り返しふろ設定温度に保ちます。
また、お湯が減ったらたし湯をして浴そうの水位を保ちます。(Xタイプのみ)
保温時間を経過すると自動的にふろ自動運転を終了します。



ふろ保温時間の設定は「保温時間の設定」を参照してください。 **32・33ページ**
自動たし湯の設定は「自動たし湯の設定」を参照してください。(Xタイプのみ) **35ページ**

ふろ自動をやめたいときは

ふろ自動スイッチ **2** を押してください。
ふろ自動ランプが消灯し運転が終了します。

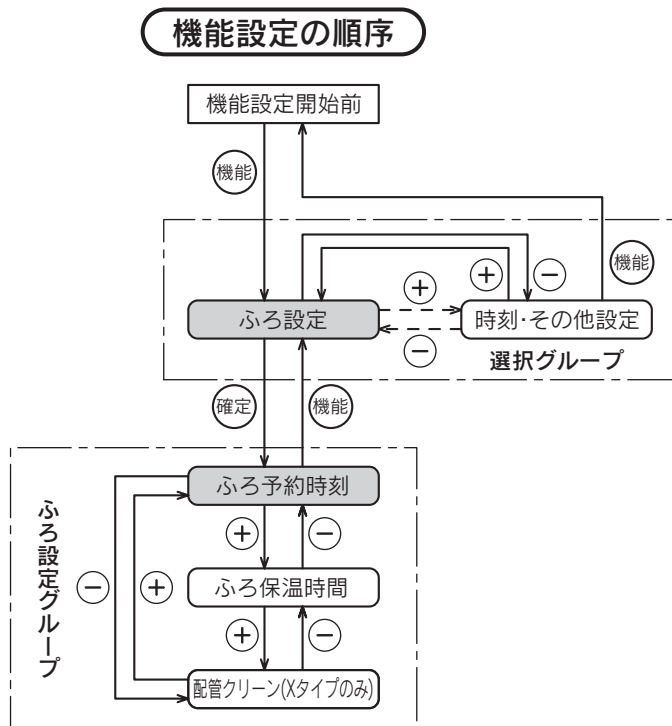
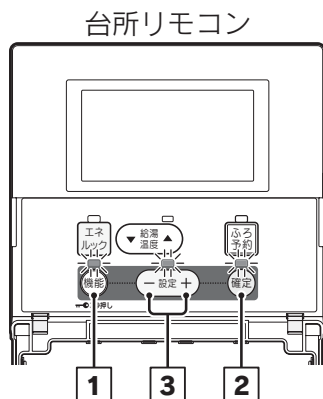


お知らせ

- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。 **33ページ**
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約20分に一度循環ポンプが作動して浴そう内のお湯の温度を検知し、低いときはふろ設定温度まで沸き上げます。
- ふろ自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時中断することがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなる場合があります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 残り湯がある状態でふろ自動運転をすると、ふろ水位が変わることがあります。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は、必ず浴そうを空にしてください。
- バックアップ運転中は受け付けません。

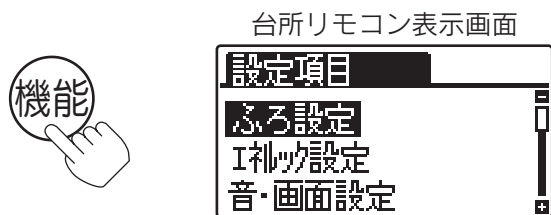
ふろ自動運転の予約時刻の設定

- ふろ自動運転の予約時刻を設定することができます。
- この設定は台所リモコンで行います。

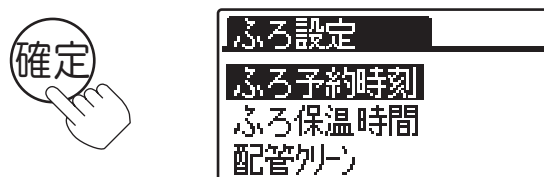


1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

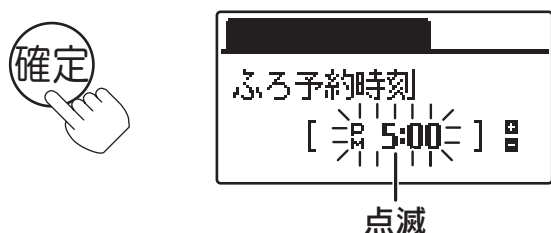


3 確定スイッチ²を押す



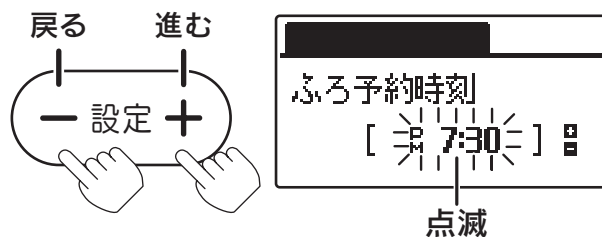
ふろ設定グループの項目を表示します。

4 もう一度確定スイッチ²を押す



現在の設定が点減します。

5 設定スイッチ³を押して希望の内容を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

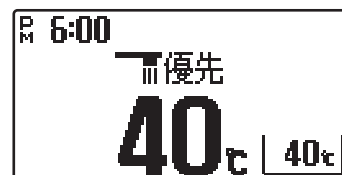
6 確定スイッチ²を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「3」の表示になり、設定スイッチ³で他の機能を続けて設定できます。

7 ふたを閉じる



通常が表示に戻ります。

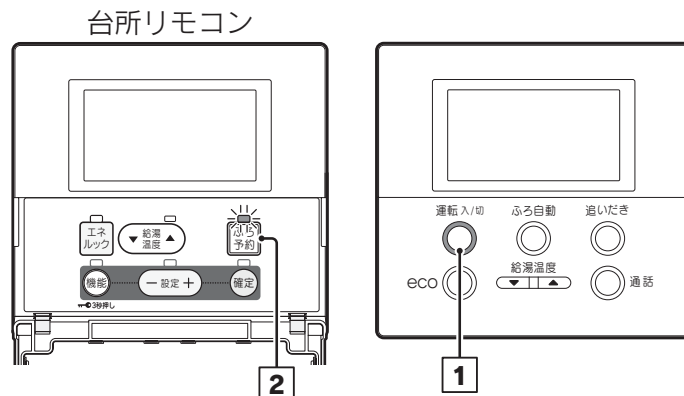
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してふろ予約時刻を設定してください。
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「PM5:00」(17:00)に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

ふろ自動運転の予約

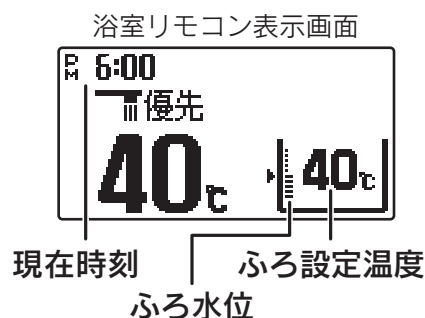
- 「ふろ自動運転の予約時刻の設定」で設定した時刻にお湯はりが完了するように、ふろ自動運転を予約することができます。
- この設定は台所リモコンで行います。



運転スイッチ **1** が「切」のときは押して「入」にしてください。

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環口に循環口フィルタがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. ふろ設定温度(沸き上げ温度)とふろ水位(お湯はり量)を確認する。
(浴室リモコン)
5. 現在時刻が合っていることを確認する。



1 ふろ予約スイッチ **2** を押す

ふろ予約ランプ・ふろ予約表示が点灯し、表示と音声で「お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇〇分に予約されました」とお知らせします。
予約時刻の約30分前にふろ自動運転を始めます。



予約時刻の変更は「ふろ自動運転の予約時刻の設定」を参照してください。 **28・29ページ**

ふろ自動運転の予約をやめたいときは

ふろ予約スイッチ **2** を押してください。
ふろ予約ランプ・ふろ予約表示が消灯します。

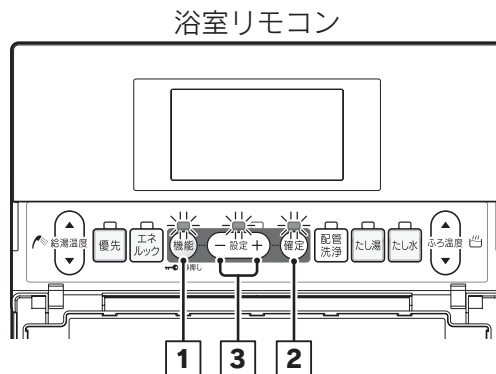


お知らせ

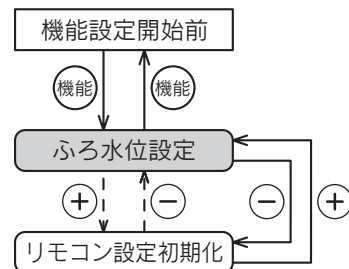
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません、時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合やお湯はり中に給湯する場合は、沸き上げ終了時刻が遅れることがあります。
- バックアップ運転中は受け付けません。

ふろ水位の設定

- ふろ自動運転の浴そうの水位を設定することができます。
- この設定は浴室リモコンで行います。

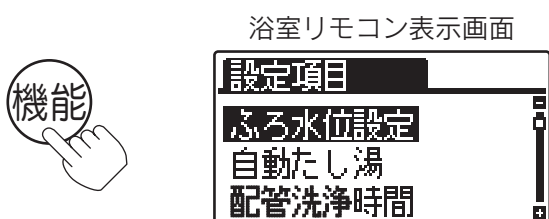


機能設定の順序

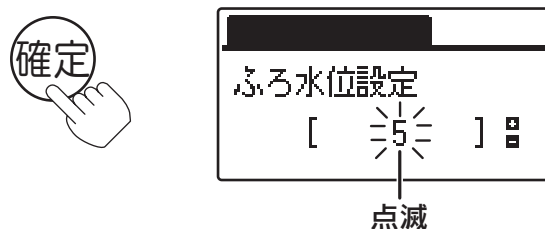


1 ふたを開く

2 機能スイッチ[1]を押す

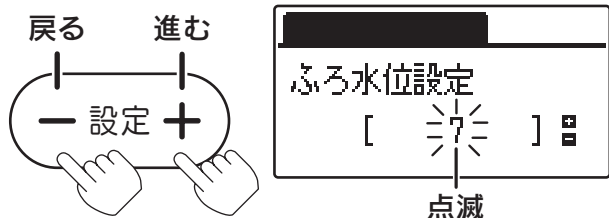


3 確定スイッチ[2]を押す



現在の設定が点減します。

4 設定スイッチ[3]を押して希望の内容を設定する



1<=>2...9<=>10の順で変更できます。

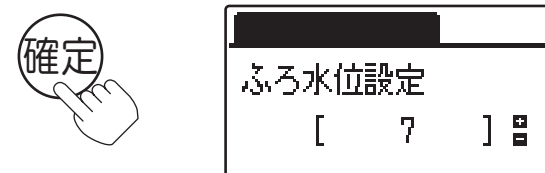
●Aタイプの場合

水位は循環口の高さから1段目は約5～10cm(約25リットル)、2段目以上は約25リットルずつ増えます。

●Xタイプの場合

水位は循環口の高さから1段目は約10～15cm(約40リットル)、2段目以上は約4cmずつ増えます。

5 確定スイッチ[2]を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ[1]を押すと「2」の表示になり、設定スイッチ[3]で他の機能を続けて設定できます。

6 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 洋風バスなど浅い浴そうや循環口の位置によっては、ふろ水位設定を高めにするると浴そうからお湯があふれる場合があります。また、浴そうの大きさによっては設定したふろ水位にならない場合があります。
- お買い求め時は「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- バックアップ運転中でも設定することはできませんが、表示されません。

ご使用の前に

給湯・ふろ運転

エネルギー

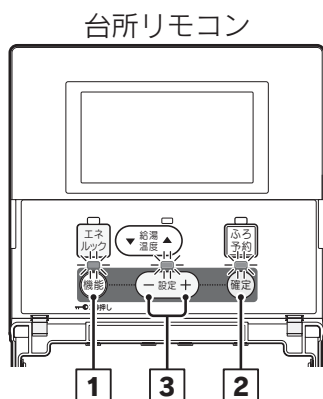
その他の機能

もしものとき・故障かな？

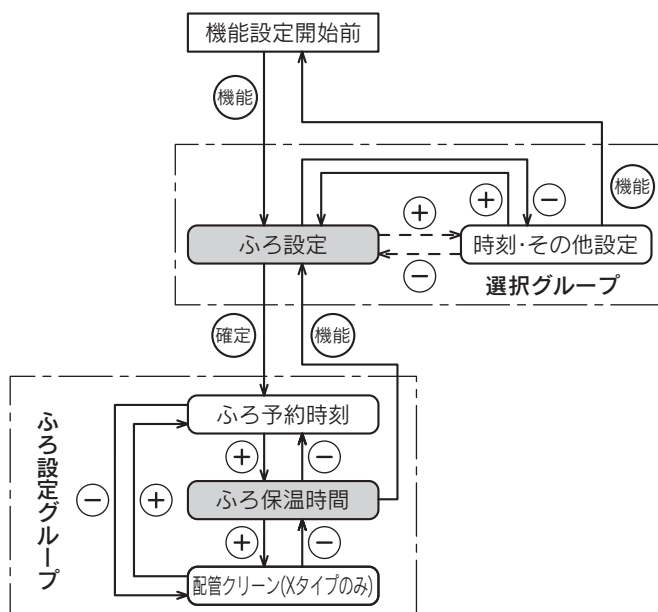
長く使っていただくために

保温時間の設定

- ふろ自動運転の保温時間を設定することができます。
- この設定は台所リモコンで行います。

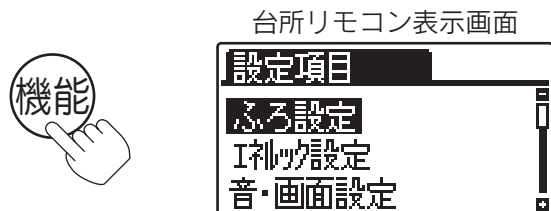


機能設定の順序

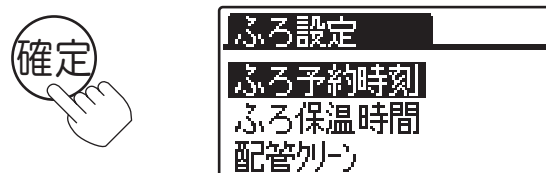


1 ふたを開く

2 機能スイッチ[1]を押す

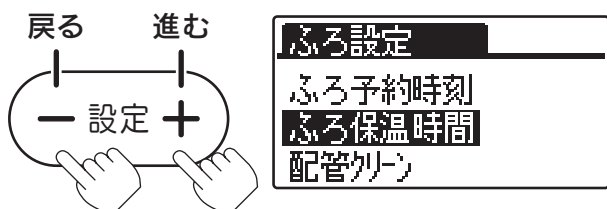


3 確定スイッチ[2]を押す

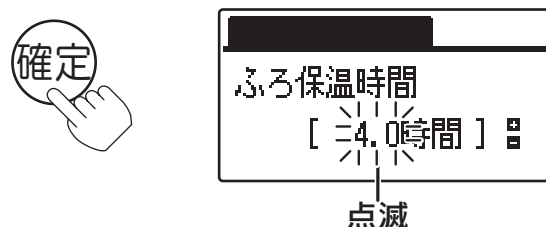


ふろ設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ[3]を押して「ふろ保温時間」を選択する

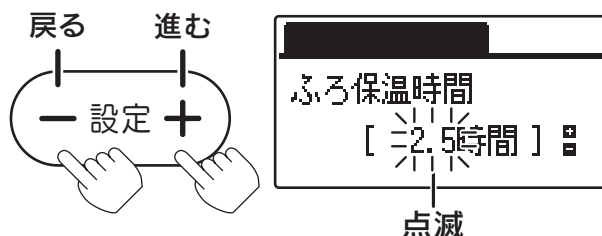


5 確定スイッチ[2]を押す



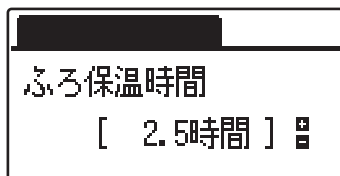
現在の設定が点減します。

6 設定スイッチ[3]を押して希望の内容を設定する



設定時間は0～10時間までは0.5時間(30分単位)、10時間以上は1時間単位で変わります。
最大24時間まで設定できます。

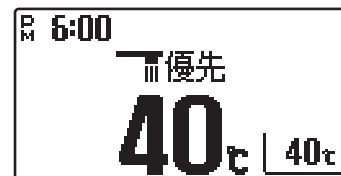
7 確定スイッチ^②を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ^①を押すと「4」の表示になり、設定スイッチ^③で他の機能を続けて設定できます。

8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。

約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

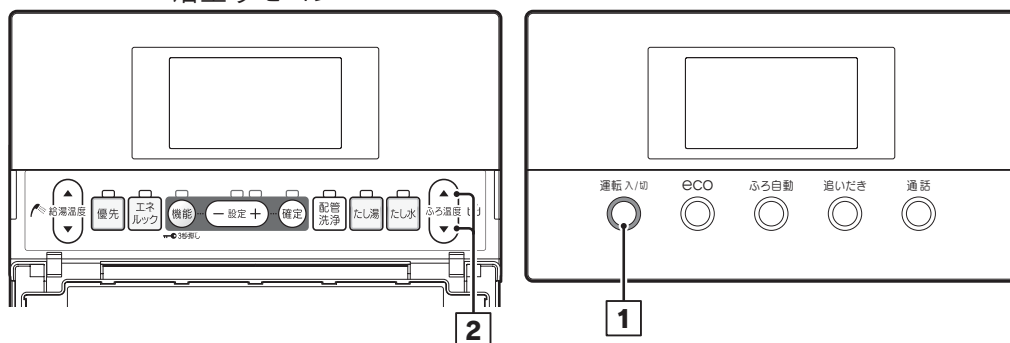
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時には「4.0時間」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふろ温度の設定

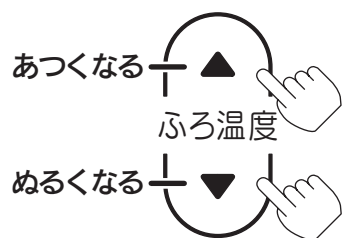
- 浴室リモコンでのみ設定できます。

浴室リモコン



運転スイッチ^①が「切」のときは押して「入」にしてください。

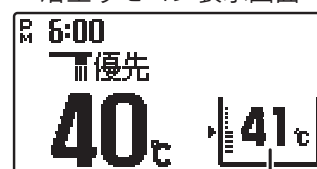
ふろ温度調節スイッチ^②を押す (一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



数字が変わる

設定温度は33℃～48℃ (1℃ごと)の範囲で調節できます。

設定温度を変えると表示と音声で「ふろ温度が○○℃に変更されました」とお知らせします。

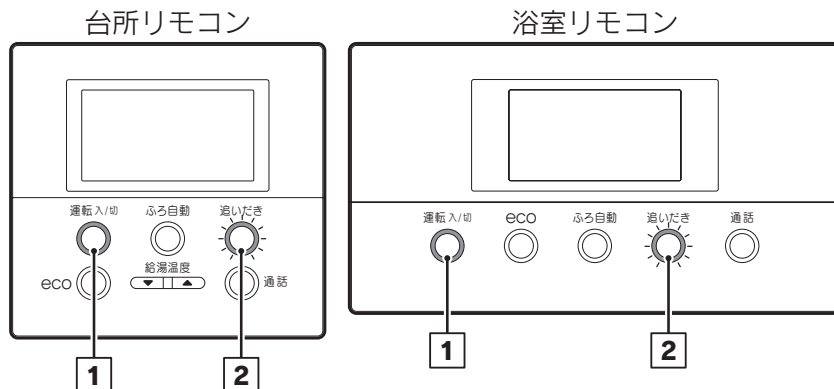
お知らせ

- バックアップ運転中は受け付けません。

追いだき運転 (浴そうのお湯を沸かします)

お願い

- 浴そうの水が循環口上部から約5cm以上ある状態で使用してください。



運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

追いだきスイッチ②を押す



追いだきランプが点灯し、表示と音声で「追いだきをします」とお知らせします。

浴そうのお湯の温度がリモコンで設定した温度より低い場合は、ふろ設定温度まで沸き上げます。

浴室リモコンで操作した場合のみ、浴そうのお湯の温度がふろ設定温度以上のときはお湯の温度+約1℃まで沸き上げます。

(最高約48℃まで沸き上げます。)

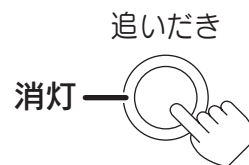
沸き上げると台所リモコンからメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。

(台所リモコンで操作した場合のみ)

追いだきの温度調節は「ふろ温度の設定」を参照してください。 **33ページ**

追いだき運転をやめたいときは

追いだきスイッチ②を押してください。
追いだきランプが消灯し運転が終了します。



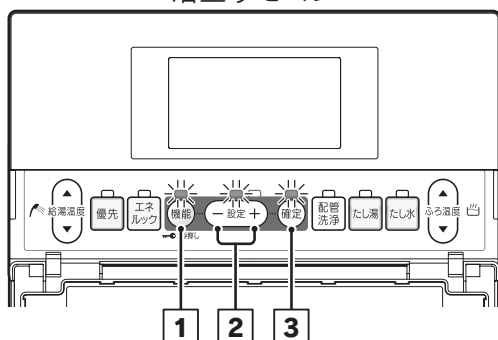
お知らせ

- 給湯中に追いだき運転をすると、給湯量が減ったり給湯温度が変化することがあります。
- 断水のときは浴そうのお湯(水)が循環口上部から約5cm以上あっても追いだき運転はしないてください。
故障の原因になります。
- バックアップ運転中は受け付けません。

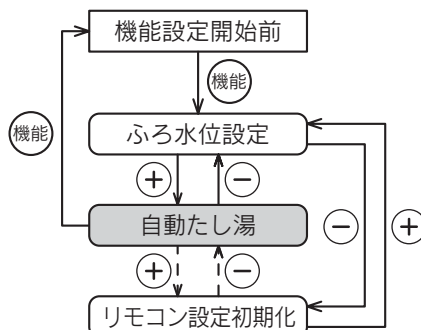
自動たし湯の設定 (Xタイプのみ)

- この設定を「する」にした場合は、ふろ自動運転時の保温運転中に浴そうのお湯が減少すると、自動的にお湯をたして浴そうの水位を一定に保ちます。自動たし湯を止めたい場合は「しない」に設定してください。

浴室リモコン



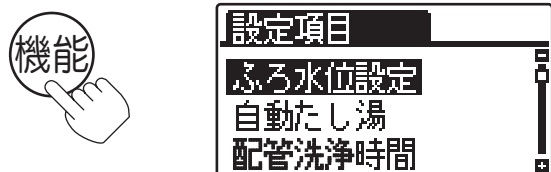
機能設定の順序



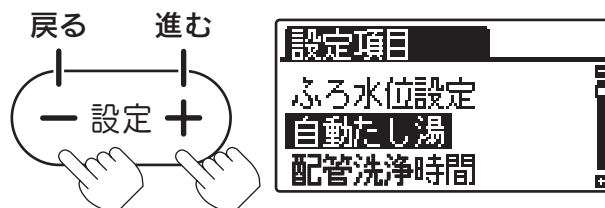
1 ふたを開く

2 機能スイッチ^①を押す

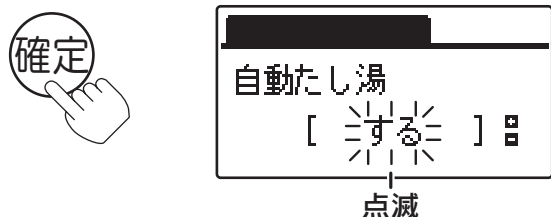
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ^②を押して「自動たし湯」を選択する

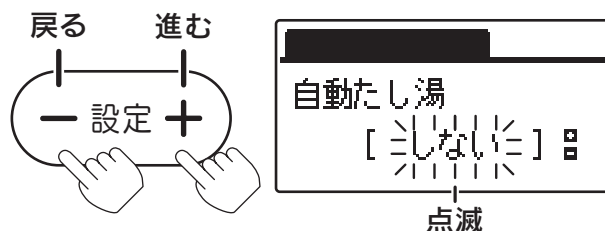


4 確定スイッチ^③を押す



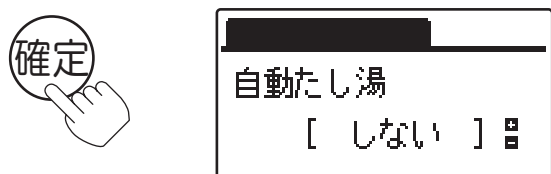
現在の設定が点滅します。

5 設定スイッチ^②を押して希望の内容を設定する



する<=>しないを選択します。

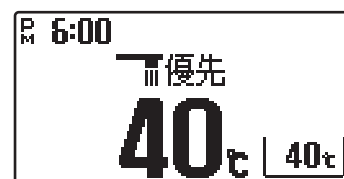
6 確定スイッチ^③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ^①を押すと「2」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

7 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。

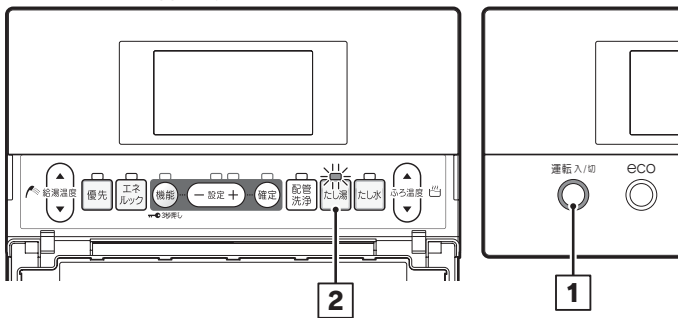
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「する」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

たし湯運転 (浴そうにふる設定温度のお湯を約20リットルたします)

浴室リモコン



たし湯をやめたいときは

たし湯スイッチ②を押してください。
たし湯ランプが消灯し運転が終了します。

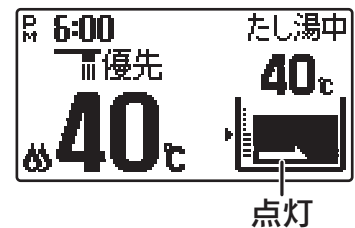


運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

たし湯スイッチ②を押す



浴室リモコン表示画面



たし湯ランプが点灯し、表示と音声で「たし湯をします」とお知らせします。浴そうにふる設定温度のお湯を約20リットルたすと自動的に終了します。

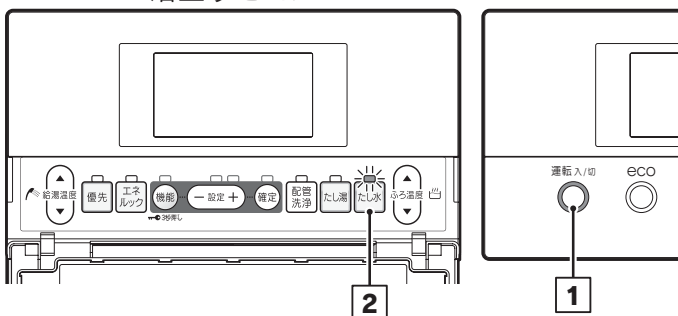
たし湯の温度調節は「ふる温度の設定」を参照してください。 **33ページ**

お知らせ

- たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時中断することがあります。
- バックアップ運転中は受け付けません。

たし水運転 (浴そうに水を約10リットルたして浴そうのお湯の温度を下げます)

浴室リモコン



たし水をやめたいときは

たし水スイッチ②を押してください。
たし水ランプが消灯し運転が終了します。

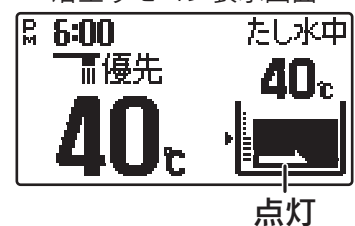


運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

たし水スイッチ②を押す



浴室リモコン表示画面



たし水ランプが点灯し、表示と音声で「たし水をします」とお知らせします。浴そうに水を約10リットルたすと自動的に終了します。

お知らせ

- たし水運転終了後のお湯の温度は、浴そうのお湯の温度と給湯温度によって異なります。
- たし水運転中に給湯やたし湯運転をすると、たし水運転を中止します。
- 給湯使用中は、たし水スイッチを押しても受け付けません。
- たし水運転開始時に循環ポンプが作動しますが、故障ではありません。
- バックアップ運転中は受け付けません。

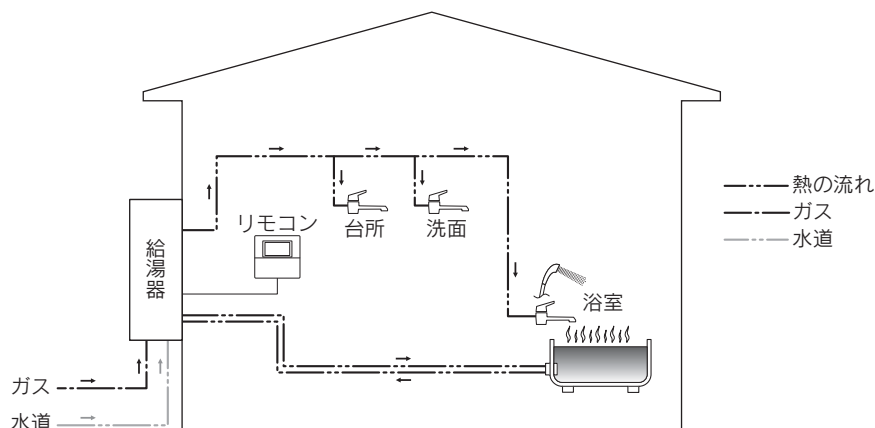
エネルギー表示について

エネルギーとは

エネルギーとは給湯器で使用したガス・水道・家庭全体の電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

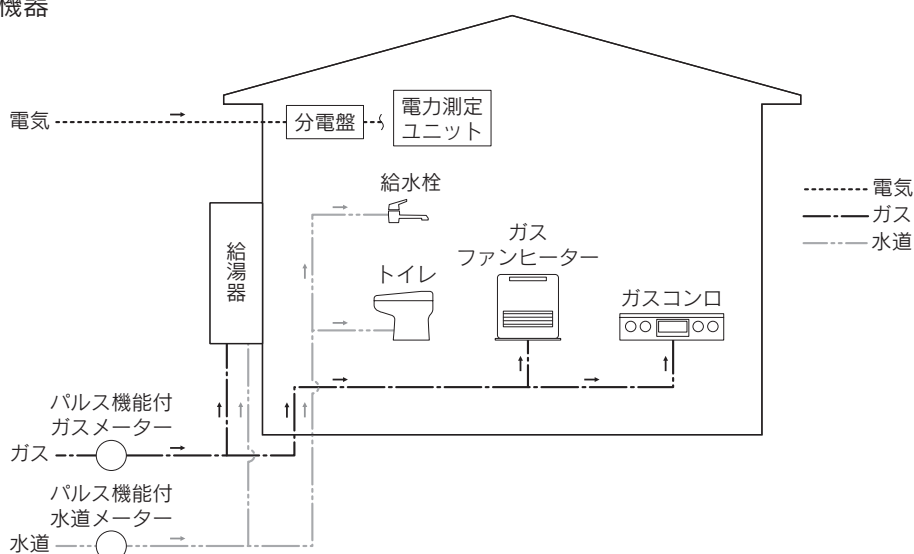
- ガス・お湯(水道)・電気などの目安使用量・目安使用金額を表示しています。実際の使用量・使用金額とは異なる場合があります。
- 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。基本料金は含まれません。
- ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
- エネルギーの機能をお使いいただくためには、「**現在時刻の設定**」を行ってください。 **18・19ページ**
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには、「**エネルギー表示の設定**」でガス・水道・電気の単価や目標値の設定を行ってください。設定しないとデータを表示しないなどの原因になります。 **42～57ページ**
- 「**エネルギー表示の設定**」や電力測定ユニット(別売部品)の取付けなどによって表示する項目や内容が異なります。
- 矢印の配線・配管の使用分をデータとして積算しています。

標準



電力測定ユニット(別売部品)を取付けた場合

- 電力測定ユニットの接続対象機器
 - ・パルス機能付ガスメーター
 - ・パルス機能付水道メーター

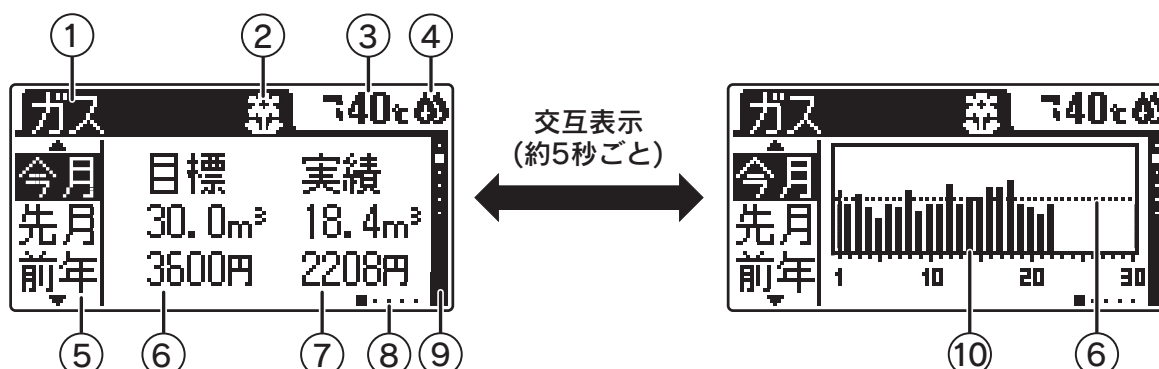


- 電力測定ユニット(別売部品)を取付けると家庭全体の電気使用量を表示します。
- 標準では給湯器のみのガス使用量を表示しています。
電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付ガスメーターを取付けると家庭全体のガス使用量を表示します。
- 電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体の水道使用量を表示します。
ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

エネルギー表示について

電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示

例 今月のガス使用量



① 表示項目	⑤ 期間 52・53ページ	⑧ 交互表示タイマー
② 達成マーク 50・51ページ	⑥ 使用量の目標値(※2) 42・43ページ	⑨ 項目数・表示の順番
③ 給湯温度表示(※1)	⑦ 期間中の量・金額・光熱費の目安 44～47・56・57ページ	⑩ 1時間または1日の使用量
④ 燃焼表示		

●データを表示しない場合は「エネルギー表示の設定」(上記表中の参照ページ)に従って設定を確認してください。

※1 運転スイッチを「入」にしたときに表示します。

※2 グラフは目標値が中心になるように表示しています。

グラフは目標値を変更したときに、変更前のデータが正確に表現されない場合があります。

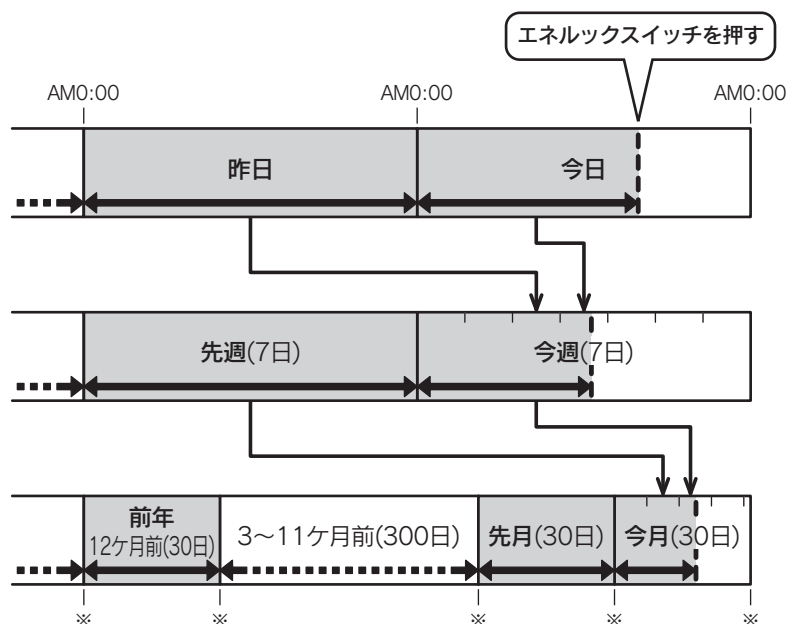
グラフは目標値が設定されていない場合、最大値に合わせて表示します。

●エネルギースイッチを押すと図のように一定期間ごとのデータを表示します。

カレンダー上の日付とは異なります。1ヶ月を30日としています。

●現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。

時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。 **18・19ページ**



※通電した翌日から30日ごと経過した翌日のAM0:00、または経過日数初期化の設定を行った日のAM0:00

エネルギーに関する設定

- エネルギーの機能をお使いいただくためには「**現在時刻の設定**」を行ってください。**18・19ページ**
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには図の「**エネルギー表示の設定**」を行ってください。
- 「**エネルギー表示の設定**」は図以外に下記の設定ができます。

「初期化の設定」**58・59ページ**

- ・「**エネルギー設定**」の設定内容をお買い求め時の状態に戻したいときに設定します。
- ・エネルギー表示に関する各項目の積算値を消去したいときに設定します。
- ・今月の積算開始日を設定します。

●エネルギー表示の設定

目標値の設定

42・43ページ

ひと月(30日)の使用量の目標値を設定します。



単価の設定

44・45ページ

金額を求めるための単価を設定します。



光熱費・CO₂計算の設定

46・47ページ

光熱費・CO₂排出量として表示する項目を設定します。



CO₂原単位の設定

48・49ページ

電気・ガス・お湯(水道)を使用した時に排出されるCO₂の単位量を設定します。



達成マークの設定

50・51ページ

表示ジャンプ先の設定

52・53ページ

エネルギーモニタ表示の設定

54・55ページ

現在使用しているエネルギー量として表示する項目を設定します。



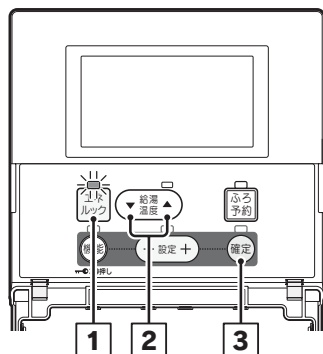
エネルギー金額表示の設定

56・57ページ

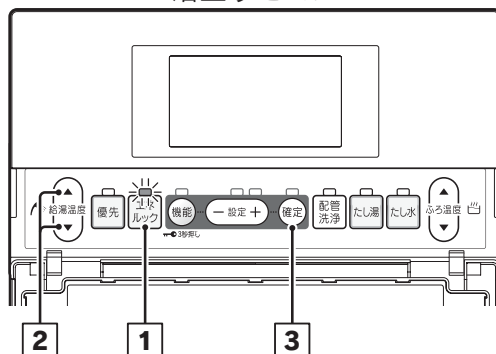
金額を表示するかないかを設定します。
設定しないと単価を設定しても金額を表示しません。

エネルギー表示の操作

台所リモコン



浴室リモコン



エネルギースイッチ^①を押す



リモコン表示画面

今日の情報			
電気	4.6kWh	105円	
ガス	0.8m³	104円	
お湯	0.20m³	40円	

これ以降はエネルギースイッチ^①と給湯温度調節スイッチ^②を押すごとに右の順序で表示します。

エネルギー表示をやめたいときは

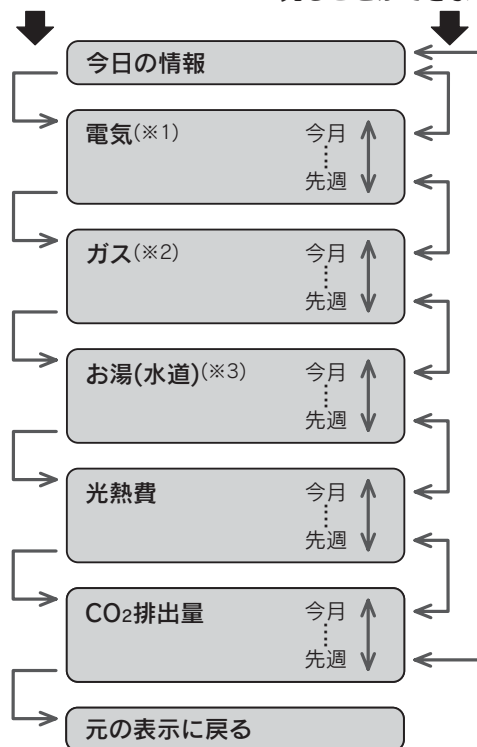


エネルギースイッチ^①を数回押すと元の表示に戻ります。また、何も操作しない状態が約1分間続くと通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の順序

エネルギー^①を押すごとに次の項目を表示します。

▼▲^②を押すごとにすべての表示をひとつずつ見ることができます。



交互表示を停止したいときは

グラフも表示する場合は数値とグラフが交互に表示します。確定スイッチ^③を押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。再度確定スイッチ^③を押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。また、何も操作しない状態が約2分間続くと元の表示に戻ります。



今日の情報

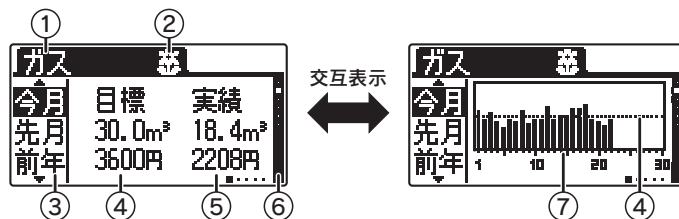
- 今日の電気(※1)・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。

今日の情報		
電気	4.6kWh	105円
ガス	0.8m³	104円
お湯	0.20m³	40円

①	使用量の目安
②	使用金額の目安
③	項目数・表示の順番

電気・ガス・お湯(水道)

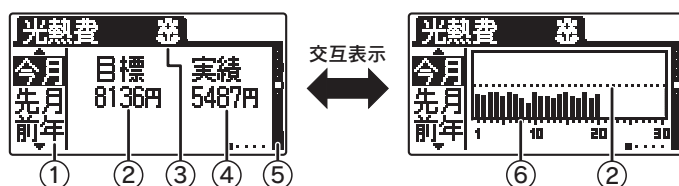
- 電気は家庭で使用したすべての電力量を表示します。(※1)
- ガスは給湯器で使用したガスの量と目標値を表示します。(※2)
- お湯は給湯器で使用したお湯の量と目標値を表示します。
- 水道は家庭全体でを使用したすべての水道の量と目標値を表示します。(※3)



①	表示項目
②	達成マーク
③	期間
④	目標値
⑤	期間中の量・金額の目安
⑥	項目数・表示の順番
⑦	1時間または1日の使用量

光熱費

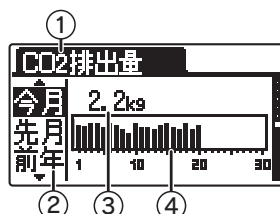
- 「光熱費計算の設定」で設定された項目の合計値と目標値を表示します。
- ガス・お湯(水道)(※3)・電気いずれかが単独、または合計して表示します。
- 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみエネルギー量を表示します。(※4)



①	期間
②	目標値
③	達成マーク
④	期間中の光熱費の目安
⑤	項目数・表示の順番
⑥	1時間または1日の使用量

CO₂排出量

- ガス・お湯(水道)(※3)・電気(※1)の使用によるCO₂の排出量を表示します。
- ガス・お湯(水道)(※3)・電気(※1)いずれかが単独、または合計して表示します。



①	表示項目
②	期間
③	期間中のCO ₂ 排出量の目安
④	1時間または1日の使用量

お知らせ

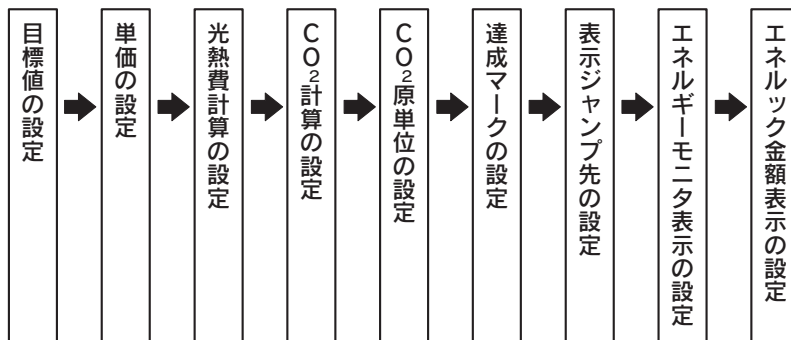
- ※1 電力測定ユニット(別売部品)の取付けを行わないと表示しません。
- ※2 電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付ガスメーターを取付けると給湯器以外でのガスの使用(ガスファンヒーター・ガスコンロなど)を含んだ家庭全体でを使用したガス消費量を表示します。
- ※3 電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると水道の使用量を表示します。
水道の使用量を表示するとお湯の使用量は表示しません。
- ※4 エネルギー量表示は次の式にて算出しています。

$$\text{ガス量(m)} \times \left[\begin{array}{l} \text{都市ガスの場合: } 12.5(\text{kWh/m}^3) \\ \text{LPガスの場合: } 27.9(\text{kWh/m}^3) \end{array} \right] + \text{購入電気(kWh)} / 0.369 (\text{一次エネルギー換算量})$$

- 「エネルギー金額表示の設定」を「しない」に設定した場合は金額の代わりに「ー」を表示します。 **56・57ページ**
- 金額・目標値・達成マーク・光熱費・CO₂排出量などは設定しないと表示しません。
「電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示」・「エネルギーに関する設定」・「エネルギー表示の設定」に従って設定してください。 **38・39・42～57ページ**
- エネルギー非表示状態からエネルギースイッチを押してエネルギーを表示させたときに、数値は最新情報に更新されます。グラフは毎正時に更新されます。
- バックアップ運転中は受け付けません。

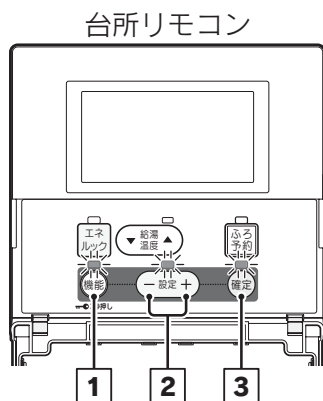
エネルギー表示の設定

- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには図の設定を行ってください。
設定しないとエネルギー表示のデータを一部表示しません。
- エネルギーの機能をお使いいただくためには「**現在時刻の設定**」を行ってください。
18・19ページ
- この設定は台所リモコンで行います。

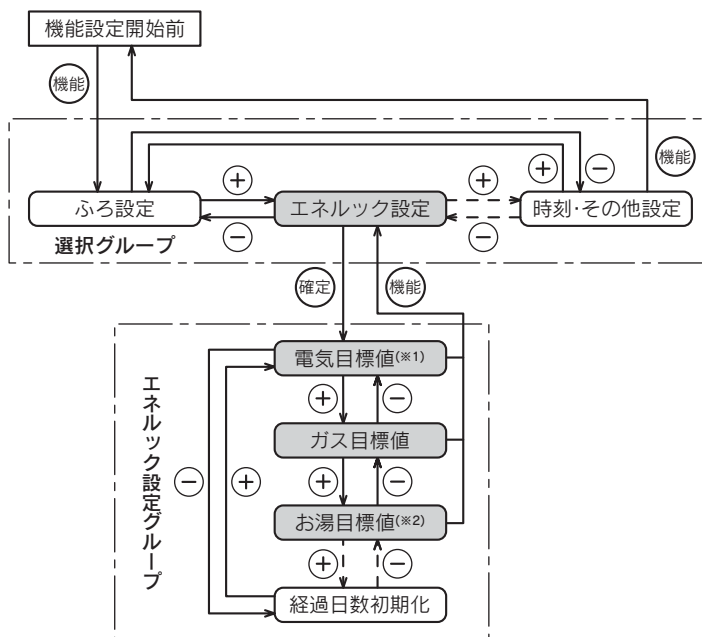


目標値の設定

- ひと月(30日)分の電気(※1)・ガス・お湯(水道)(※2)の使用量の目標値を設定します。
目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。

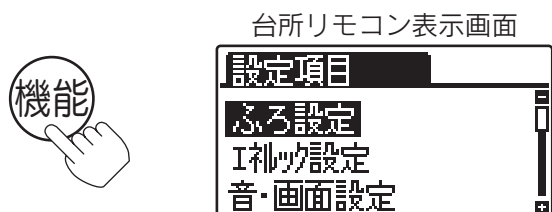


機能設定の順序

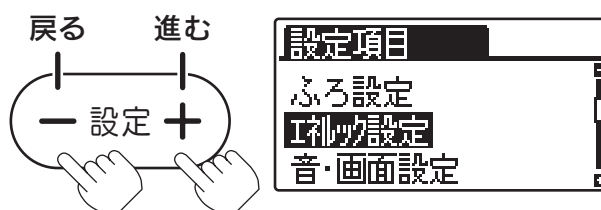


1 ふたを開く

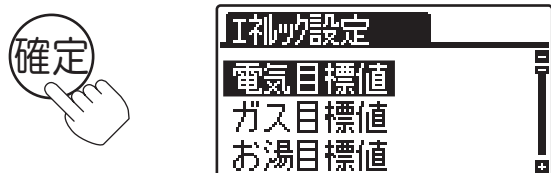
2 機能スイッチ $\boxed{1}$ を押す



3 設定スイッチ $\boxed{2}$ を押して「エネルギー設定」を選択する



4 確定スイッチ³を押す



エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「電気目標値」^(※1) 「ガス目標値」 「お湯(水道)目標値」^(※2) のいずれかを選択する

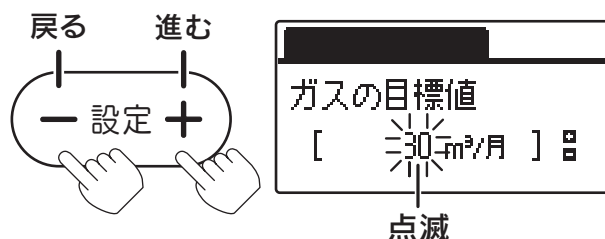


6 確定スイッチ³を押す



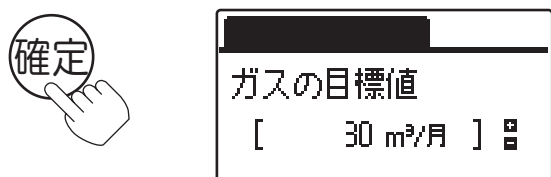
現在の設定が点減します。
※イラストは「ガス目標値」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容に設定する



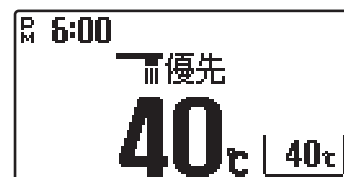
1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。

8 確定スイッチ³を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



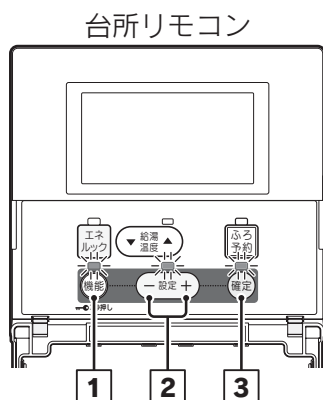
通常表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。

お知らせ

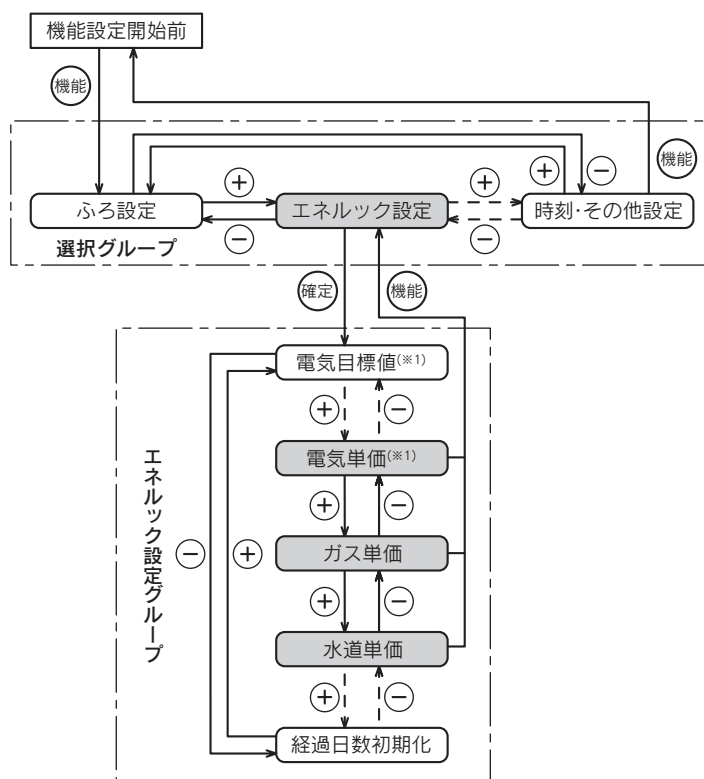
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - お買い求め時には目標値は設定されていません。
 - 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。
 - ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。
 - ※2 水道に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると表示します。
- 水道に関する表示を表示するとお湯に関する表示は表示しません。

単価の設定

●お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社の検針票、使用量のお知らせなどを参考にして購入単価を設定します。

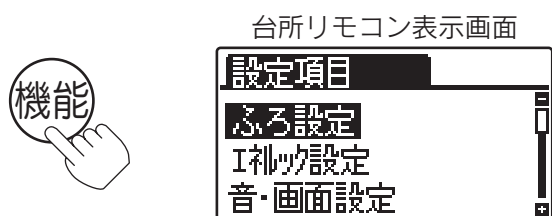


機能設定の順序

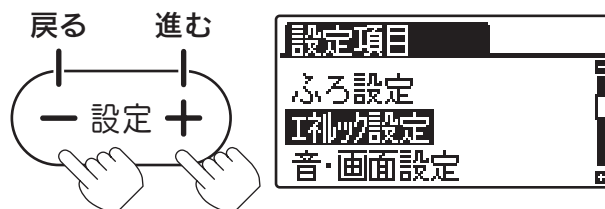


1 ふたを開く

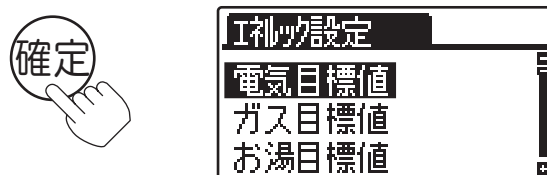
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

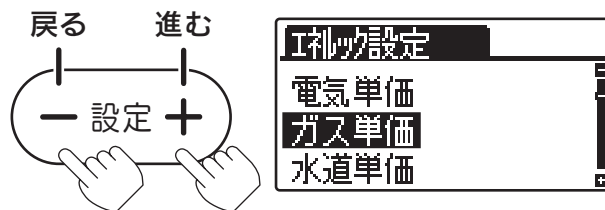


4 確定スイッチ[3]を押す

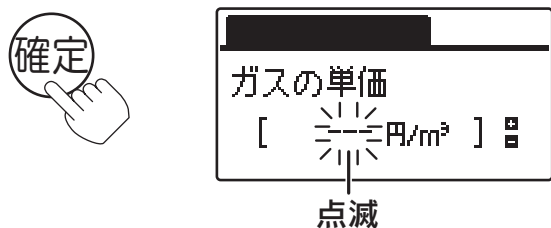


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「電気単価」^(※1) 「ガス単価」 「水道単価」の いずれかを選択する

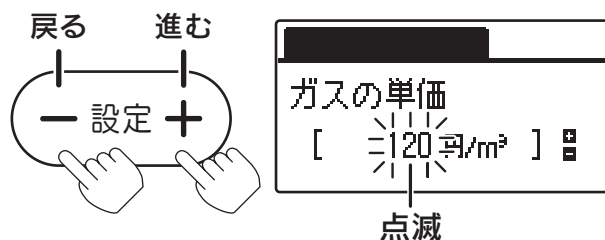


6 確定スイッチ³を押す



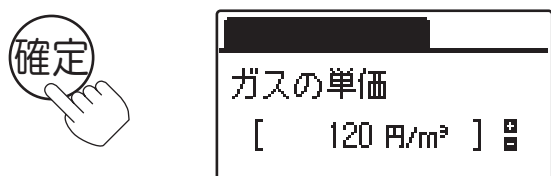
現在の設定が点滅します。
※イラストは「ガス単価」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



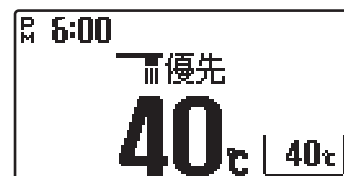
1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



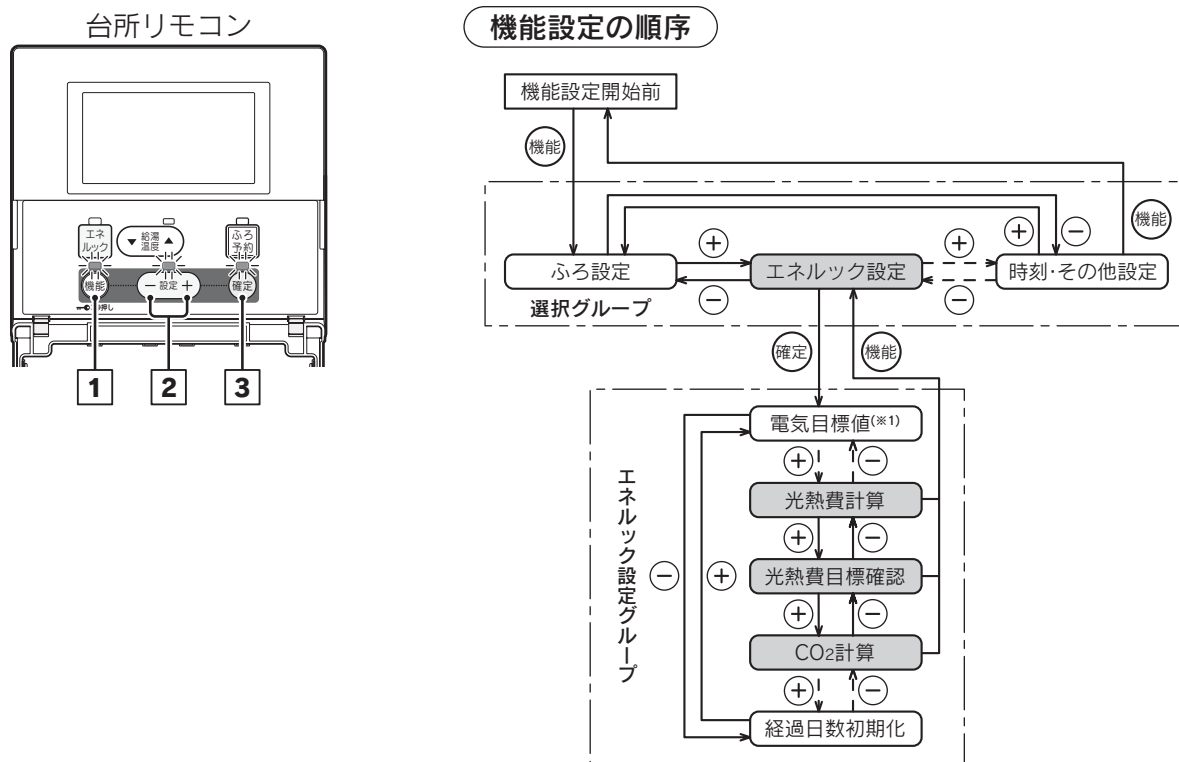
通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - お買い求め時には単価は設定されていません。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

光熱費・CO₂計算の設定、光熱費目標確認

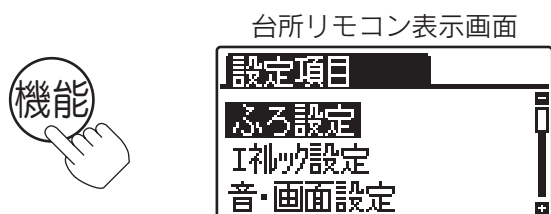
- 「光熱費計算」で「光熱費」、「CO₂計算」で「CO₂排出量」の計算内容を設定します。
計算内容はガス・電気(※1)・お湯(水道)(※2)の組み合わせにより決まります。
- 「光熱費目標確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。



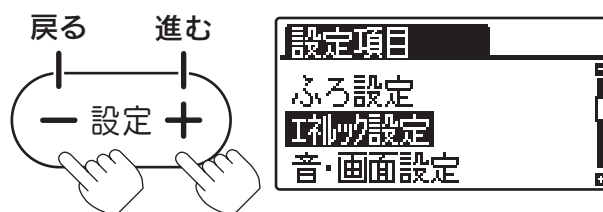
- 「光熱費目標確認」の場合は「7」・「8」の操作は不要です。

1 ふたを開く

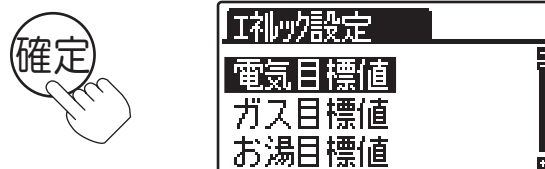
2 機能スイッチ1を押す



3 設定スイッチ2を押して「エネルギー設定」を選択する

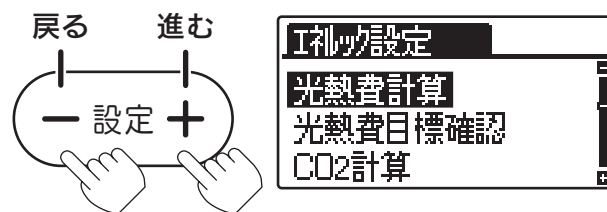


4 確定スイッチ3を押す

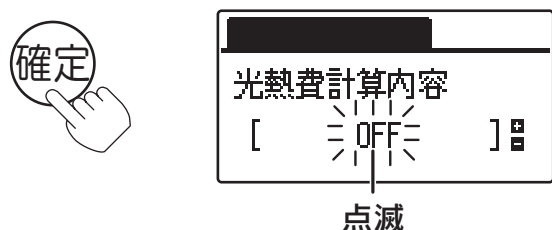


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「光熱費計算」 「光熱費目標確認」 「CO₂計算」の いずれかを選択する

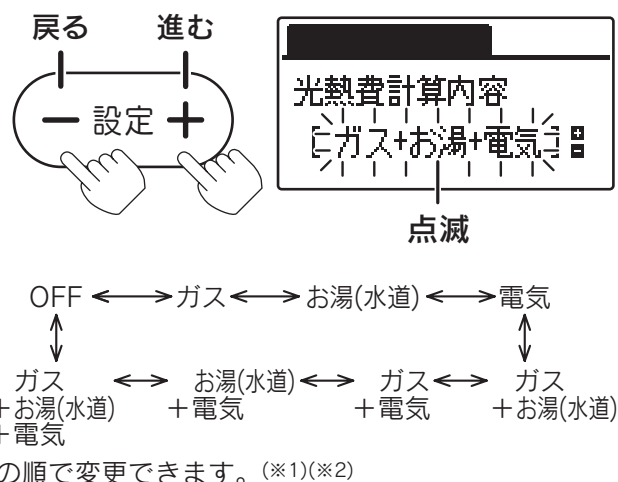


6 確定スイッチ³を押す

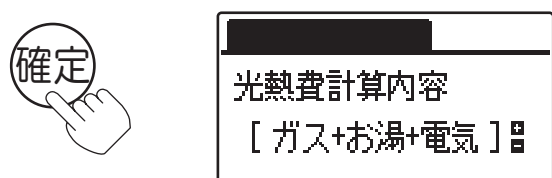


光熱費計算・CO₂計算の場合は現在の設定が点滅します。
光熱費目標確認の場合は目標を表示します。
※イラストは「光熱費計算」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する

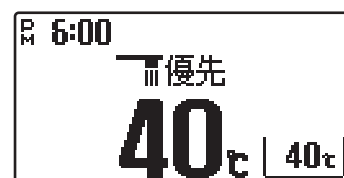


8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



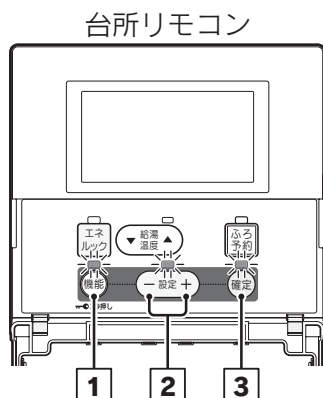
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

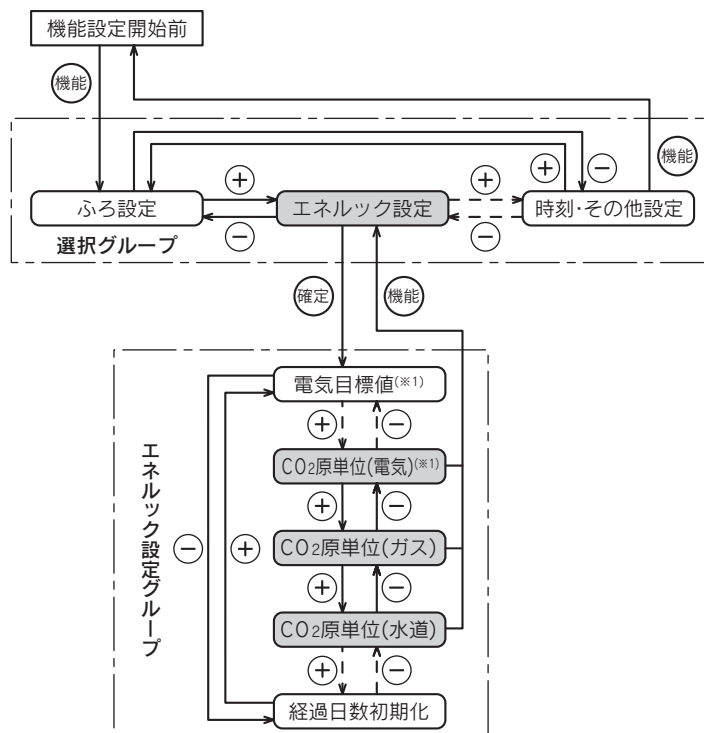
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「光熱費計算」と「CO₂計算」はお買い求め時には「OFF」に設定されています。
- 「光熱費計算」を「OFF」に設定するとエネルギーの「光熱費」を表示しません。
また、「光熱費目標確認」は「-----円」と表示します。
- 「CO₂計算」を「OFF」に設定するとエネルギーの「CO₂排出量」を表示しません。
- 「光熱費計算」の設定内容すべてに目標値を設定してください。
設定していないと金額表示は「-----円」を表示します。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。
- ※2 水道に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると表示します。
水道に関する表示を表示するとお湯に関する表示は表示しません。

CO₂ 原単位の設定

- ガス・水道・電気のCO₂の原単位を設定します。
- 「CO₂原単位」とはガス・水道・電気※1を使用したときに排出されるCO₂の単位量のことです。

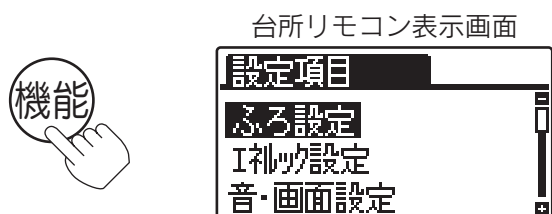


機能設定の順序

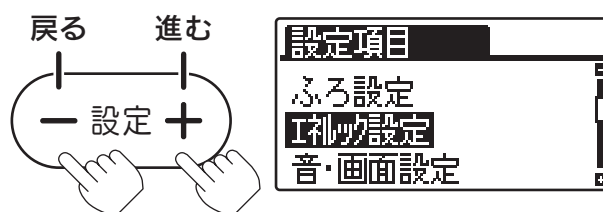


1 ふたを開く

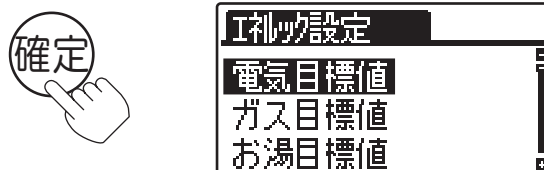
2 機能スイッチ1を押す



3 設定スイッチ2を押して「エネルギー設定」を選択する



4 確定スイッチ3を押す



エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「CO₂原単位(電気)」^(※1) 「CO₂原単位(ガス)」 「CO₂原単位(水道)」の いずれかを選択する

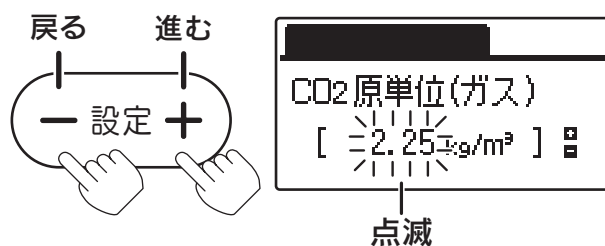


6 確定スイッチ³を押す



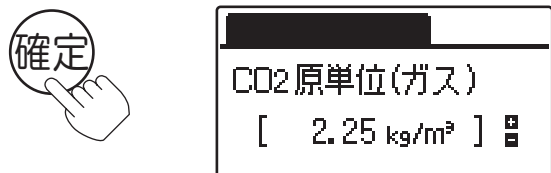
現在の設定が点滅します。
※イラストは「CO₂原単位(ガス)」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



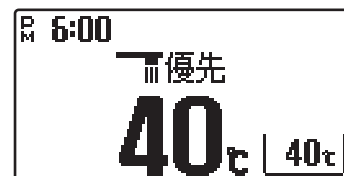
1回ずつ押すと0.01単位、押し続けると0.10単位で変わります。

8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

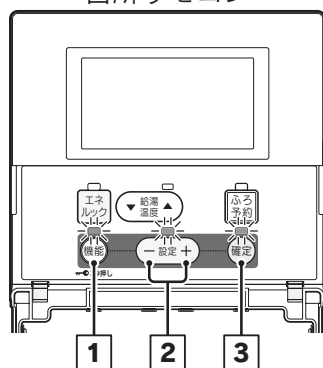
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「CO₂原単位(電気)」はお買い求め時には「0.69kg/kWh」に設定されています。
(火力電源平均値 平成13年中央環境審議会地球環境部会資料より)
- 「CO₂原単位(ガス)」はお買い求め時には「2.21kg/m³」に設定されています。
(環境省 総合環境政策局CO₂原単位表より)
- 「CO₂原単位(水道)」はお買い求め時には「0.19kg/m³」に設定されています。
(環境省 総合環境政策局CO₂原単位表より)
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

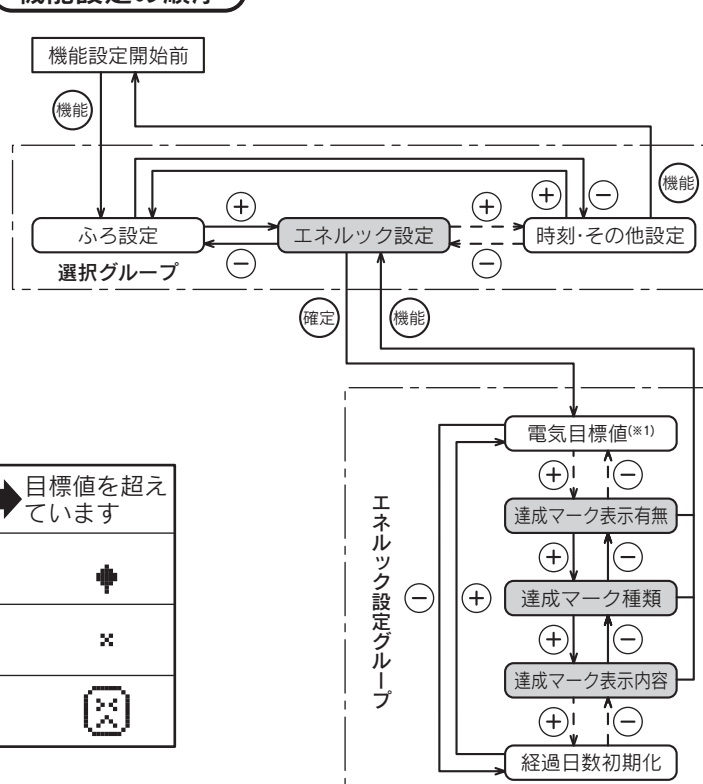
達成マークの設定

- 達成マークは目標を設定した項目の目標値に対する達成度合を各項目と通常画面に表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で3種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。
- 「達成マーク表示内容」でどの項目の今週の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

台所リモコン



機能設定の順序

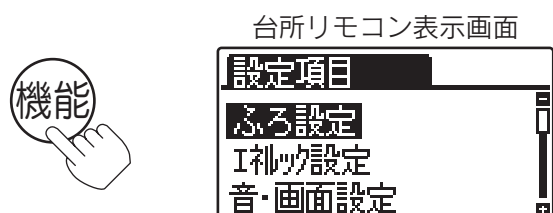


●達成マークの種類

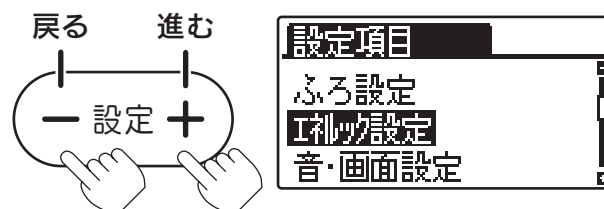
達成度	目標を達成しています	ほぼ目標値 どおりです	目標値を超えています
花			
クローバー			
顔			

1 ふたを開く

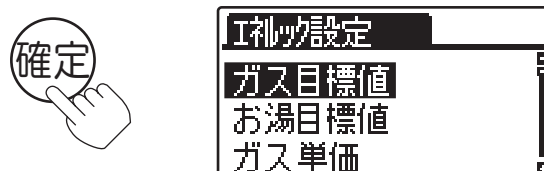
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

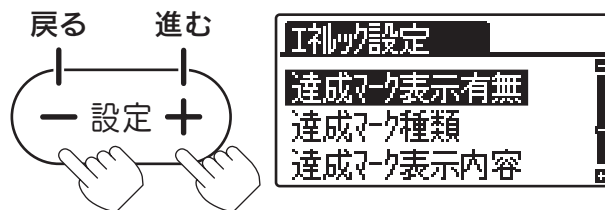


4 確定スイッチ[3]を押す

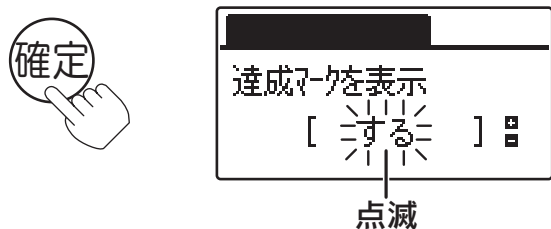


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「達成マーク表示有無」 「達成マーク種類」 「達成マーク表示内容」の いずれかを選択する

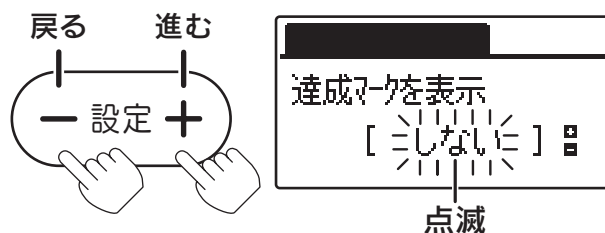


6 確定スイッチ³を押す



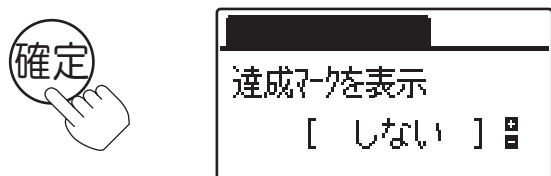
現在の設定が点減します。
※イラストは「達成マーク表示有無」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



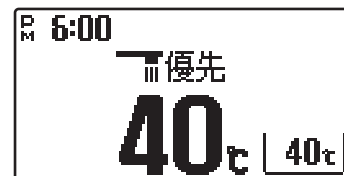
- 達成マーク表示有無の場合
する⇔しないを選択できます。
- 達成マーク種類の場合
花⇔クローバー⇔顔の順で変更できます。
- 達成マーク表示内容の場合
→電気←→ガス←の順で変更できます。(※1)(※2)
→光熱費⇔お湯(水道)←

8 確定スイッチ³を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



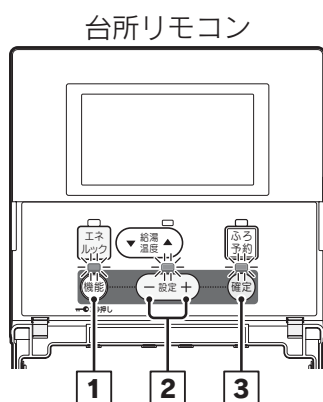
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

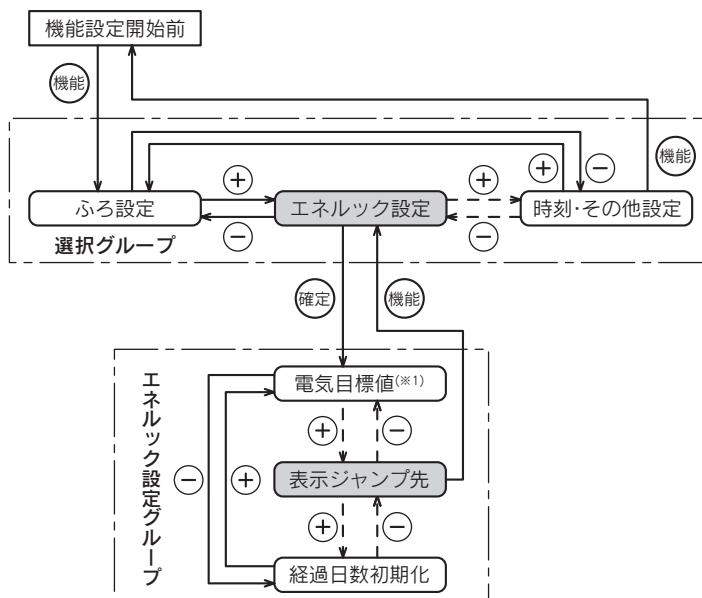
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
- 「達成マーク表示有無」を「しない」に設定すると、「達成マーク種類」と「達成マーク表示内容」は表示なくなり設定できません。
- お買い求め時には「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「ガス」に設定されています。
- 通常画面に表示する達成マークは「今週」の達成度合を表しています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。
- ※2 水道に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると表示します。
水道に関する表示を表示するとお湯に関する表示は表示しません。

表示ジャンプ先の設定

●エネルギースイッチを押して、最初に表示する情報を設定します。

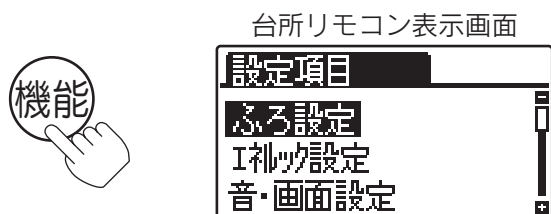


機能設定の順序



1 ふたを開く

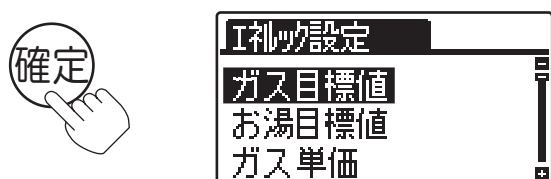
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

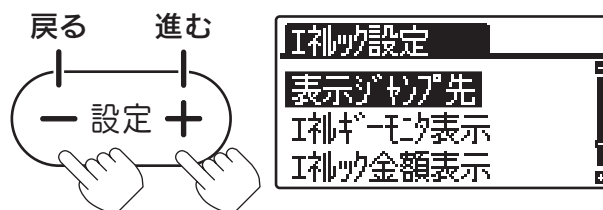


4 確定スイッチ[3]を押す

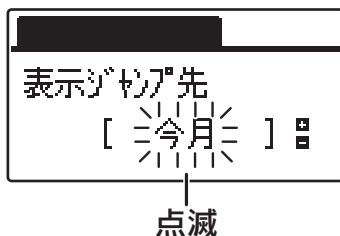


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ[2]を押して「表示ジャンプ先」を選択する

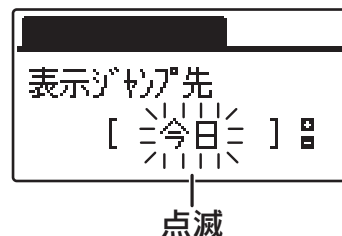
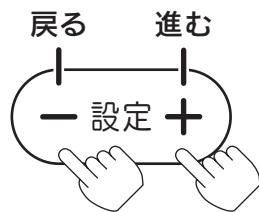


6 確定スイッチ³を押す



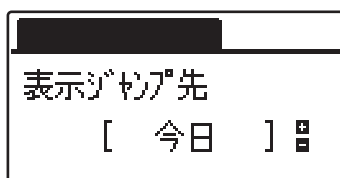
現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ²を押して希望の内容を設定する



今月<=>先月<=>前年<=>今日の順で変更できます。
↑先週<=>今週<=>昨日↓

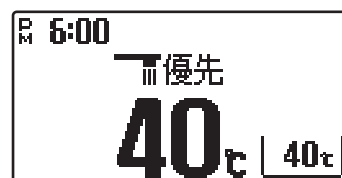
8 確定スイッチ³を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



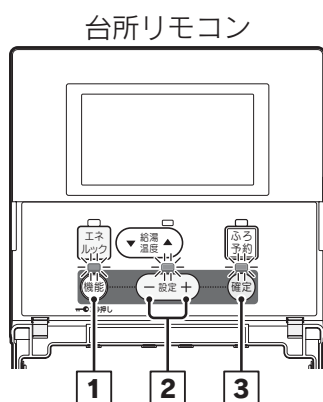
通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。

お知らせ

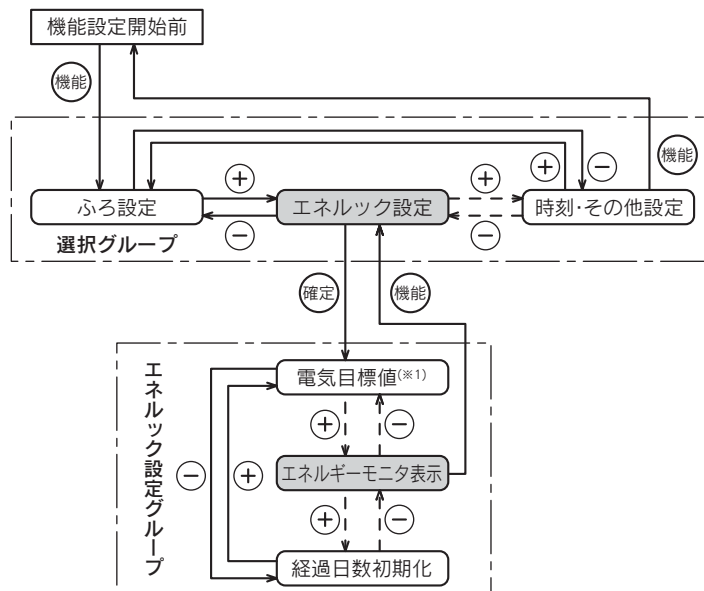
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - お買い求め時は「今月」に設定されています。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

エネルギーモニタ表示の設定

●ガス・お湯・電気(※1)のどれかひとつについて現在の使用量を通常画面に表示します。

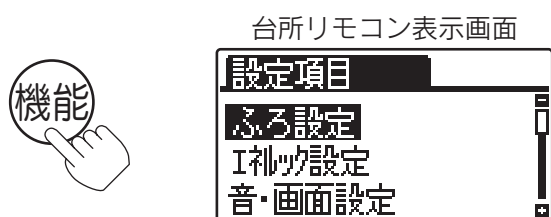


機能設定の順序

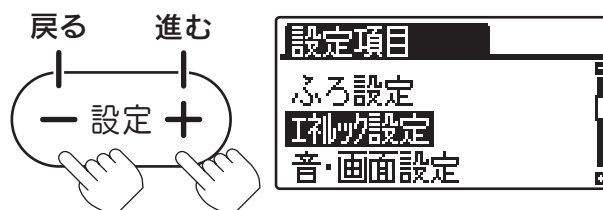


1 ふたを開く

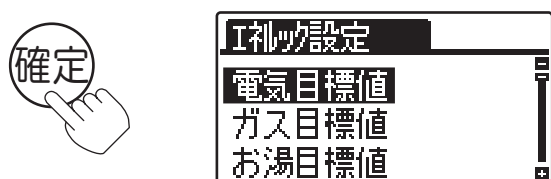
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

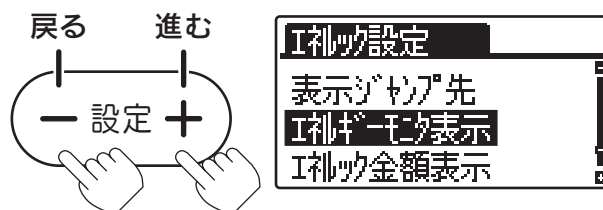


4 確定スイッチ[3]を押す

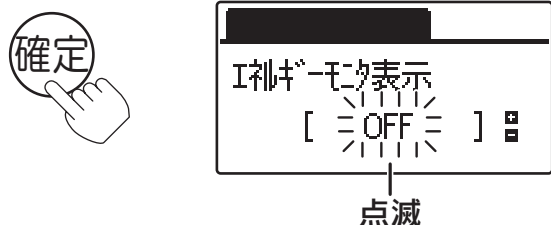


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ[2]を押して「エネルギーモニタ表示」を選択する

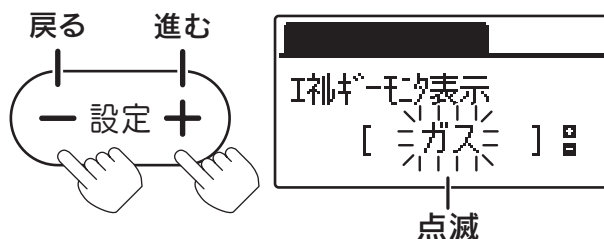


6 確定スイッチ³を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ²を押して希望の内容を設定する



OFF ↔ ガス ↔ お湯 ↔ 電気 の順で変更できます。
↑ (※1)

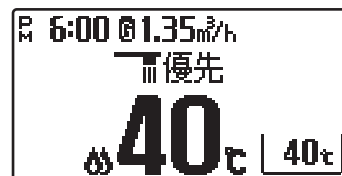
8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。

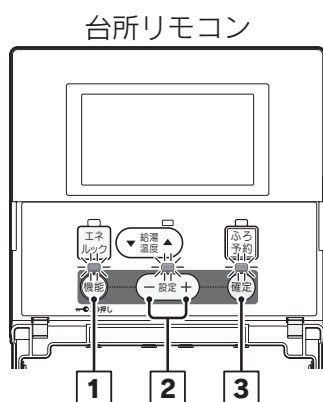
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

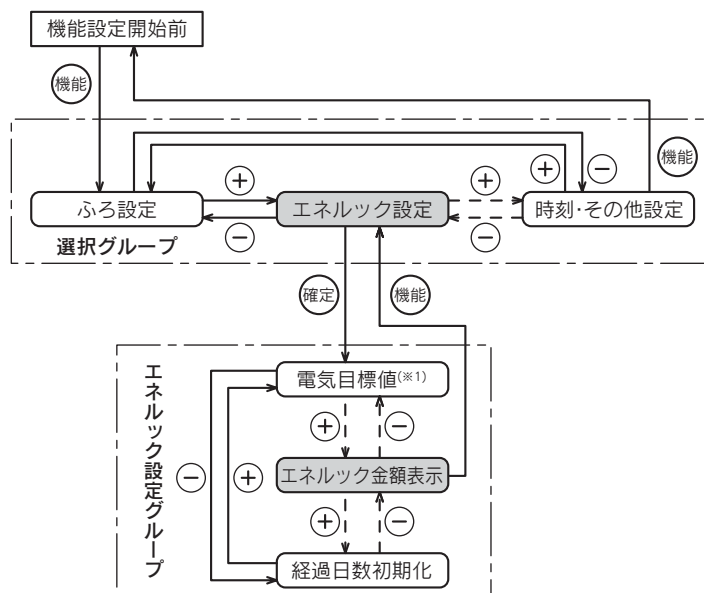
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - お買い求め時は「OFF」に設定されています。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
 - 運転スイッチを「切」にした場合でも「エネルギーモニタ表示」を表示します。
 - 表示内容は下記となります。
ガス…機器内を通ったガス量を表示します。
お湯…機器内を通った水量を表示します。
電気…ご家庭で使用している電力量を表示します。
 - エネルギーモニタ表示中に「通話(インターホン)」を使用した場合、エネルギーモニタの表示は更新されません。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

エネルギー金額表示の設定

●エネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。

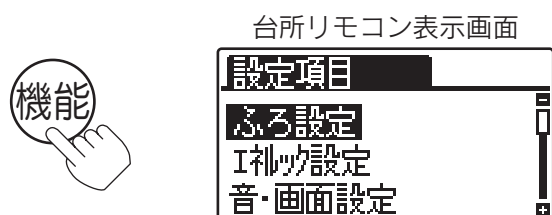


機能設定の順序

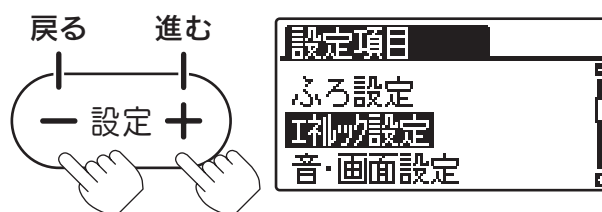


1 ふたを開く

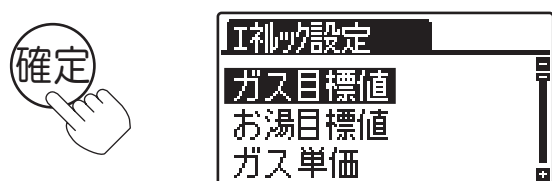
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する



4 確定スイッチ[3]を押す

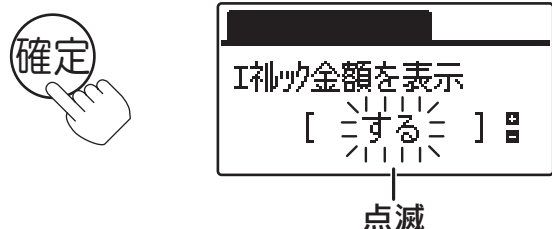


5 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー金額表示」を選択する



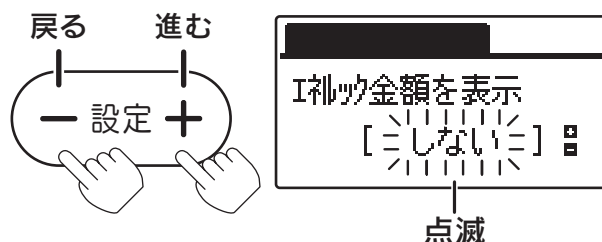
エネルギー設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ^③を押す



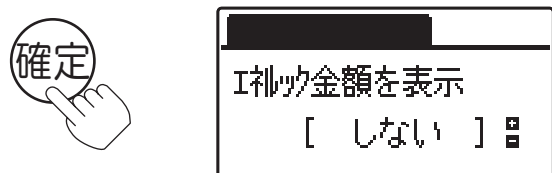
現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ^②押して希望の内容を設定する



する<=>しないを選択できます。

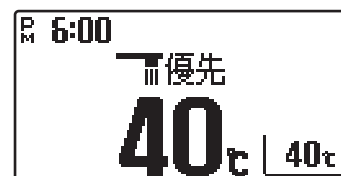
8 確定スイッチ^③を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ^①を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。

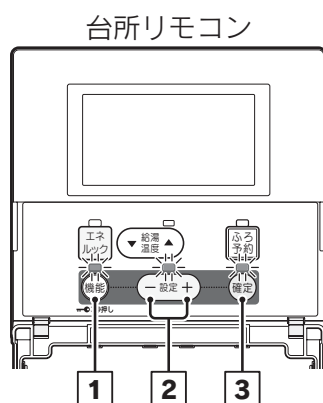
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - お買い求め時は「する」に設定されています。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

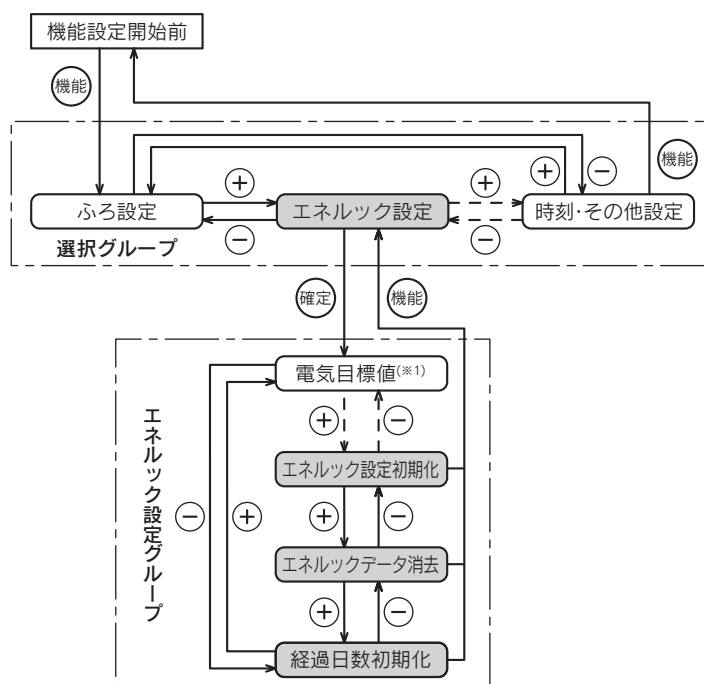
初期化の設定

- 「エネルギー設定初期化」とは、「エネルギー設定」の設定内容をお買い求め時の状態に戻したいときに設定します。
- 「エネルギーデータ消去」とはエネルギー表示に関する各項目の積算値を消去したいときに設定します。
- 「経過日数初期化」とは今月の積算開始日を設定します。

操作日を月初日として扱うように設定するもので、週単位の日にちの扱いは変更されません。

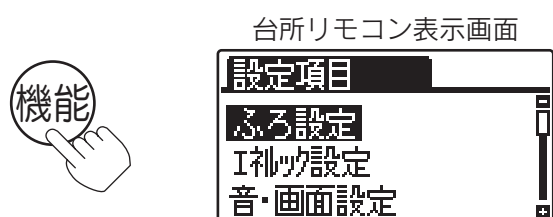


機能設定の順序

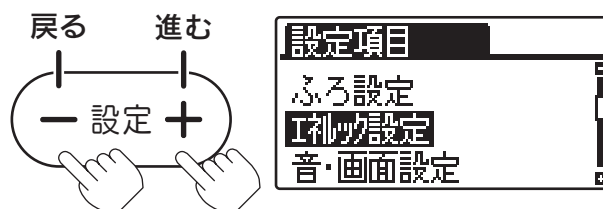


1 ふたを開く

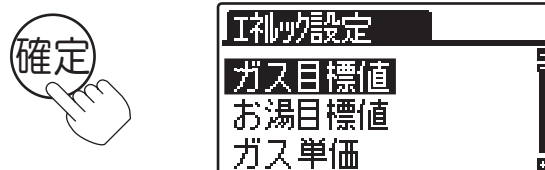
2 機能スイッチ¹を押す



3 設定スイッチ²を押して「エネルギー設定」を選択する



4 確定スイッチ³を押す

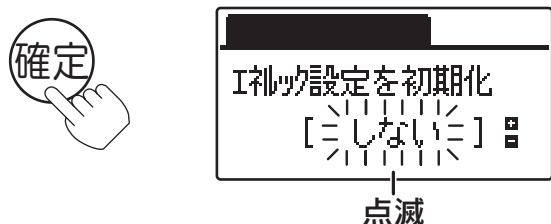


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して
「エネルギー設定初期化」
「エネルギーデータ消去」
「経過日数初期化」の
いずれかを選択する



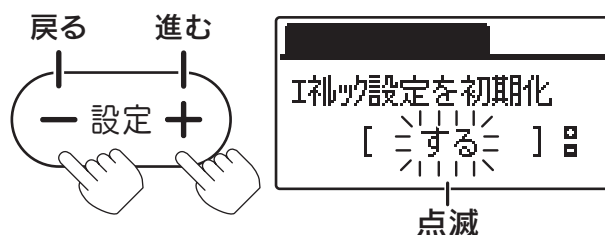
6 確定スイッチ³を押す



現在の設定が点滅します。

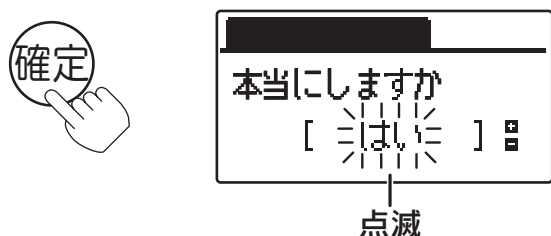
※イラストは「エネルギー設定初期化」を選択した場合です。

7 設定スイッチ²を押して
希望の内容を設定する



しない⇔するを選択できます。

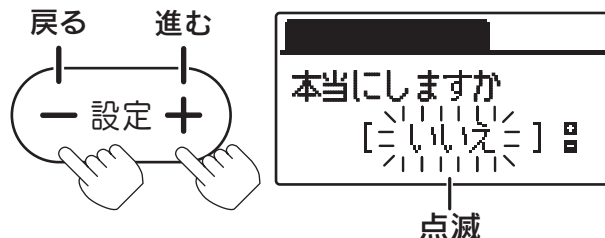
8 確定スイッチ³を押す



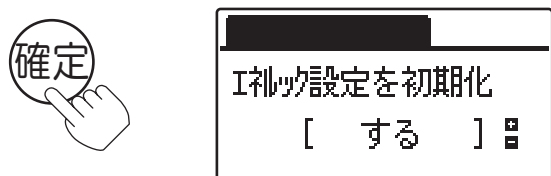
誤操作防止の確認画面になります。

初期化する場合は「10」に進みます。

9 初期化を中止する場合は
設定スイッチ²を押して
「いいえ」を選択する



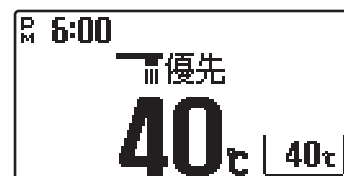
10 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

11 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。

約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

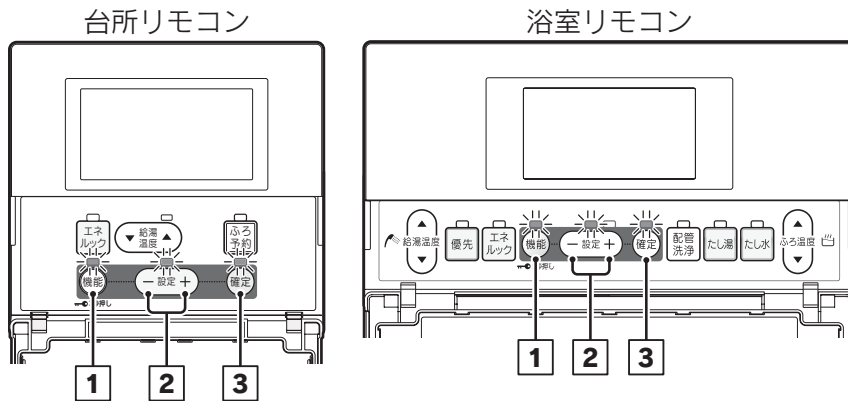
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
 - 初期化すると設定およびデータは元に戻りません。
- ※1 電気に関する表示は電力測定ユニット(別売部品)を取付けると表示します。

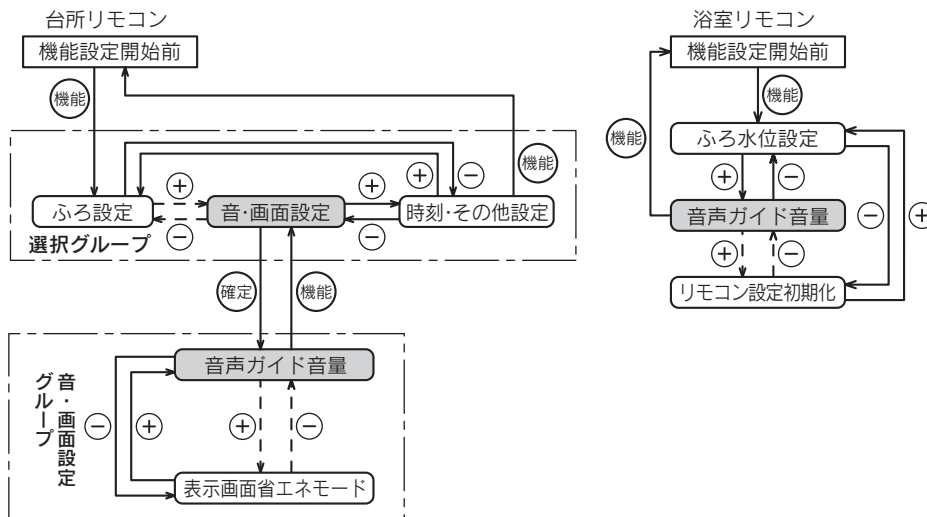
リモコンの設定

音声ガイドの音量の設定

●それぞれのリモコンから発声される「音声ガイドの音量」を変更することができます。



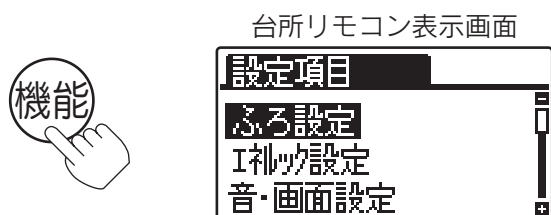
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

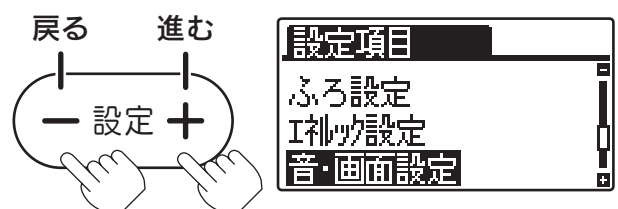
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

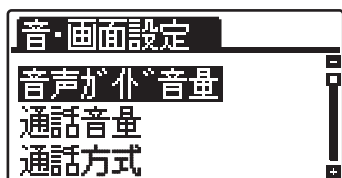


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

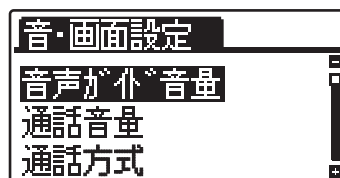
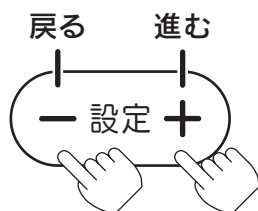


4 確定スイッチ³を押す (台所リモコンのみ)



音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「音声ガイド音量」を選択する

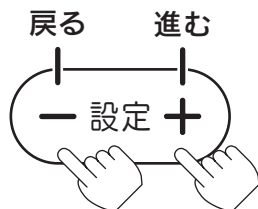


6 確定スイッチ³を押す



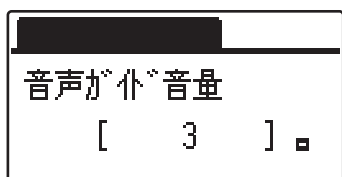
現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



00⇔0⇔1⇔2⇔3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

8 確定スイッチ³を押す



設定の点減が終了し、設定した音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

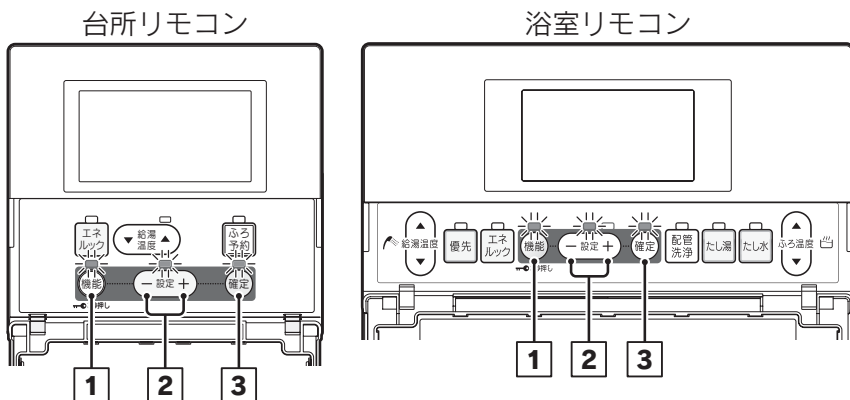
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「2」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。
- 音量を「00(切)」や「0(切)」に設定しても、ブザー音でお知らせすることがあります。 **96・97ページ**
※1 音量を「00(切)」にすると音声ガイドとエネルギー表示の音声ガイドが消えますが、呼び出しはブザー音でお知らせします。
- ※2 音量を「0(切)」にすると音声ガイドは消えますが、エネルギー表示と呼び出しの音声ガイドは消えません。
- 音量を「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。

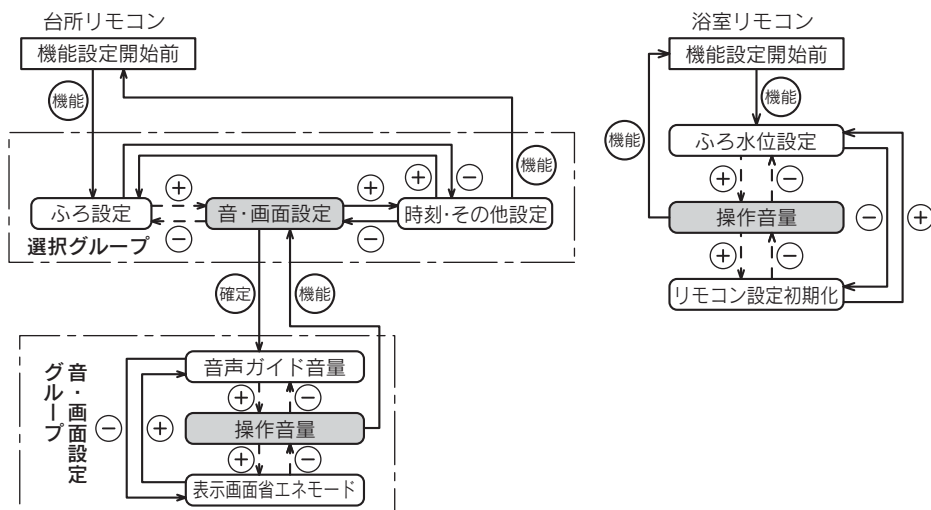
リモコンの設定

操作音量の設定

●リモコンのスイッチを押したときに鳴る音(操作音)の大きさを変更することができます。



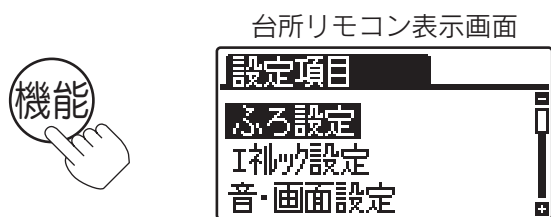
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

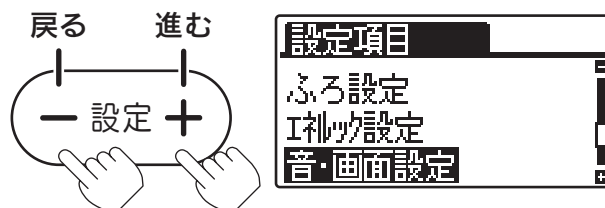
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

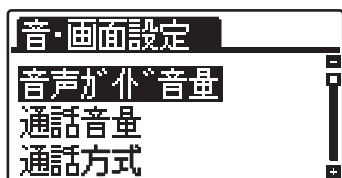


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

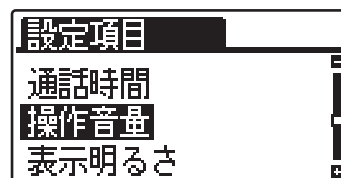
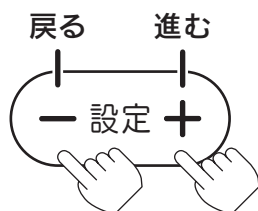


4 確定スイッチ^③を押す (台所リモコンのみ)

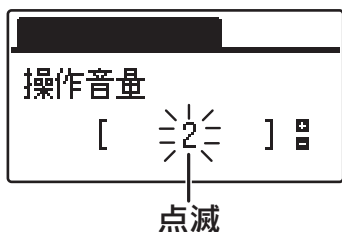


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ^②を押して 「操作音量」を選択する

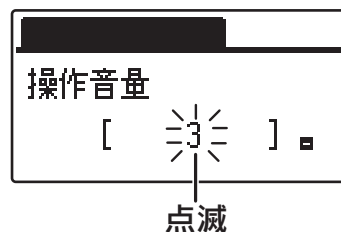
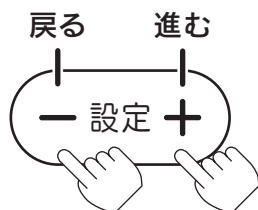


6 確定スイッチ^③を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ^②を押して 希望の内容を設定する



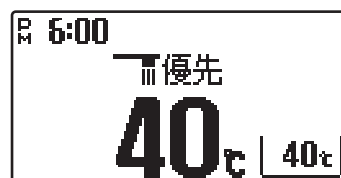
0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(無) (小) (中) (大)

8 確定スイッチ^③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ^①を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

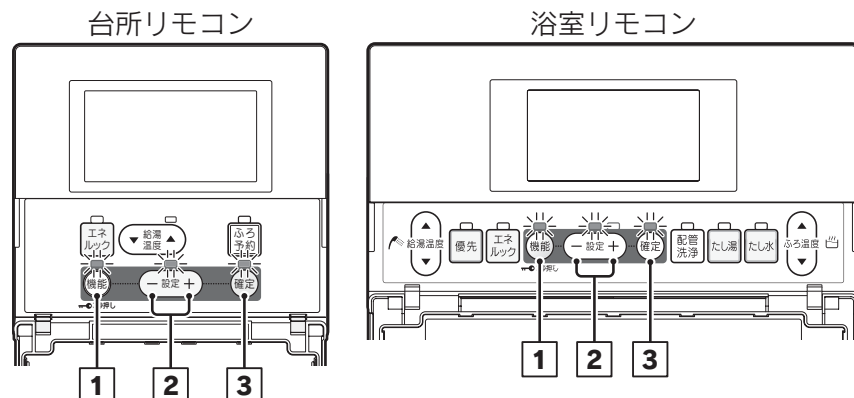
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「2」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

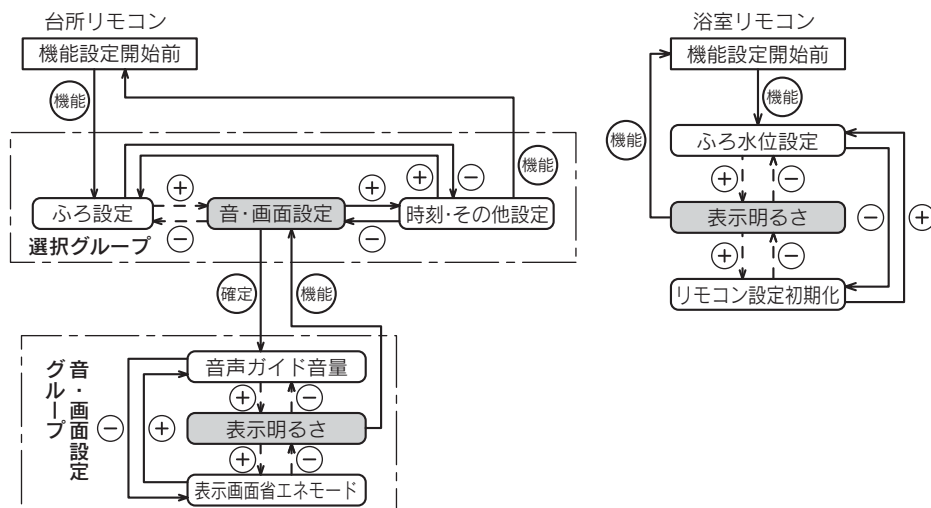
リモコンの設定

表示画面明るさの設定

●表示画面の明るさを変更することができます。



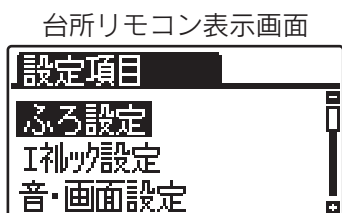
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

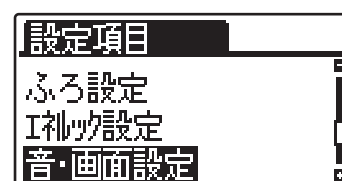
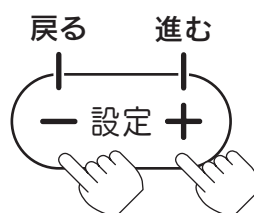
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

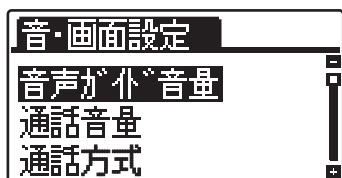


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

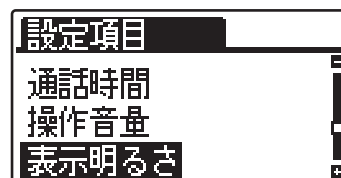
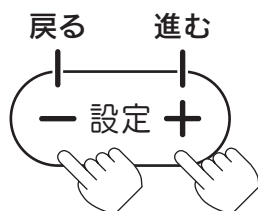


4 確定スイッチ³を押す (台所リモコンのみ)

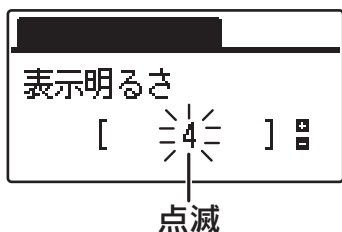


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「表示明るさ」を選択する

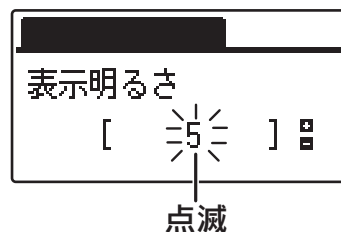
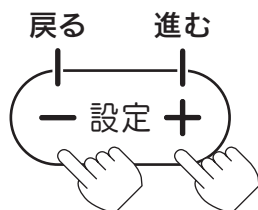


6 確定スイッチ³を押す



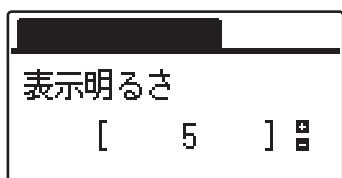
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



1<=>2...6<=>7 の順で変更できます。
(暗) (明)

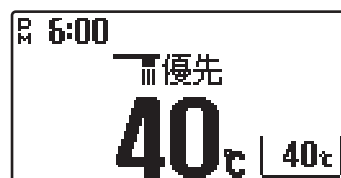
8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常表示に戻ります。

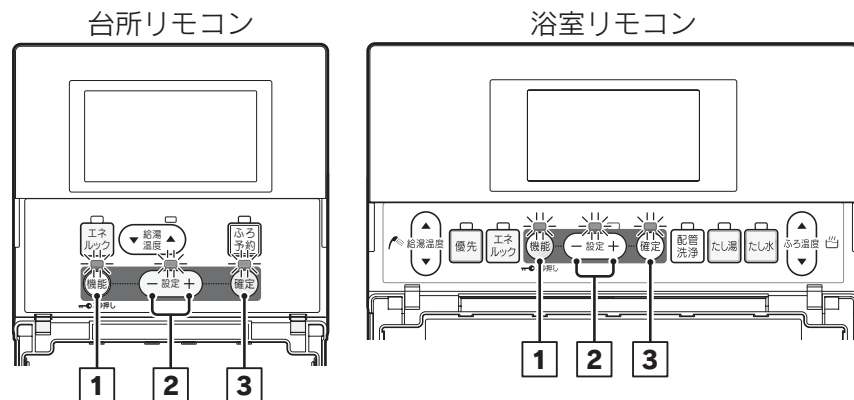
約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

お知らせ

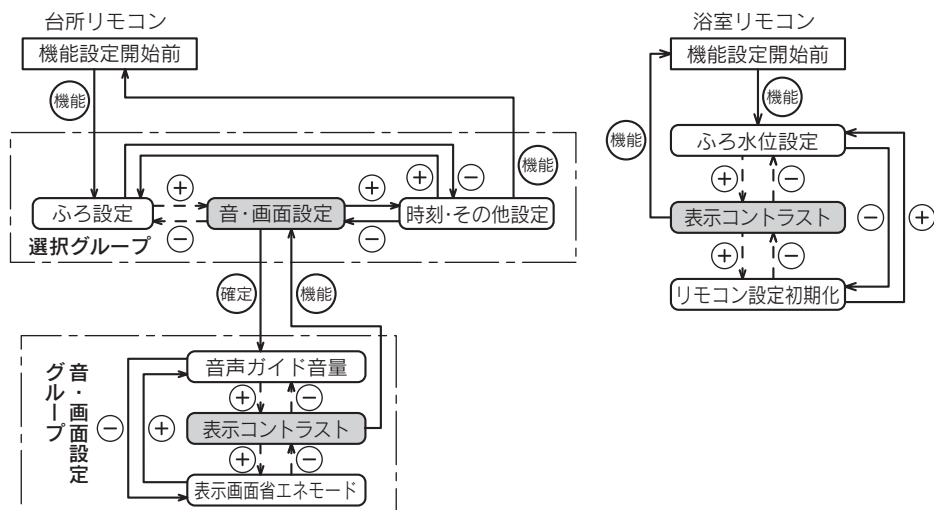
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「4」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

表示コントラストの設定

●表示画面の液晶(LCD)のコントラスト(濃淡のバランス)を変更できます。



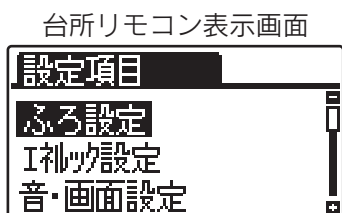
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

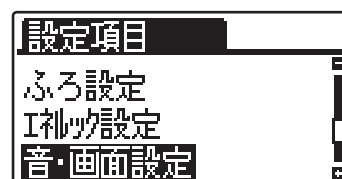
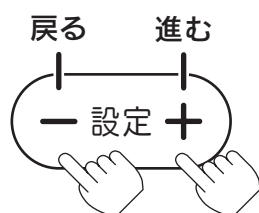
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

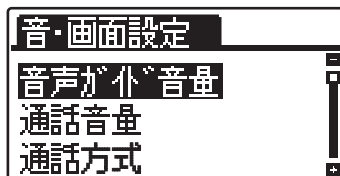


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

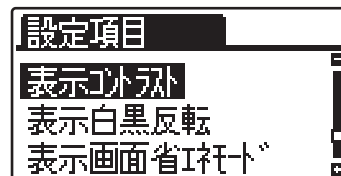
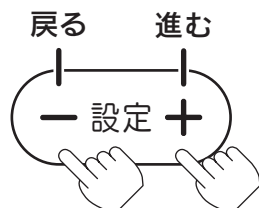


4 確定スイッチ³を押す (台所リモコンのみ)

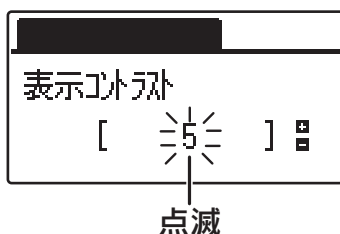


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「表示コントラスト」を選択する

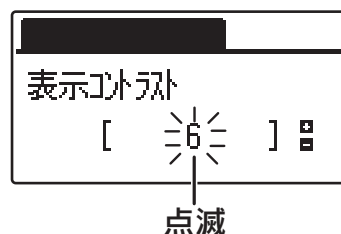
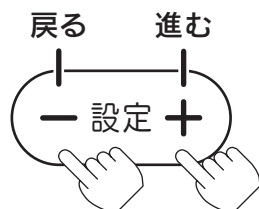


6 確定スイッチ³を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



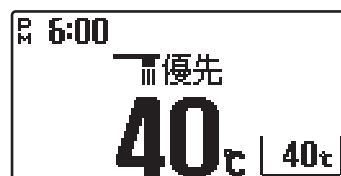
1<=>2...8<=>9 の順で変更できます。
(淡) (濃)

8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



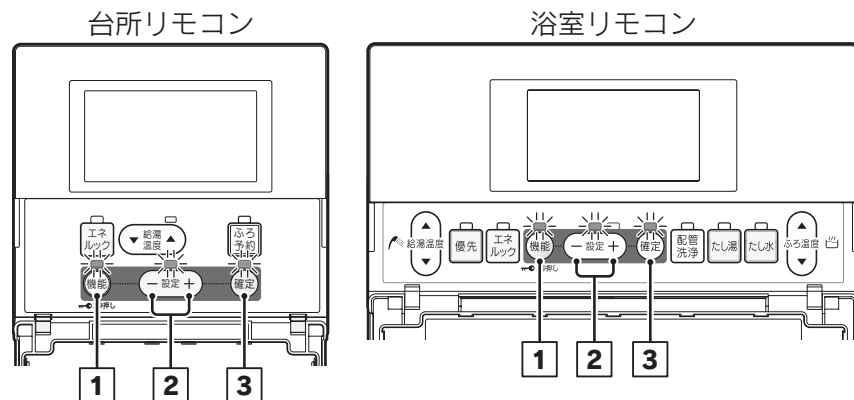
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

お知らせ

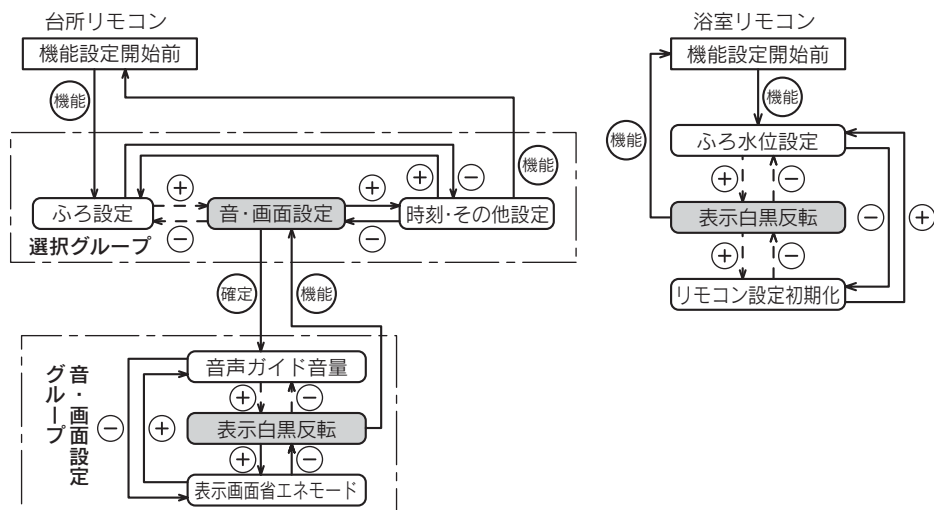
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

表示白黒反転の設定

●表示画面の白黒反転ができます。



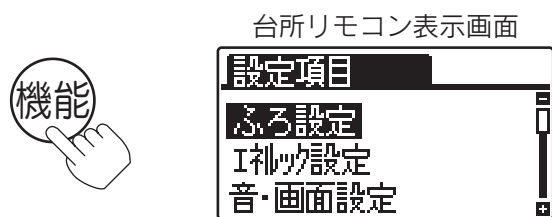
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

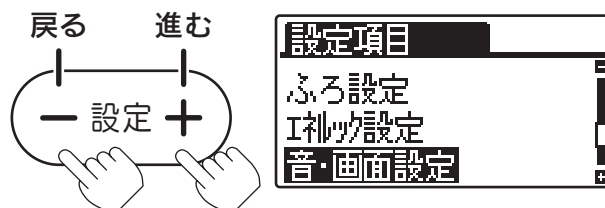
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

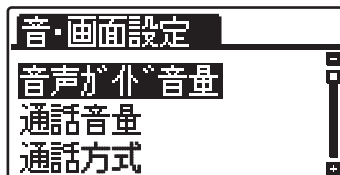


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

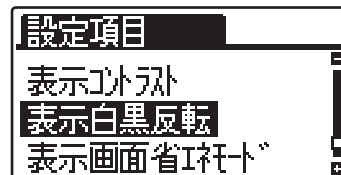
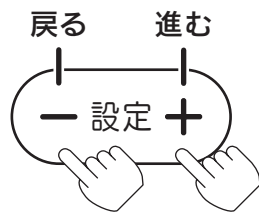


4 確定スイッチ^③を押す (台所リモコンのみ)

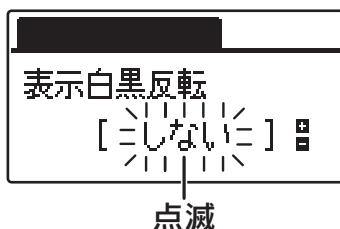


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ^②を押して 「表示白黒反転」を選択する

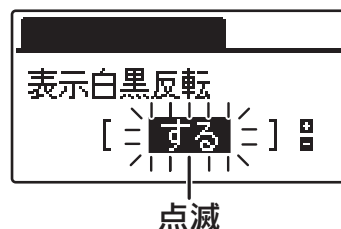
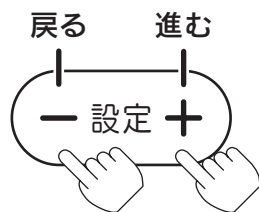


6 確定スイッチ^③を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ^②を押して 希望の内容を設定する



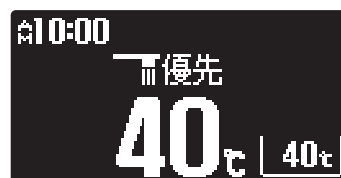
しない<=>するを選択できます。

8 確定スイッチ^③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ^①を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

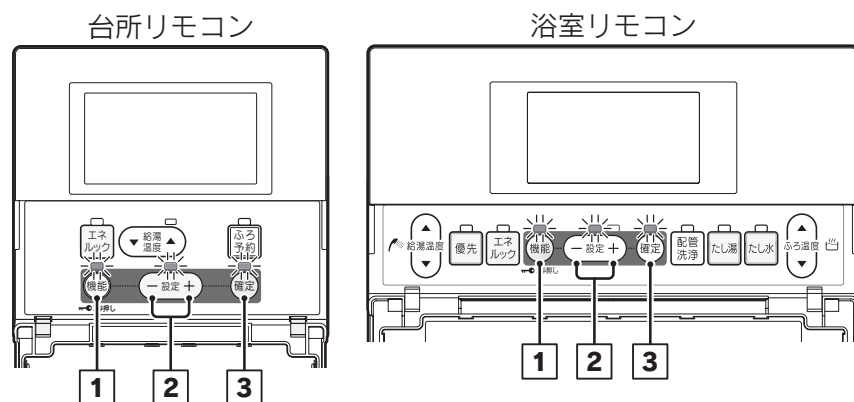
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「しない」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

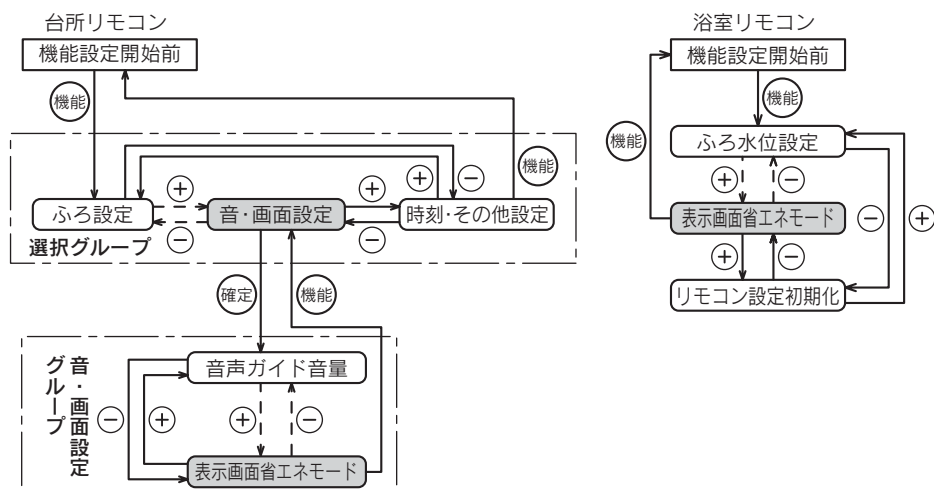
リモコンの設定

表示画面省エネモードの設定

●表示画面のバックライトの点灯状態を変更することができます。



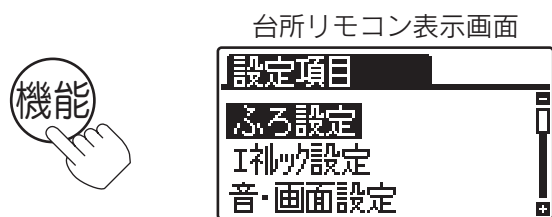
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

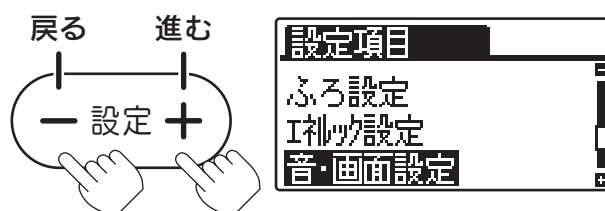
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

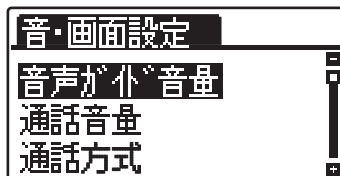


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

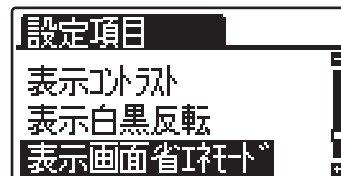
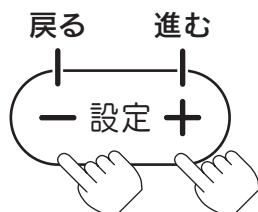


4 確定スイッチ³を押す (台所リモコンのみ)



音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して 「表示画面省エネモード」を 選択する



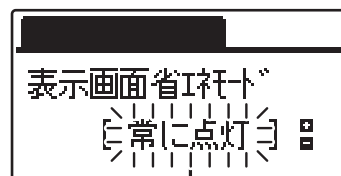
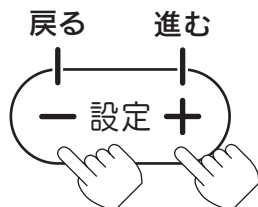
6 確定スイッチ³を押す



点滅

現在の設定が点滅します。

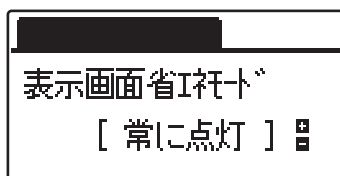
7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する



点滅

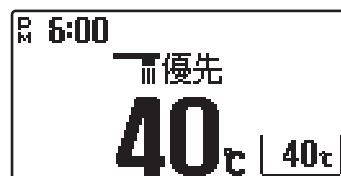
明-暗 ↔ 明-消 ↔ 常に点灯 ↔ 常に消灯の順で変更
できます。

8 確定スイッチ³を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

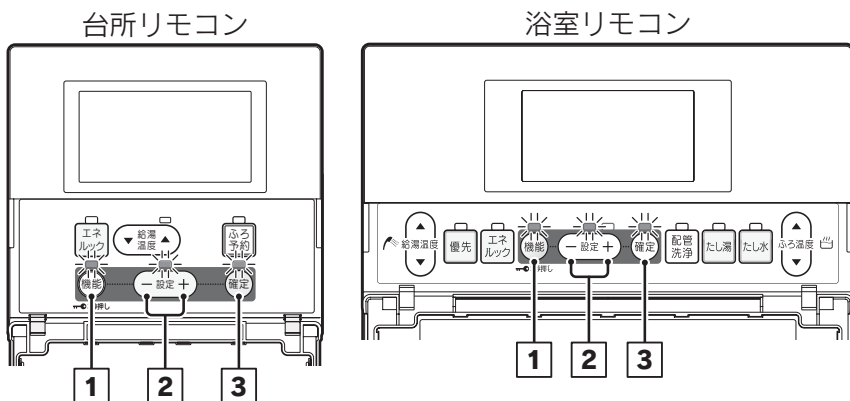
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- 表はモードごとの表示画面省エネモードの内容です。
- お買い求め時は「明-暗」に設定されています。
- 「明-暗」・「明-消」に設定していても、給湯温度を55℃以上に設定しているときは、常に設定した明るさで表示します。
- 「明-暗」・「明-消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示画面のバックライトは元の明るさに戻ります。(機器が燃焼しても表示画面の明るさは変わりません。)
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

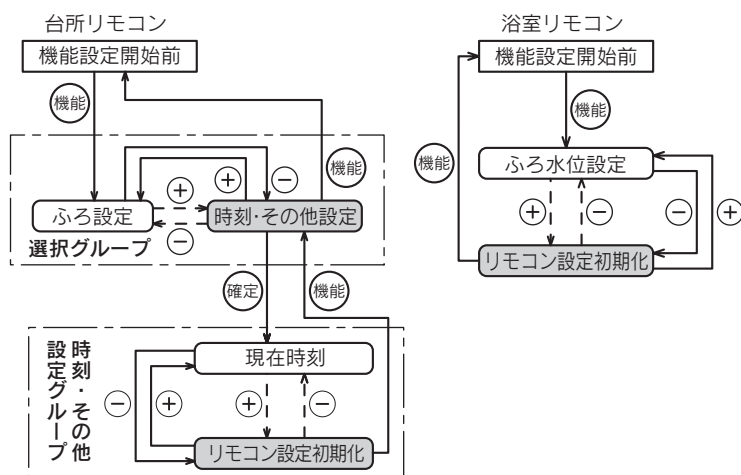
モード設定	表示画面省エネモードの内容
明-暗	リモコンのスイッチを使用しない状態が約5分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
明-消	リモコンのスイッチを使用しない状態が約5分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
常に点灯	表示画面を常に明るくします。
常に消灯	表示画面を常に消灯します。

リモコン設定初期化

- 台所リモコンの場合は「機能設定」の「音・画面設定」をお買い求め時の状態にします。
- 浴室リモコンの場合は「ふろ水位の設定」・「自動たし湯の設定」・「配管洗浄時間の設定」以外の「機能設定」をお買い求め時の状態にします。



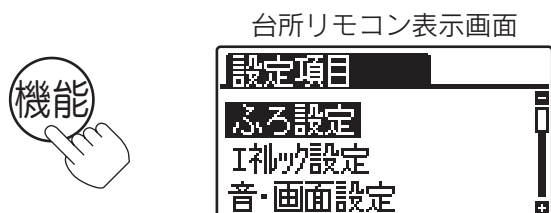
機能設定の順序



- 浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

1 ふたを開く

2 機能スイッチ[1]を押す

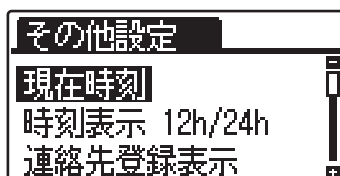


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ[2]を押し「時刻・その他設定」を選択する (台所リモコンのみ)

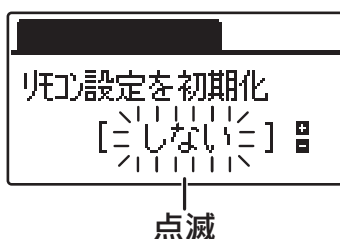


4 確定スイッチ³を押す (台所リモコンのみ)



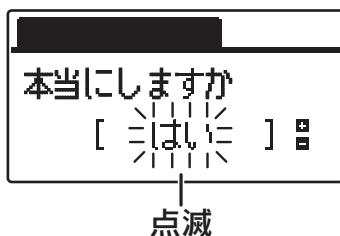
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ³を押す



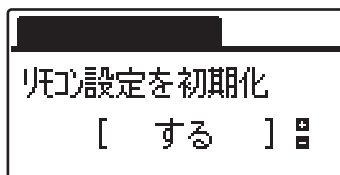
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ³を押す



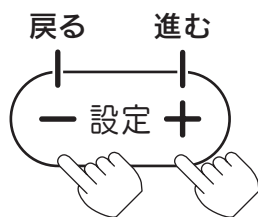
誤操作防止の確認画面になります。
初期化の場合は「10」に進みます。

10 確定スイッチ³を押す

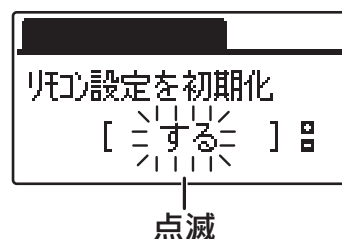
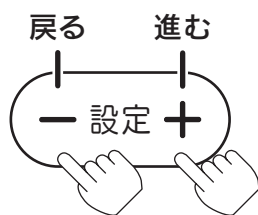


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

5 設定スイッチ²を押して 「リモコン設定初期化」を 選択する

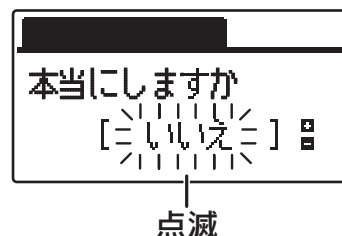
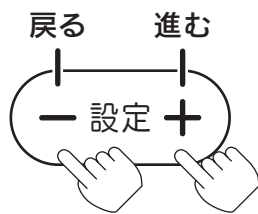


7 設定スイッチ²を押して 希望の内容を設定する

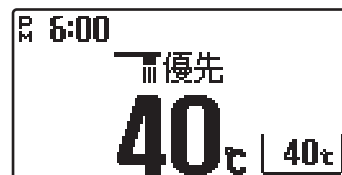


しない⇔するを選択できます。

9 初期化を中止する場合は 設定スイッチ²を押して 「いいえ」を選択する



11 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 初期化すると設定は元に戻りません。

インターホンの使いかた

⚠ 注意

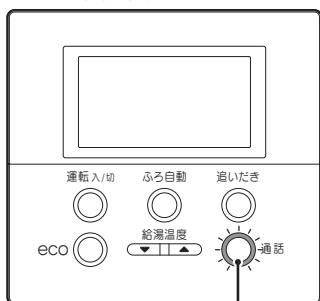
- リモコンに耳を近づけて使用しないでください。
大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

お願い

- 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとうハウリング（キーンなどの大きな音が出る現象）を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げて使用してください。それでも直らない場合はお買い求めの販売店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

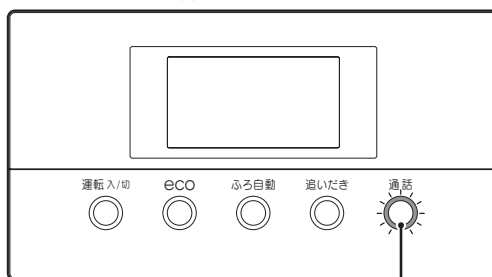
- 台所リモコンと浴室リモコンとの間で交互に通話ができます。
- 通話方式は「ハンズフリー方式」と「プレストーク方式」から選べます。
このページは「ハンズフリー方式」で説明しています。

台所リモコン



1

浴室リモコン



1

1 通話スイッチ 1 を押す

台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴ります。



2 呼び出し音が鳴り終わって話をする

「ハンズフリー方式」では、話した声(音)にリモコンが反応して相手のリモコンに音声を伝えます。

通話ランプの「点灯」「点滅」によって通話の状態がわかります。インターホンは同時に話すことはできません。相手が話し終わってから、返事をしてください。

話をするときはリモコンから約20cm離れてください。

音量の設定は「通話音量の設定」を参照してください。

76・77ページ

通話方式の設定は「インターホンの通話方式の設定」を参照してください。**78・79ページ**

通話ランプ	リモコンの状態
点灯	話ができる状態です。 こちらの話が相手に聞こえます。
点滅	話を受けている状態です。 こちらの話は相手に聞こえません。

※「プレストーク方式」に設定している場合は、台所リモコンの通話ランプは常に点灯していますが通話状態にはなりません。

相手の話をさえぎって話をするときは…

通話スイッチ 1 を押しながら話します。
通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
押す時間が短いと通話が終了することがあります。



3 通話スイッチ^①を押して終了する

通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。

話をしない場合や、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから設定時間が経過した場合にも、通話ランプが消灯して通話が終了します。

自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。



通話終了時間の設定は「インターホンの通話終了時間の設定」を参照してください。

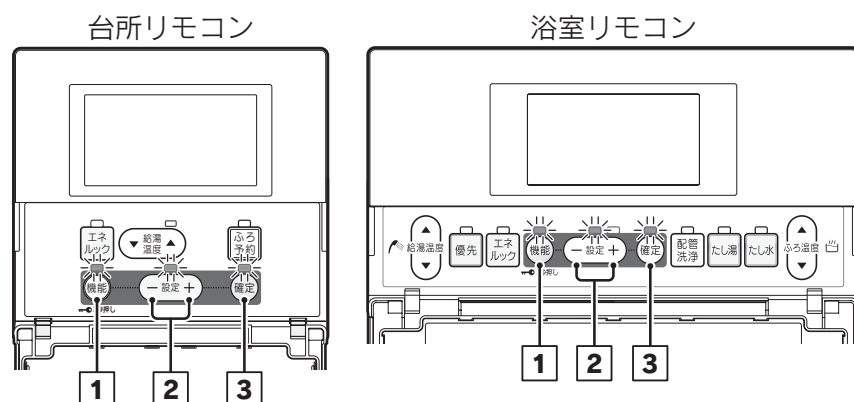
80・81 ページ

お知らせ

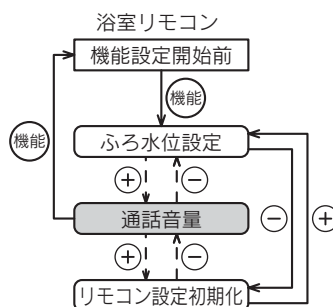
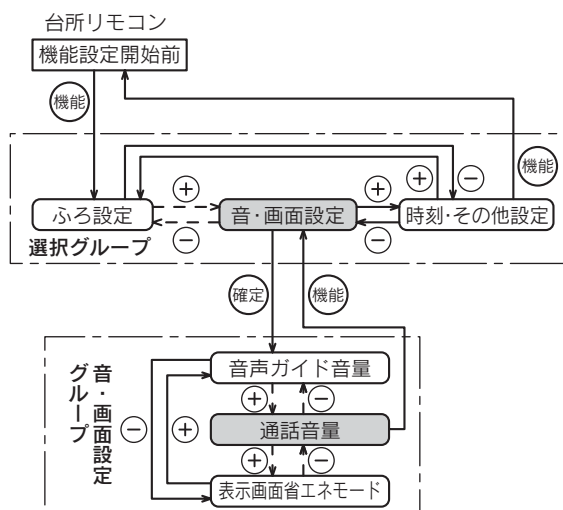
- 運転スイッチ「入・切」に関係なくインターホン通話はできます。
- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、正常に通話できないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 話しはじめるときやスイッチ操作などを行ったときに、音声が一瞬途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声聞きとりにくいことがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。
その場合はドアを閉めて使用してください。

通話音量の設定

●インターホン通話時のスピーカー音量を変更することができます。



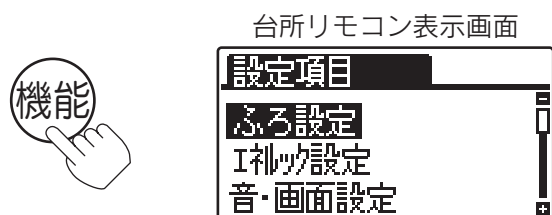
機能設定の順序



●浴室リモコンで設定する場合は「3」・「4」の操作はありません。

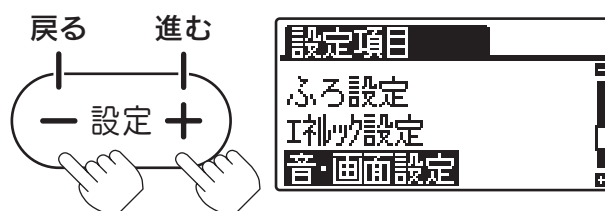
1 ふたを開く

2 機能スイッチ¹を押す

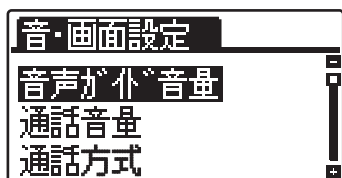


イラストは台所リモコンの場合です。

3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

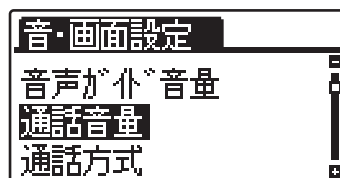
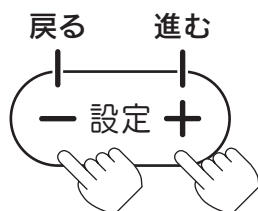


4 確定スイッチ^③を押す (台所リモコンのみ)

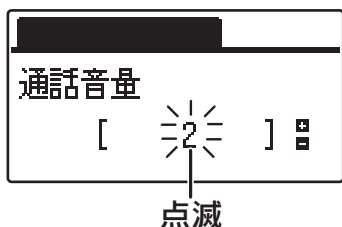


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ^②を押して 「通話音量」を選択する

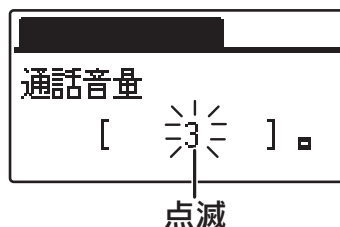
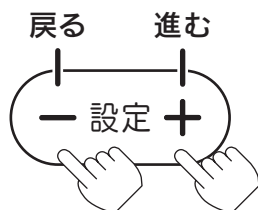


6 確定スイッチ^③を押す



現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ^②を押して 希望の内容を設定する



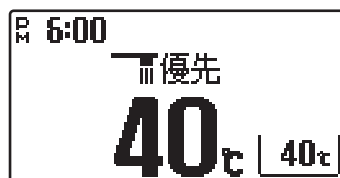
1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(小) (中) (大)

8 確定スイッチ^③を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ^①を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。
※イラストは台所リモコンの場合です。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- リモコンごとに設定することができます。
- お買い求め時は「2」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

インターホンの通話方式の設定

- リモコンの通話方式には「ハンズフリー方式」と「プレストーク方式」があります。

■ハンズフリー方式

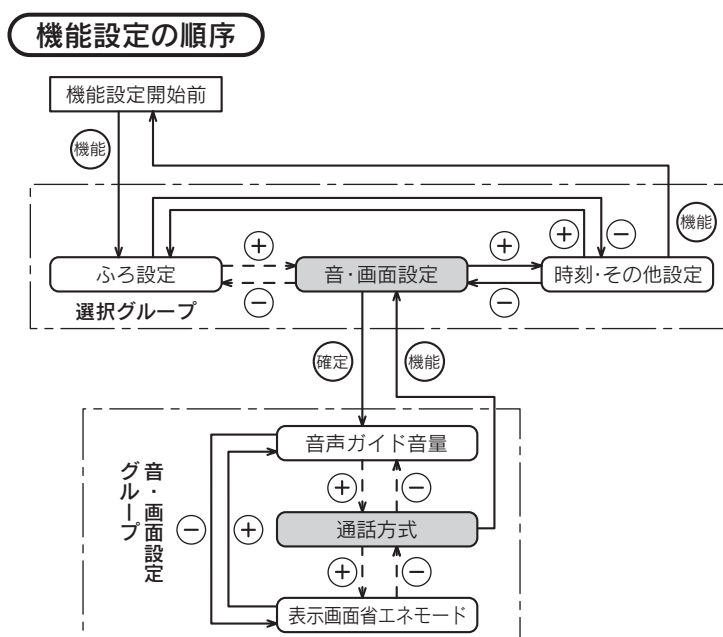
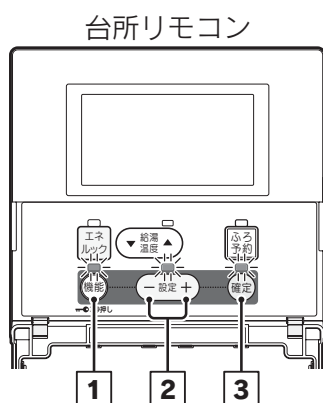
- ・台所・浴室どちらのリモコンからでも通話スイッチを押さずに話す方法です。
(74・75ページの説明がハンズフリー方式での通話方法です。)
- ・台所リモコンの周囲が騒々しいと浴室リモコンの通話ランプが点滅して通話できないことがあります。

■プレストーク方式

- ・台所から浴室に話しかけるときに台所リモコンの通話スイッチを押しながら話す方法です。
- ・常に浴室側から通話状態になっていますので、浴室からは通話スイッチを押さなくても通話ができます。

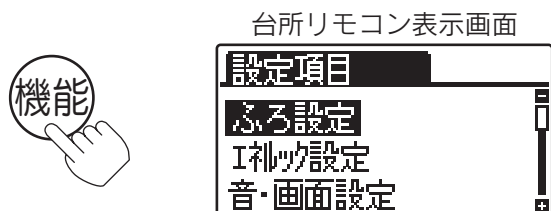
※台所リモコンの通話ランプは常に点灯していますが通話状態にはなりません。

- この設定は台所リモコンで行います。



1 ふたを開く

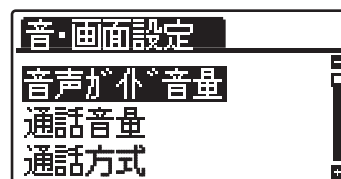
2 機能スイッチ¹を押す



3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する

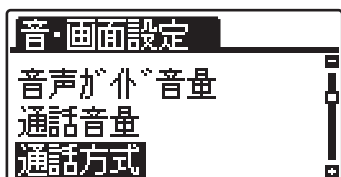
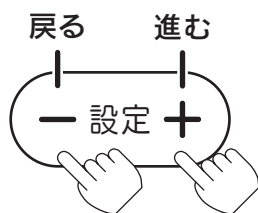


4 確定スイッチ³を押す

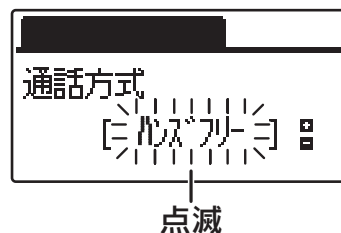


音・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して「通話方式」を選択する

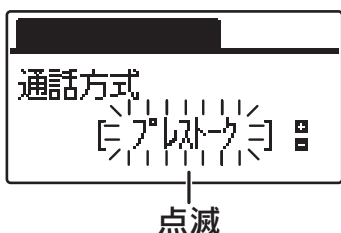
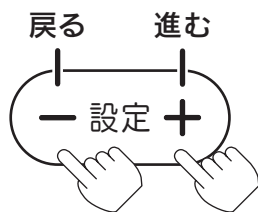


6 確定スイッチ³を押す



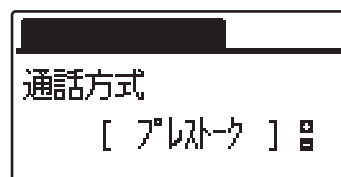
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ²を押して希望の内容を設定する



ハンズフリー⇔プレストークを選択できます。

8 確定スイッチ³を押す

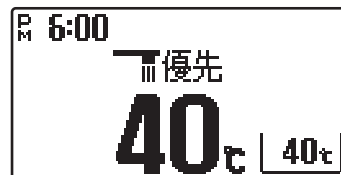


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、選択スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

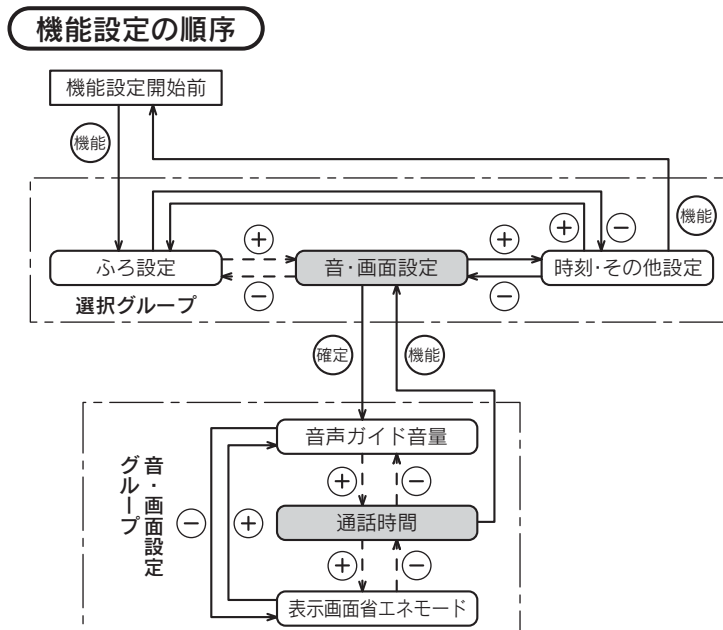
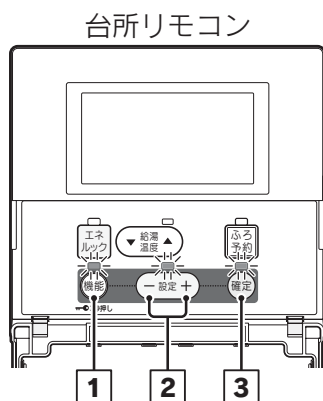


お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは共通設定となります。
- お買い求め時は「ハンズフリー」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

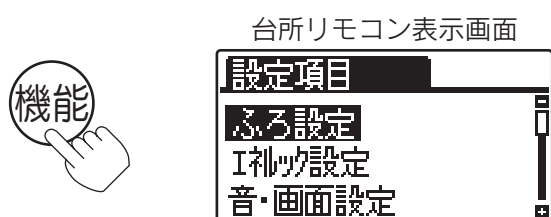
インターホンの通話終了時間の設定

- 通話が自動的に終了する時間を設定できます。
- この設定は台所リモコンで行います。

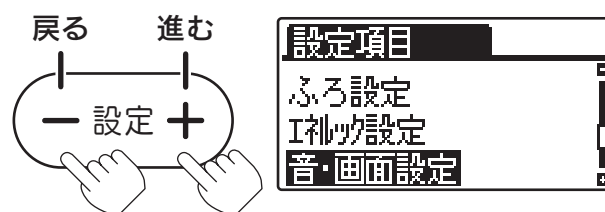


1 ふたを開く

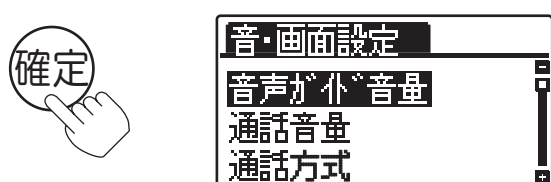
2 機能スイッチ¹を押す



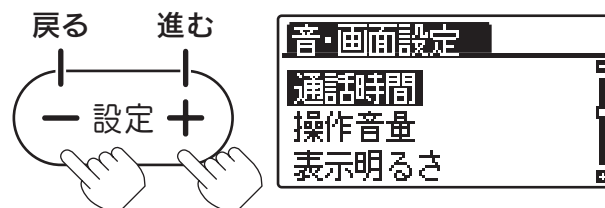
3 設定スイッチ²を押して「音・画面設定」を選択する



4 確定スイッチ³を押す

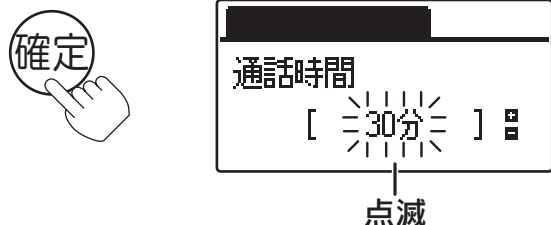


5 設定スイッチ²を押して「通話時間」を選択する



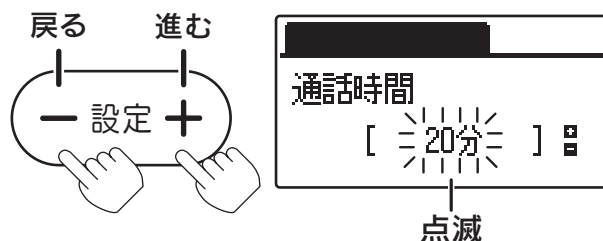
音・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ^③を押す



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ^②を押して希望の内容を設定する



1分・5分・10～60分(10分単位)に変更できます。

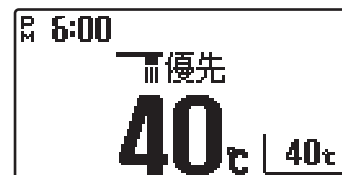
8 確定スイッチ^③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ^①を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ^②で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



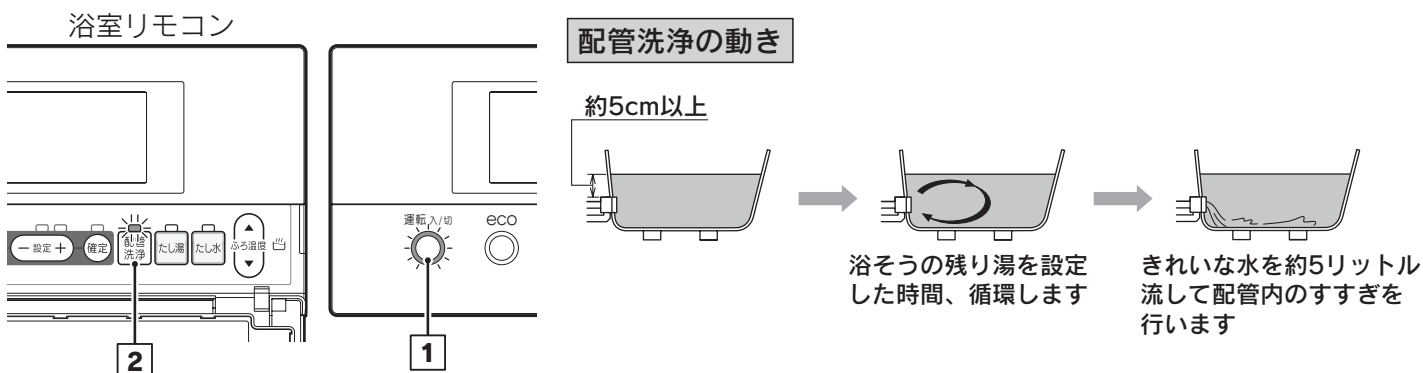
通常が表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「30分」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

配管洗浄

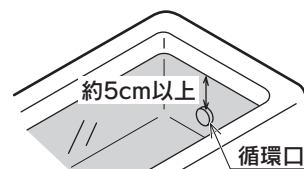
●配管洗浄剤(別売部品)を浴そうの残り湯(水)に入れ、設定時間循環させてふろ配管内を洗浄します。



運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

1 浴そうの水位を確認し、別売の配管洗浄剤(強制循環式風呂釜用)を入れる

残り湯(水)が循環口上部から約5cm以上あることを確認し、配管洗浄剤を入れてよく溶かしてください。

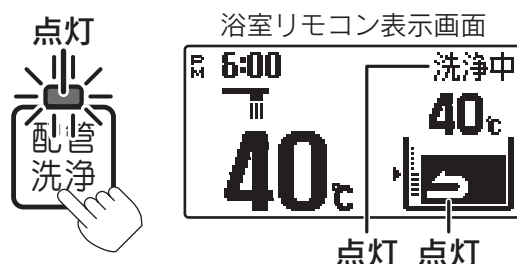


2 ふたを開く (浴室リモコン)

3 配管洗浄スイッチ②を押す

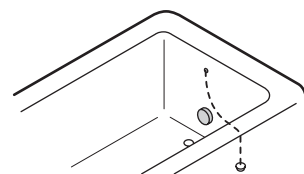
表示と音声で「配管を洗浄します」とお知らせします。
(配管洗浄ランプ点灯)
約30秒後配管洗浄を開始します。(循環表示点灯)

配管洗浄時間の変更は「配管洗浄時間の設定」を参照してください。 **83ページ**



4 配管洗浄終了

設定時間が経過すると自動的に終了します。
配管洗浄が終了すると配管洗浄ランプ・循環表示が消灯し、表示と音声で「配管洗浄を終了します」とお知らせします。
残り湯(水)を排水して、浴そうをよく水洗いしてください。



配管洗浄をやめたいときは

配管洗浄スイッチ②を押してください。
配管洗浄ランプ・循環表示が消灯し配管洗浄が終了します。

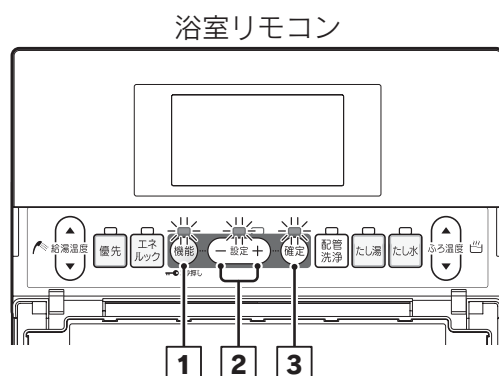


お知らせ

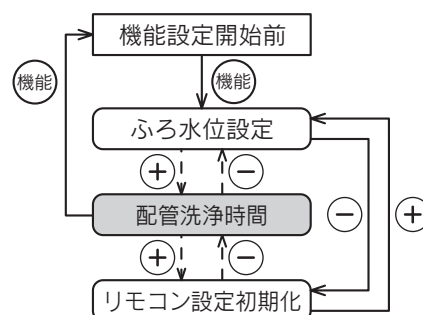
- 配管内のすすぎ中(約5リットルの水はり中)に給湯すると給湯が優先され、すすぎは一時中断します。
- 給湯使用中に配管洗浄スイッチを押すと、給湯が終了してから配管洗浄を行います。
- 浴そうに残り湯(水)がないときに配管洗浄スイッチを押すと「配管クリーンを手動で行う場合」と同じ動きをします。 **84ページ**
- バックアップ運転中は受け付けません。

配管洗浄時間の設定

- 配管洗浄時間を設定します。
- この設定は浴室リモコンで行います。

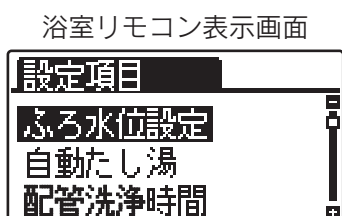


機能設定の順序

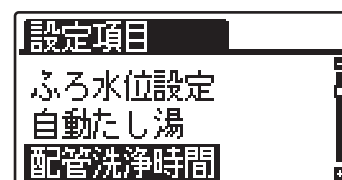
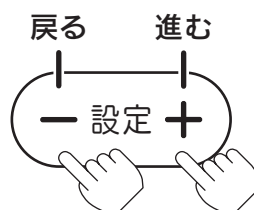


1 ふたを開く

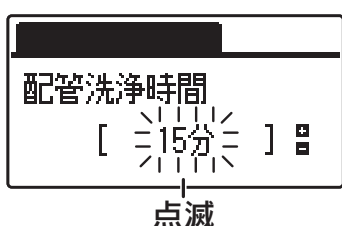
2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「配管洗浄時間」を選択する

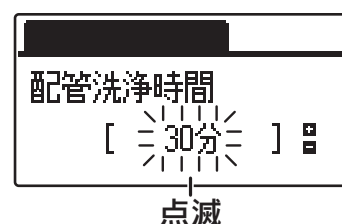
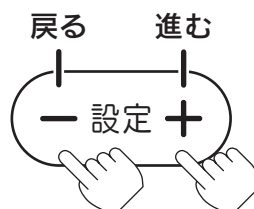


4 確定スイッチ[3]を押す



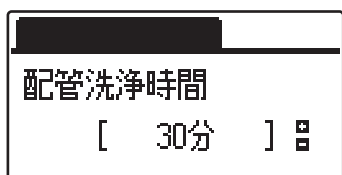
現在の設定が点減します。

5 設定スイッチ[2]を押して希望の内容を設定する



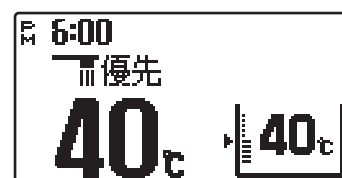
5～60分(5分単位)に設定できます。

6 確定スイッチ[3]を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。
機能スイッチ[1]を押すと「3」の表示になり、設定スイッチ[2]で他の機能を続けて設定できます。

7 ふたを閉じる



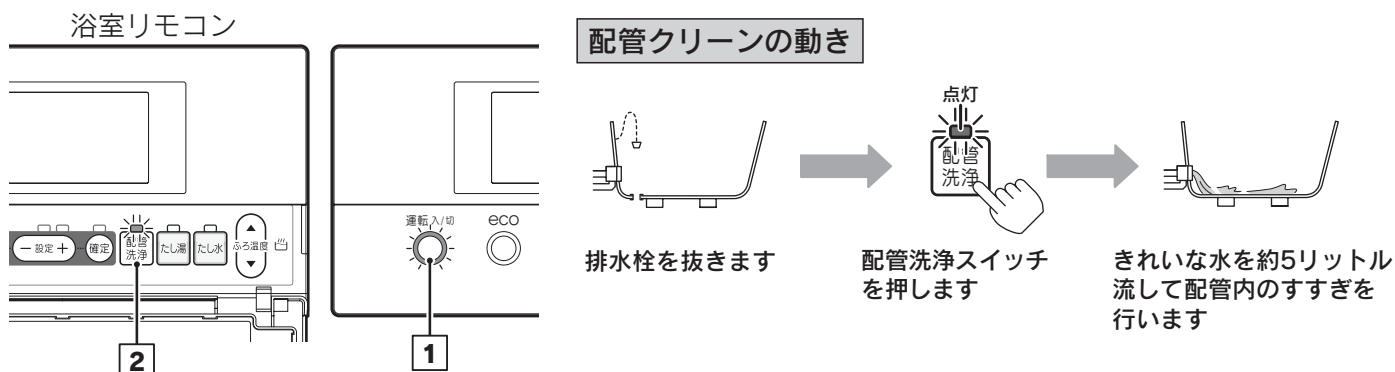
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「15分」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

配管クリーンを手動で行う場合（配管洗浄スイッチを使用します）

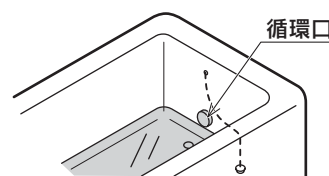
●ふろ配管にきれいな水(約5リットル)を流して、ふろ配管内のすすぎを行います。



運転スイッチ①が「切」のときは押して「入」にしてください。

1 浴そうの水位を確認する

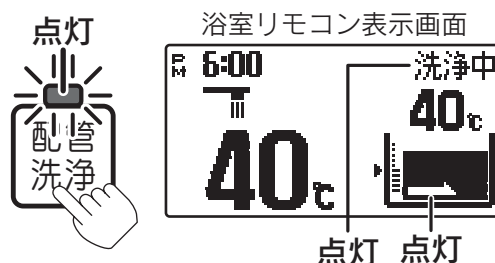
浴そうの排水栓を抜く、または残り湯(水)が循環口より下にあることを確認してください。



2 ふたを開く（浴室リモコン）

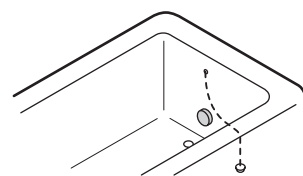
3 配管洗浄スイッチ②を押す

表示と音声で「配管を洗浄します」とお知らせします。
（配管洗浄ランプ点灯）
約30秒後配管クリーンを開始します。（お湯はり表示点灯）



4 配管クリーン終了

約5リットルの水を流すと、自動的に終了します。
配管クリーンが終了すると配管洗浄ランプ・お湯はり表示が消灯し、表示と音声で「配管洗浄を終了します」とお知らせします。
残り湯(水)を排水して、浴そうをよく水洗いしてください。



配管クリーンをやめたいときは

配管洗浄スイッチ②を押してください。
配管洗浄ランプ・お湯はり表示が消灯し配管クリーンが終了します。



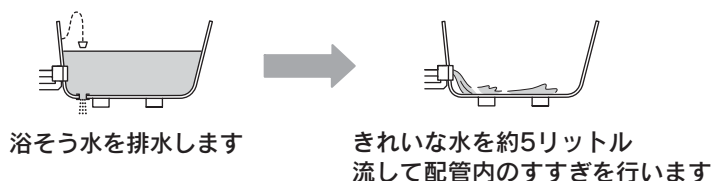
お知らせ

- 配管内のすすぎ中(約5リットルの水はり中)に給湯すると給湯が優先され、すすぎは一時中断します。
- 給湯使用中に配管洗浄スイッチを押すと、給湯が終了してから配管クリーンを行います。
- バックアップ運転中は受け付けません。

配管クリーンを自動で行う場合 (Xタイプのみ) (配管洗浄スイッチは使用しません)

- 配管クリーンの設定(86・87ページ参照)が「**する**」に設定された状態で、ふろ自動運転終了後に残り湯(水)を排水すると、自動的にふろ配管からきれいな水(約5リットル)が流れて、ふろ配管内のすすぎを行います。
- 排水栓を抜いて、浴そうの残り湯(水)が循環口より低くなると自動的に作動します。

配管クリーンの動き



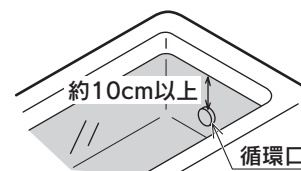
浴そう水を排水します

きれいな水を約5リットル
流して配管内のすすぎを行います

運転スイッチが「切」のときは押して「入」にしてください。

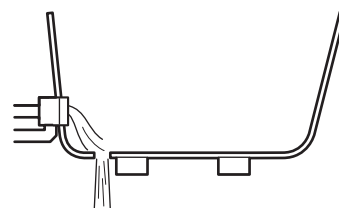
1 浴そうの水位を確認して排水する

残り湯(水)が循環口上部から約10cm以上あることを確認してください。
10cm未満の場合は作動しないことがあります。



2 配管洗浄終了

浴そうの排水栓を抜いた後、残り湯(水)が循環口より低くなると約5リットルの水を流し自動的に終了します。



配管クリーンをやめたいときは

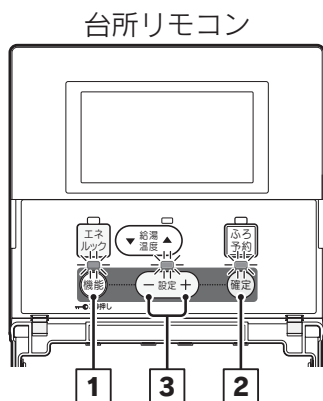
配管クリーンの設定(86・87ページ参照)の「**6**」で「**しない**」に設定すると、「**する**」に設定するまで継続して配管クリーンを行いません。

お知らせ

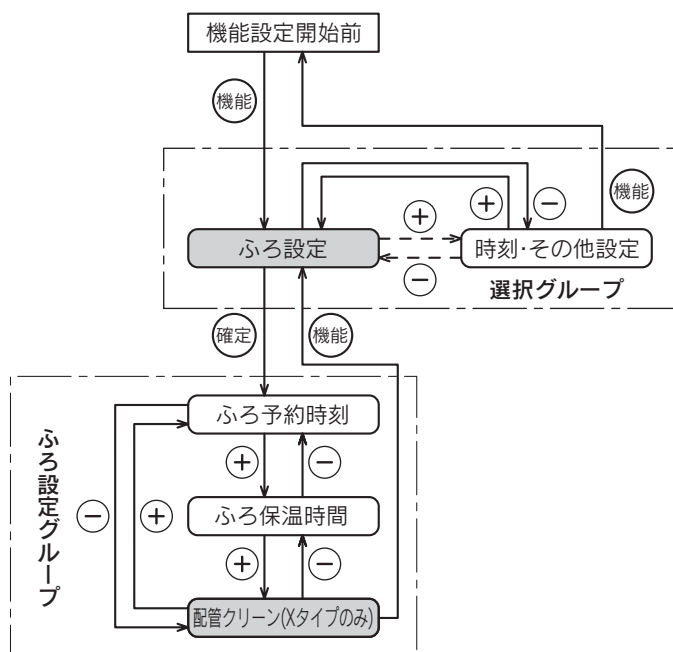
- 下記の場合は配管クリーンの設定を「**する**」に設定しても作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前の残り湯(水)の量が循環口上部より10cm未満の場合
 - ・運転スイッチが「**切**」のときに浴そうの残り湯(水)を排水した場合
 - ・ふろ自動スイッチが「**入**」のときに浴そうの残り湯(水)を排水した場合
- 浴そうの残り湯(水)を排水しているときに給湯すると、配管クリーンが作動しないことがあります。
- バックアップ運転中は配管クリーンが作動しません。

配管クリーンの設定 (Xタイプのみ)

- 自動的に配管クリーンを行う設定ができます。
- この設定は台所リモコンで行います。



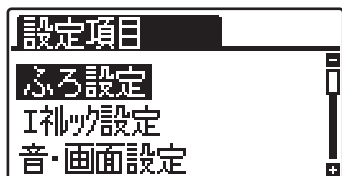
機能設定の順序



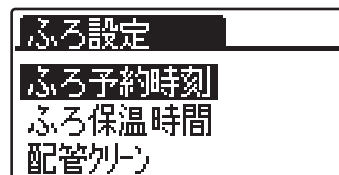
1 ふたを開く

2 機能スイッチ^①を押す

台所リモコン表示画面

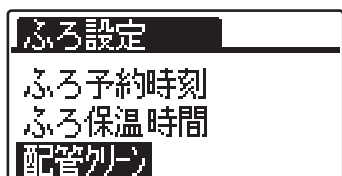
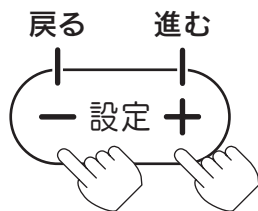


3 確定スイッチ^②を押す

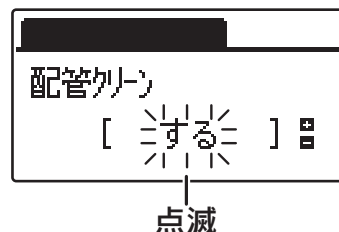


ふろ設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ^③を押して「配管クリーン」を選択する

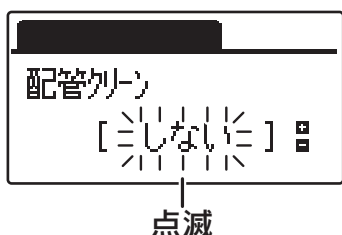
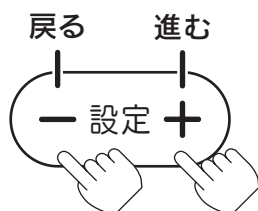


5 確定スイッチ^②を押す



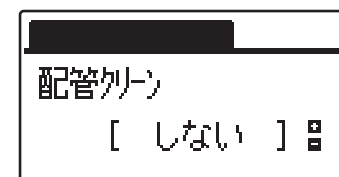
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ^③を押して希望の内容を設定する



する ⇔ しないを選択できます。

7 確定スイッチ^②を押す

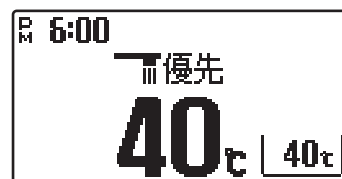


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

機能スイッチ^①を押すと「4」の表示になり、設定スイッチ^③で他の機能を続けて設定できます。

8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。



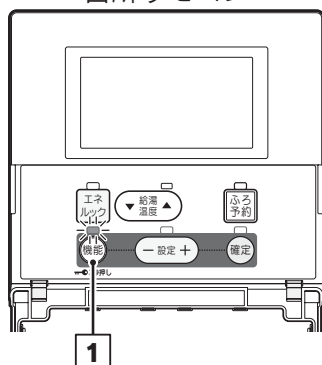
お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は「する」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- バックアップ運転中は受け付けません。

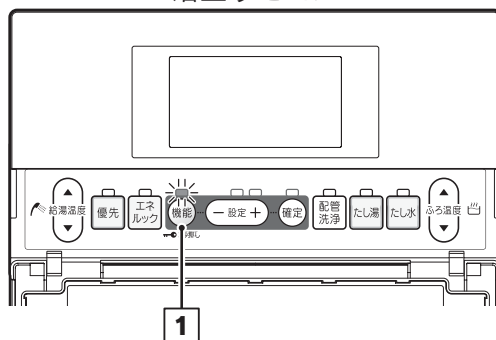
チャイルドロックの設定

- お子様のいたずらによる運転開始、温度変更などを防止します。
- が点灯しているときは、通話スイッチとエネルギーの操作および「運転」「ふろ自動」「追いだき」「たし湯」「たし水」「配管洗浄」を停止する操作のみ受け付けます。
その他の操作を行うと音声で「チャイルドロックが設定されています」とお知らせします。
- 点灯中にその他の操作をしたい場合は、チャイルドロックの解除を行ってください。

台所リモコン



浴室リモコン

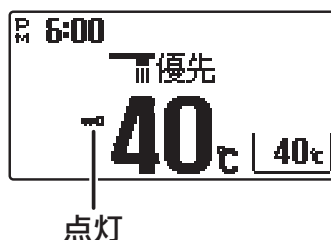


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を約3秒間押す

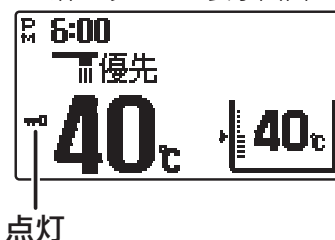


台所リモコン表示画面



点灯

浴室リモコン表示画面



点灯

音声で「チャイルドロックが設定されました」とお知らせし、が点灯します。

チャイルドロックの解除

機能スイッチ①を約3秒間押します。
が消灯します。



お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電するとチャイルドロックは解除されます。
- 設定をしたリモコンのみチャイルドロックされます。
他のリモコンはチャイルドロックされません。

バックアップ運転(停電時の操作)

- 停電が発生したときに、バックアップ電源ユニットから出力されるインバーター電源(AC100V)の供給を受けて運転を行うことができます。

バックアップ運転中に制限されること

- eco機能
- 追いだき運転
- たし水運転
- 配管洗浄機能
- ふろ自動運転
- 自動たし湯
- エネルギー表示
- ピークシフト運転
- ふろ自動運転の予約
- たし湯運転
- 配管クリーン機能
- 凍結予防動作
- ふろ温度の設定

バックアップ運転中にできること (制限される機能があります)

- 給湯運転
- 時刻の設定
- ふろ自動運転の予約時刻の設定
- ピークシフト時刻の設定
- インターホン機能
- ふろ水位の設定
- 自動たし湯の設定
- ピークシフト運転の設定
- チャイルドロック機能
- ふろ保温時間の設定
- リモコンの設定
- 連絡先の登録・表示

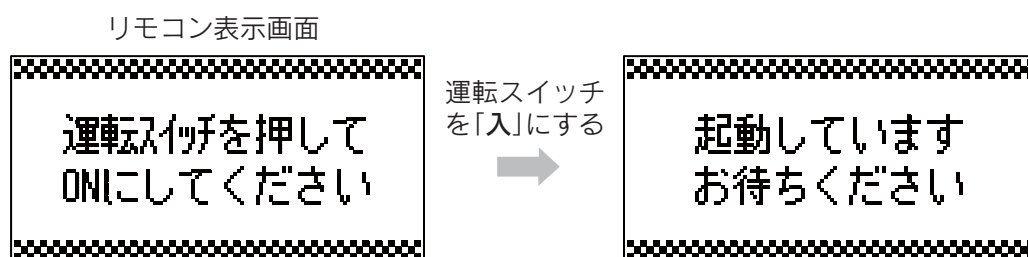
バックアップ運転(停電時の操作)

10秒以上停電すると、給湯器の運転が停止してリモコンの表示画面が消灯します。
バックアップ電源ユニットに接続しているリモコンに「運転スイッチを押してONにしてください」と表示された後、以下の操作を行ってください。

停電時の操作方法

1 運転スイッチを押して「入」にする

リモコンの運転ランプが点灯して、「起動しています お待ちください」と表示し、表示が消えて約30秒間経過すると給湯器が使用できるようになります。



停電が復帰したとき

運転スイッチが「入」の状態で停電が復帰した場合

- 自動的に通常運転(商用電源)に切りかわり運転を継続します。

運転スイッチが「切」の状態ですと停電が復帰した場合

- 自動的に通常運転(商用電源)に切りかわりますが、給湯器を使用する場合はリモコンの運転スイッチを押して「入」にしてください。

お知らせ

- バックアップ運転中はリモコン表示画面にバッテリー残量が表示されます。



- バックアップ運転中にリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから約5秒後、または運転スイッチを押して「入」にしてから約10分間経過すると、バックアップ電源の電力消費を抑えるために自動で運転を停止します。運転を再開するときは、再度「停電時の操作方法」を行ってください。
- バックアップ運転中はリモコン表示画面を「常に消灯」に設定しても暗く点灯します。
- バックアップ運転時は凍結予防装置が作動しません。凍結のおそれがあるときは、お湯の使用が終わりましたらリモコンの運転スイッチを押して「切」にし、凍結予防の「機器内の水を抜く方法」を参考にして凍結予防の処置を行ってください。 **99・100ページ**

下記の内容はバックアップ電源ユニット付属の取扱説明書を参照してください。

- 使用開始前の準備と操作方法
- 運転停止
- 外部電源出力の方法
- 停電時の動作
- エラーコードなど

ピークシフト運転

- ピークシフト運転とは、お客様が設定した時間帯になると自動的にバックアップ電源ユニットからのインバーター電源に切りかわり、運転を継続します。設定した時間帯を過ぎると、商用電源に切りかわります。昼間単価よりも安い夜間単価が適用される料金プランの場合は、昼間時間帯にピークシフト運転を行うと電気料金が節約できます。
- ピークシフト運転中は給湯器の動作・機能制限はありません。通常のコンセントと同様に使用することができます。

運転の準備

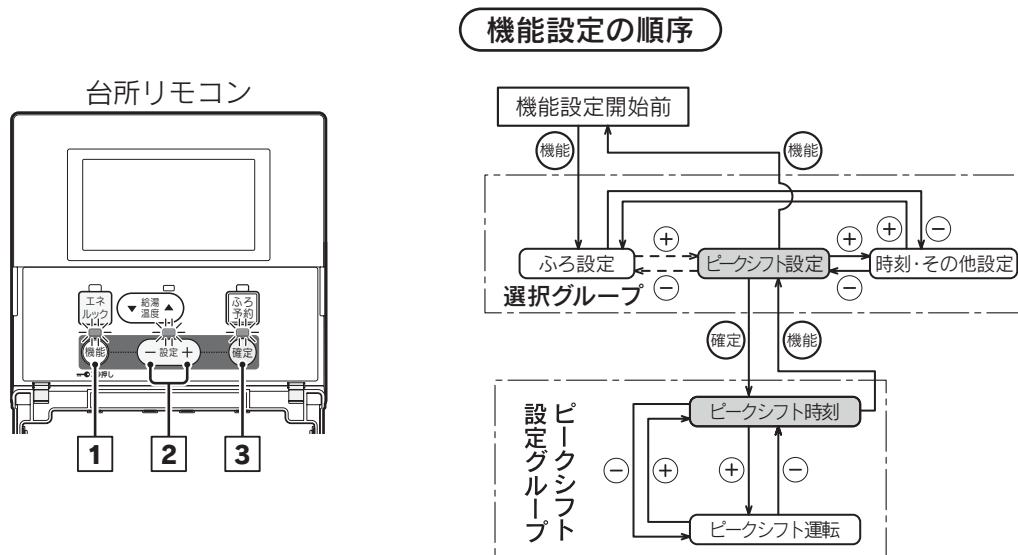
- ・ピークシフト運転を行うためには、「ピークシフト時刻の設定」（開始時刻と終了時刻）、および「ピークシフト運転の設定」を行う必要があります。 **90～93ページ**

お知らせ

- 現在時刻の設定がされていないと、「ピークシフト時刻の設定」および「ピークシフト運転の設定」ができません。
- ピークシフト時間帯にリモコンの運転スイッチを「切」にすると、自動的に商用電源に切りかわります。（ピークシフト時間帯に再度運転スイッチを押して「入」にすると、自動的にバックアップ電源に切りかわります。）
- リモコンの運転スイッチが「切」のときは、ピークシフト時間帯になってもバックアップ電源に切りかわりません。（ピークシフト時間帯に運転スイッチを押して「入」にすると、自動的にバックアップ電源に切りかわります。）
- ピークシフト運転中にバックアップ電源ユニットのバッテリー電圧が低下すると、ピークシフト時間帯でも自動的に商用電源に切りかわり、運転を継続します。
- ピークシフト運転中に停電を検知すると、停電時の動作に切りかわります。「停電時の操作方法」 **88ページ**、バックアップ電源ユニット付属の取扱説明書を参照してください。

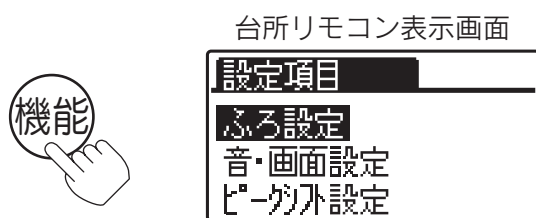
ピークシフト時刻の設定

- ピークシフト運転の開始時刻と終了時刻を設定することができます。
- 台所リモコンで設定します。
- 現在時刻の設定を行っていないときは、表示されません。

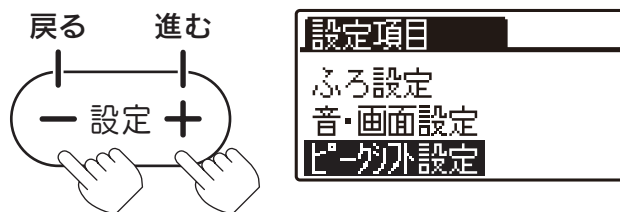


1 ふたを開く

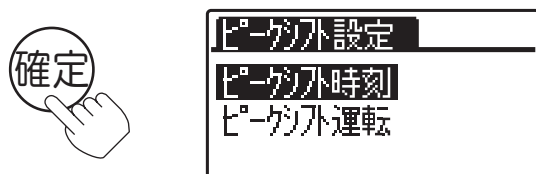
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「ピークシフト設定」を選択する

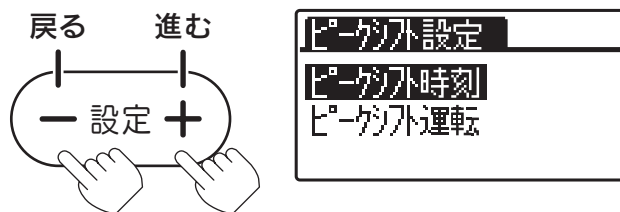


4 確定スイッチ③を押す

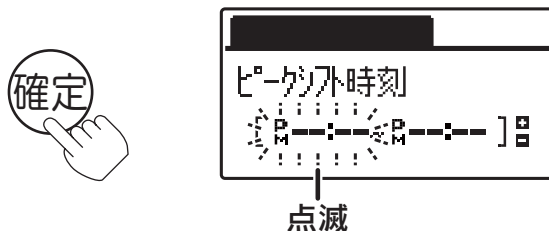


ピークシフト設定グループの設定項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「ピークシフト時刻」を選択する

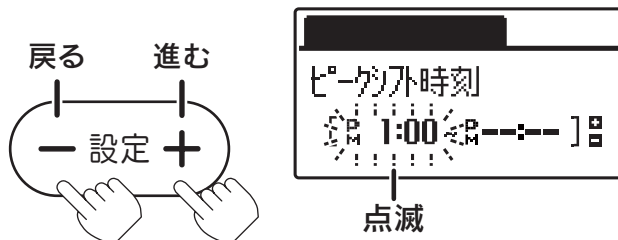


6 確定スイッチ³を押す



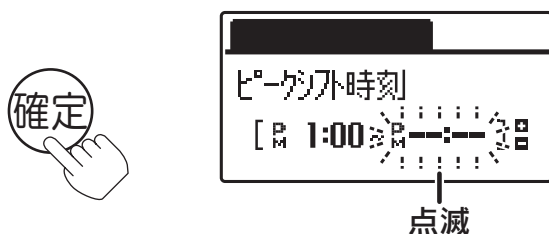
ピークシフト開始時刻が点滅します。

7 設定スイッチ²を押してピークシフト開始時刻を設定する



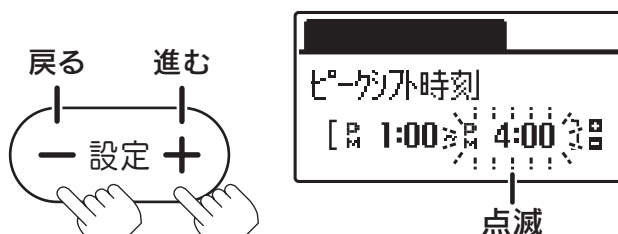
1回押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。

8 確定スイッチ³を押す



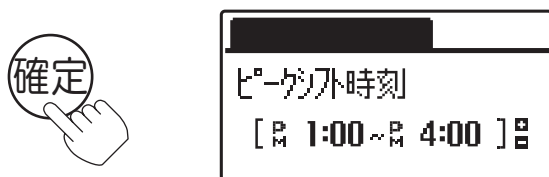
ピークシフト開始時刻が点灯し、音声で「変更されました」とお知らせします。続けてピークシフト終了時刻が点滅します。

9 設定スイッチ²を押してピークシフト終了時刻を設定する



1回押すと1分単位、押し続けると10分単位で変わります。

10 確定スイッチ³を押す



ピークシフト終了時刻が点灯し、音声で「変更されました」とお知らせします。

続けて機能スイッチ¹を押すと「4」に戻り、設定スイッチ²でピークシフト設定グループ内の機能を設定することができます。

11 ふたを閉じる

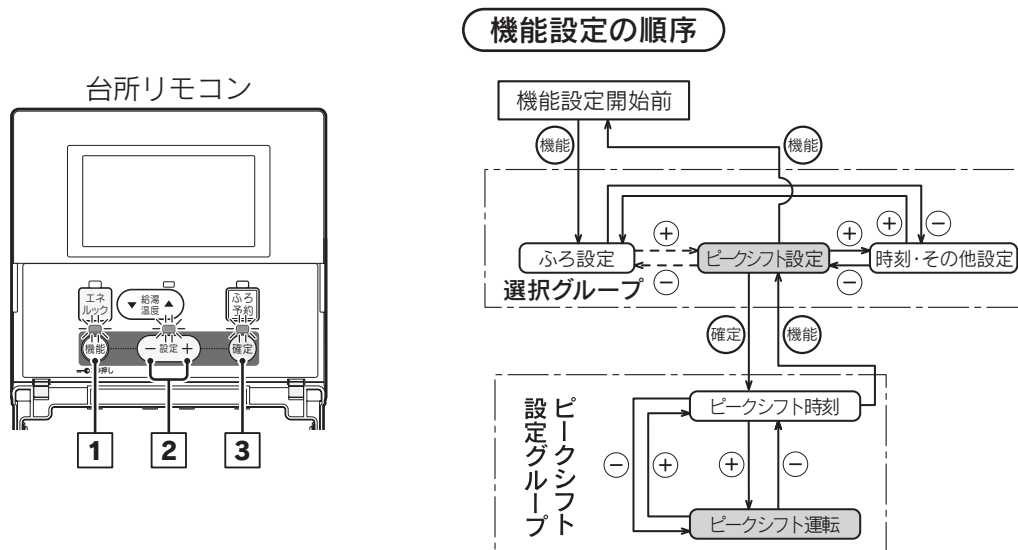
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しないときも通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して、ピークシフト時刻を設定してください。
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定することができます。
- お買い求め時は設定されていません。([PM--:--~PM--:--]と表示されます。)
- 途中で設定をやめるときはふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

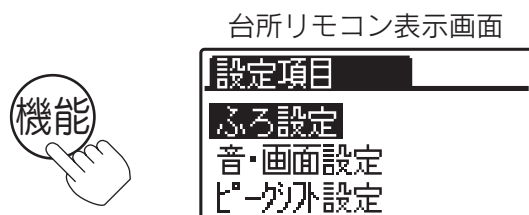
ピークシフト運転の設定

- ピークシフト運転を設定することができます。
- 台所リモコンで設定します。
- 現在時刻の設定を行っていないときは、表示されません。



1 ふたを開く

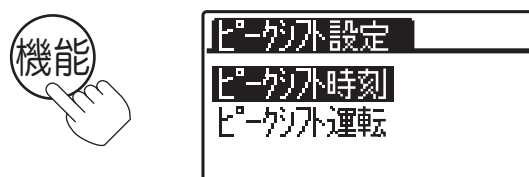
2 機能スイッチ¹を押す



3 設定スイッチ²を押して「ピークシフト設定」を選択する

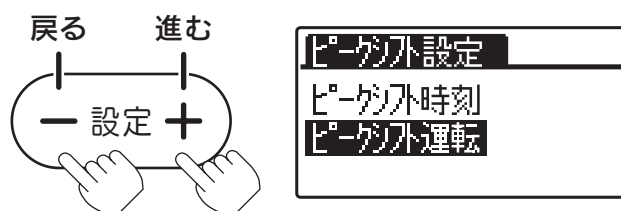


4 確定スイッチ³を押す

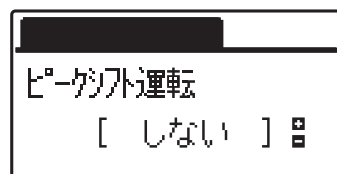


ピークシフト設定グループの設定項目を表示します。

5 設定スイッチ²を押して「ピークシフト運転」を選択する

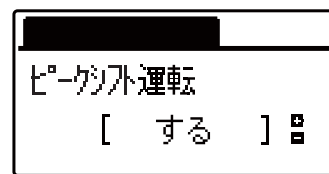
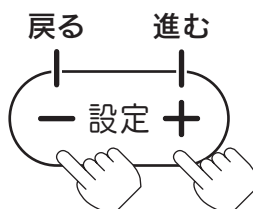


6 確定スイッチ³を押す



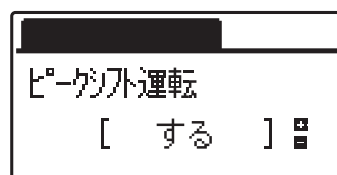
現在の設定が表示されます。

7 設定スイッチ²を押してピークシフト運転を設定する



する<=>しないを選択できます。

8 確定スイッチ³を押す



設定内容が表示され、音声で「変更されました」とお知らせします。
続けて機能スイッチ¹を押すと「5」に戻り、設定スイッチ²でピークシフト設定グループ内の機能を設定することができます。

9 ふたを閉じる

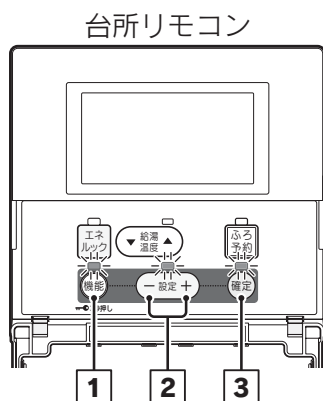
通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しないときも通常の表示に戻ります。

お知らせ

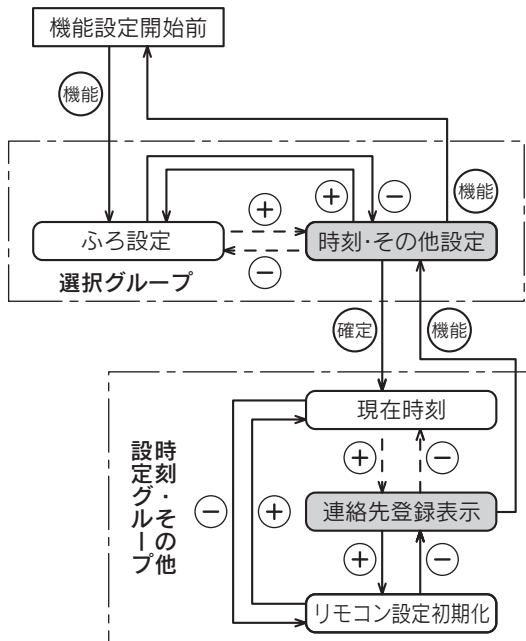
- ピークシフト時刻が設定されていることを確認して、ピークシフト運転を設定してください。
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定することができます。
- お買い求め時は「しない」に設定されています。
- 途中で設定をやめるときはふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

連絡先の登録・表示

- 機器について問い合わせをする場合のために電話番号を登録・表示することができます。
販売店などの電話番号を登録してください。
- この設定は台所リモコンで行います。

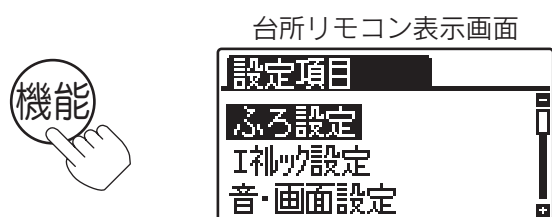


機能設定の順序



1 ふたを開く

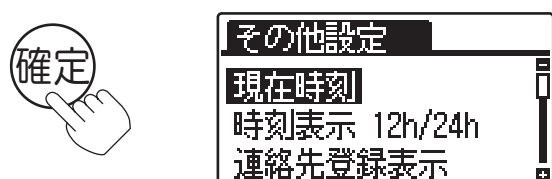
2 機能スイッチ[1]を押す



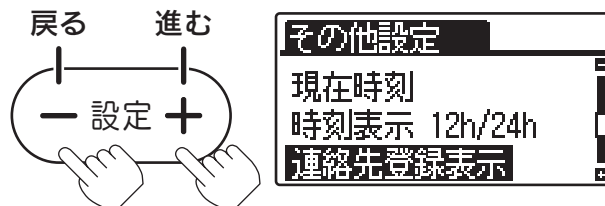
3 設定スイッチ[2]を押して「時刻・その他設定」を選択する



4 確定スイッチ[3]を押す



5 設定スイッチ[2]を押して「連絡先登録表示」を選択する



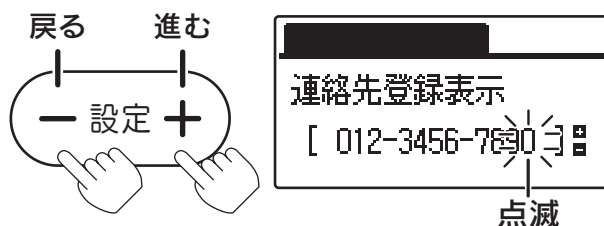
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ³を押す



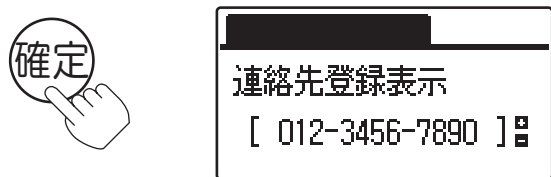
連絡先が登録されていないときは、操作をしても表示しません。連絡先を登録する場合は「7」以降の操作を行ってください。
約40秒間操作しない場合、またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

7 設定スイッチ²を押して希望の内容を設定する



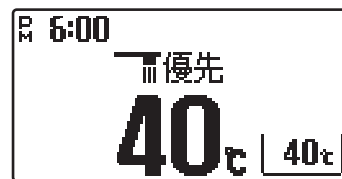
0～9・ー(ハイフン)・□(スペース)・. (ドット)を登録できます。

8 確定スイッチ³を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号が点滅します。
「7」・「8」を繰り返し電話番号を登録します。
最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなります。
機能スイッチ¹を押すと「5」の表示になり、設定スイッチ²で他の機能を続けて設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い求め時は設定されていません。([00000000000000])と表示します。)
- すべての桁で「7」記載の数字・記号が入力できます。桁が余った場合は、□(スペース)を入力してください。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音声ガイド一覧

- 操作の一例を表示しています。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「00(切)」 「0(切)」のとき
運転「入」		55℃以上	♪あついお湯が出ます(※)	あついお湯が出ます(※)	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
		50℃以下	♪	—	—
運転「切」			♪	—	—
台所リモコン 優先のとき	給湯温度 上下	55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	ピピッ (浴室リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	給湯温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (浴室リモコンのみ)
浴室リモコン 優先のとき	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	—	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
増設リモコン 優先のとき	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	—	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	—	—
	お湯はり・沸き上げ後		♪おふろが沸きました(※)	—	—
ふろ予約 「入」	現在時刻が設定済み		お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇 〇分に予約されました	—	—
	現在時刻が未設定		ピピピピッ 予約できません 時計を合わせてください	—	ピピピピッ (台所リモコンのみ)
追いだき			追いだきをします	—	—
			沸き上げ後	♪おふろが沸きました(※)	—
通話が自動的に終了するとき			通話を終了します	通話を終了します	—
設定を変更し、確定したとき			変更されました	—	—
操作を誤ったとき			ピピピピッ 受付できません 確認してください	—	ピピピピッ (台所リモコンのみ)

エネルギー操作時の音声ガイドは97ページを参照してください。

※…「音声ガイドの音量の設定」で「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	音量「00(切)」 「0(切)」のとき
運転「入」		55℃以上	♪ あついお湯が出ます(※)	あついお湯が出ます(※)	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
		50℃以下	♪	—	—
運転「切」			♪	—	—
浴室リモコン 優先のとき	優先「切」	55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
		50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	給湯温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
	給湯温度 上下	55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	ピピッ (台所リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	給湯温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
台所リモコン 優先のとき	優先「入」	55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	ピピッ (台所リモコンのみ)
		50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	給湯温度が〇〇℃に変更されました	ピピッ (台所リモコンのみ)
	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	—	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
増設リモコン 優先のとき	給湯温度 上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	—	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
ふろ自動	「入」		ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	—	—
	お湯はり・沸き上げ後		♪ おふろが沸きました(※)	♪ おふろが沸きました(※)	—
ふろ温度上下			ふろ温度が〇〇℃に変更されました	—	—
追いだき			追いだきをします	—	—
たし湯			たし湯をします	—	—
たし水			たし水をします	—	—
配管洗浄			配管を洗浄します	—	—
配管洗浄終了時			配管洗浄を終了します	配管洗浄を終了します	—
通話が自動的に終了するとき			通話を終了します	通話を終了します	—
設定を変更し、確定したとき			変更されました	—	—
操作を誤ったとき			ピピピピッ 受付できません 確認してください	—	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)

エネルギー操作時の音声ガイドは下表を参照してください。
※…「音声ガイドの音量の設定」で「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

エネルギースイッチでの操作

項目	音声ガイド	項目	音声ガイド
今日の情報	今日の情報を表示します	お湯〔水道(※3)〕	お湯(水道)の情報を表示します ♪ 目標を達成しています(※2) ♪ 目標を達成しました(※2)
電 気(※1)	電気の情報を表示します ♪ 目標を達成しています(※2) ♪ 目標を達成しました(※2)	光熱費	光熱費の情報を表示します ♪ 目標を達成しています(※2) ♪ 目標を達成しました(※2)
ガ ス	ガスの情報を表示します ♪ 目標を達成しています(※2) ♪ 目標を達成しました(※2)	CO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量の情報を表示します

※1 電気の音声ガイドは電力測定ユニット(別売部品)の取付が必要です。
※2 音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。
※3 水道の音声ガイドは電力測定ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターの取付が必要です。
(「お湯」という言葉が「水道」に変わります。)

ご使用の前に

給湯・ふろ運転

エネルギー

その他の機能

もしものとき・故障かな？

長く使っていただくために

冬期の凍結による破損防止について

凍結予防

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
(凍結による事故の場合は、保証期間内でも有料になります。)
- ふろ配管の凍結を予防するために、ふろ配管も必ず保温してください。

凍結予防装置による方法(自動)

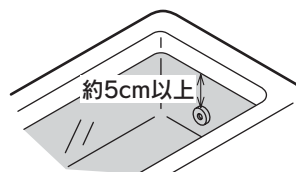
- この方法は外気温が下がると自動的に機器内の給水経路を保温する凍結予防ヒータに通電します。

1 電源プラグの確認



バックアップ電源ユニットの電源プラグがコンセントに差し込まれていること、給湯器の電源プラグがバックアップ電源ユニットに差し込まれて、バックアップ電源ユニットの運転スイッチが「入」になっていることを確認してください。

2 浴そうの水位の確認



必ず循環口上部から約5cm以上給水してください。浴そう内のお湯(水)を循環させ、機器内のふろ経路とふろ配管の凍結を予防します。

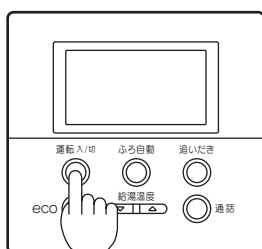
お知らせ

- 運転スイッチの「入」・「切」に関係なく作動します。
- 冷え込みが厳しい場合は凍結予防装置だけでは効果がありませんので、「給湯栓から水を流す方法」・「機器内の水を抜く方法」の処置を行ってください。

給湯栓から水を流す方法

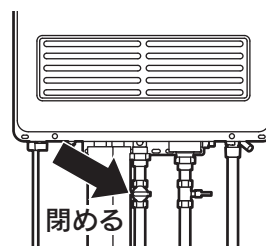
- この方法では機器だけでなく給水・給湯配管やバルブなどの凍結予防ができます。

1 運転スイッチを押して「切」にする



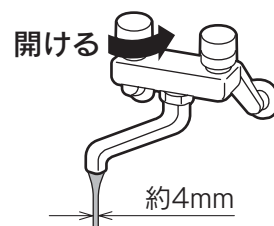
※運転スイッチが「入」のとき

2 ガス栓を閉める



3 給湯栓を開ける

2ハンドル混合栓の湯側を開けて、じゃ口から毎分約400cc(約4mm)の水を流したままにします。サーモスタット付やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を最も高温にしてください。



お知らせ

- 流量が不安定なことがありますので、30分後にもう一度じゃ口からの水の量を確認してください。

機器内の水を抜く方法(冬期に長期間使用しないとき)

警告

●使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

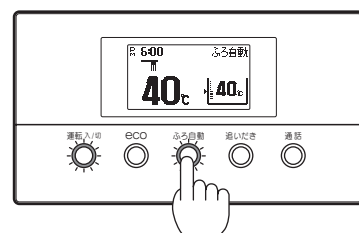
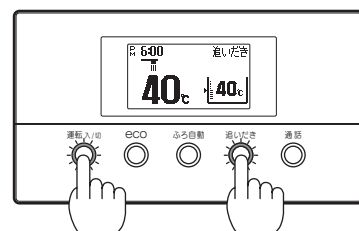
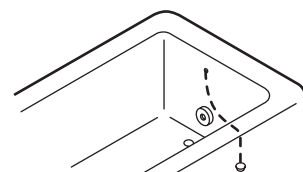
- 長期間使用しない場合やバックアップ電源ユニットの電源プラグを抜く場合、または長期間停電する場合は、この方法で行ってください。
- 給湯側から水を抜き、次にふろ側の水を抜きます。
- この方法では配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。

1 給湯側の水抜き

1. リモコンの運転スイッチを押して「切」にします。
 2. ①ガス栓・②給水元栓を閉めます。
 3. 給湯栓(シャワーなど含む)をすべて開けます。
 4. ③水フィルタ・④過圧逃し弁をはずします。
- ※水フィルタ・過圧逃し弁はエアチャージ栓を兼ねています。

2 ふろ側の水抜き

1. ①ガス栓・②給水元栓が閉められていることを確認します。
 2. 浴そうの水を排水します。
 3. リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。
 4. 『リモコンの追いだきスイッチを押して「入」にし、約10秒後もう一度押して「切」にする』を2回繰り返します。
 5. 機器底面の⑤排水栓(循環ポンプ)をはずします。
 6. 『リモコンの追いだきスイッチを押して「入」にし、約10秒後もう一度押して「切」にする』を4、5回繰り返します。
 7. ⑤排水栓(循環ポンプ)から水(お湯)が出ていることを確認してください。
 8. 『リモコンのふろ自動スイッチを押して「入」にし、約10秒後もう一度押して「切」にする』を2回繰り返します。
 9. バックアップ電源ユニットの運転スイッチを「切」にします。
 10. バックアップ電源ユニットの電源プラグをコンセントから抜きます。
- ※バックアップ運転中(停電時)はふろ自動や追いだきが使用できませんので、3～8の操作は不要です。

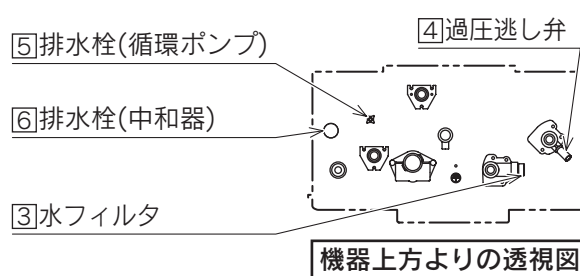
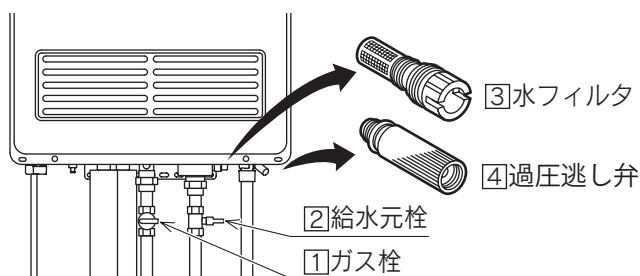


3 中和器側の水抜き

- ⑥排水栓(中和器)をはずします。

4 水抜き終了後

- ③水フィルタ・④過圧逃し弁・⑤排水栓(循環ポンプ)・⑥排水栓(中和器)は、はずしたままにしてください。(次回使用時までなくさないように注意してください。)



冬期の凍結による破損防止について

お知らせ

- 再度使用するまでそのままにしておいてください。
再度使用するときは「水抜き後、再度使用するときは」に従って機器に通水を行ってください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴そうに水を入れしないでください。
- 配管カバーや据置台の前パネルをはずした場合、作業終了後には、前パネル取付けねじをしっかり締めてください。

水抜き後、再度使用するときは

- 給湯側から通水し、次にふろ側への通水を行います。
- 水抜き栓・ガス栓の位置は「機器内の水を抜く方法」のイラストを参照してください。
- 中和器側に通水する必要はありません。
- 停電中は凍結予防装置が作動しませんので、通水しないでください。

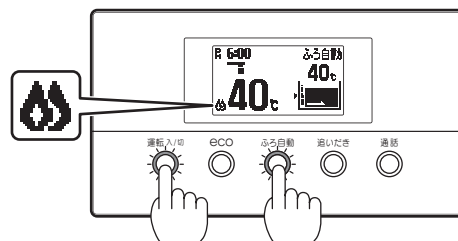
- 水抜き時にははずした③水フィルタ・④過圧逃し弁・⑤排水栓(循環ポンプ)・⑥排水栓(中和器)を取付けます。

1 給湯側に通水する

1. 給湯栓(シャワーなどを含む)をすべて閉めます。
2. ②給水元栓を全開にします。
3. 給湯栓を開け、通水を確認した後、給湯栓を閉めます。

2 ふろ側に通水する

1. バックアップ電源ユニットの電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. バックアップ電源ユニットの運転スイッチを「入」にします。
3. リモコンの運転スイッチが「切」になっている(運転ランプが消灯している)ことを確認した後、①ガス栓を全開にします。
4. リモコンの運転スイッチを押して「入」(運転ランプが点灯する)にし、ふろ自動スイッチを押して「入」にすると自動的に通水されます。
給湯燃焼表示が点灯し、浴そうの循環口からお湯が出ることを確認してください。
5. ふろ自動スイッチを押して「切」にしてふろ自動運転(お湯はり)を中止します。
6. 運転スイッチを押して「切」にしてください。
運転ランプが消灯することを確認してください。



お知らせ

- 配管カバーや据置台の前パネルをはずした場合、作業終了後には、前パネル取付けねじをしっかり締めてください。

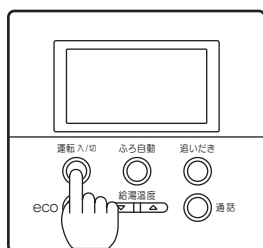
石灰分の多い水質(硬水)地域で使用する場合は

⚠ 注意

- 石灰分の多い水質(硬水)地域で使用する場合は、お湯を使った後にリモコンの運転スイッチを押して「切」にし、機器内にたまったお湯を流し出してください。
流し出さないと石灰分が固着して、効率低下や機器の破損などの原因になります。

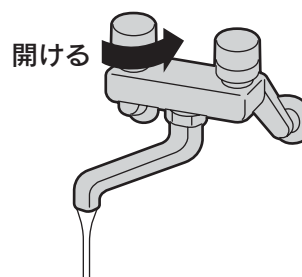
お湯を使った後は、次の操作を行ってください。

1 運転スイッチを押して「切」にする



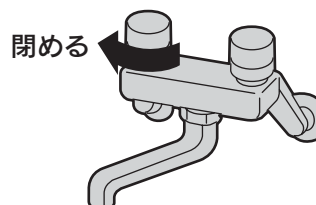
※運転スイッチが「入」のとき
・イラストは台所リモコンです。

2 給湯栓を開ける



給湯栓を開けて、機器内にたまったお湯を流し出してください。

3 給湯栓を閉める



給湯栓から冷たい水が出始めたら、給湯栓を閉めてください。

使用上の注意

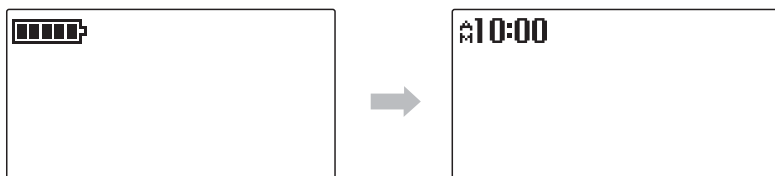
冬期に停電したとき

- 停電およびバックアップ運転時は凍結予防装置は作動しません。お湯の使用が終わりましたら、リモコンの運転スイッチを押して「切」にし、凍結予防の「機器内の水を抜く方法」を参考にして凍結予防を行ってください。

99・100ページ

停電復帰後の使用方法

- そのまま使用してください。自動的に通常運転に切換わります。88ページ



機器内のお湯(水)について

- 機器内や配管内に長時間たまっていたお湯(水)は、使用水の水質・配管材料の劣化・水あかなどにより水質が変わることがあります。飲用または調理に使用しないでください。

地震などの被害があったとき

- 機器に被害がなくてもガス漏れや水漏れのおそれがある場合は、ガス栓・給水元栓を閉めてください。しばらくして機器の被害を確認し、バックアップ電源ユニットから電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

- 次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。下記の処置を行っても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

給湯(シャワー)・お風呂に関すること

現 象	説 明
初めて点火するとき、なかなか点火しない	ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯栓を閉め、再度開ける操作を繰り返してください。
給湯栓を開けたがお湯が出ない	少流量では点火しません。 給湯栓をもっと開けて使用してください。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	機器から給湯栓までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して白く見えるためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
出湯量が少ない	eco スイッチを「入」にしていると、出湯量が減ることがあります。
ふろ自動運転や追いだき運転しているとき循環口から泡が出る	機器内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。
追いだき時、保温時に点火・消火を繰り返すことがある	機器がふろ温度を調節しているためで異常ではありません。
追いだきができないまたは、追いだきが途中で停止する	浴そうの循環口上部から約5cm以上お湯(水)が入っていますか。 循環口フィルタにゴミなどがつまっていませんか。掃除してください。 断水時は追いだき運転できません。
たし水運転中に循環ポンプが作動する	たし水運転は配管洗浄運転と同じ動作をするため循環ポンプが作動します。

給湯器本体・リモコンに関すること

現 象	説 明
排気部から湯気が出る	排ガスが水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。
給湯栓を閉めてもしばらくの間、送風機が回っている	燃焼室内の排ガスを排出するためです。約60秒で停止します。
過圧逃し弁から水が出る	熱交換器内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。
燃焼中に機器から「ピー」と音がする	ガスがなくなりかけています。ガス事業者にご連絡ください。(LPガスの場合)
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示画面(部)などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
寒いときに循環ポンプが作動する	ふろ配管の凍結を予防するために、機器内の温度が下がると凍結予防装置により、循環ポンプが運転・停止を繰り返します。
浴そうやお湯(水)が青く見える	光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。

エネルギーに関すること

現 象	説 明
エネルギーモニター 給湯器からの出湯を停止してもエネルギーモニター表示が0にならない	データを給湯器からリモコンに送信する際、データ処理に時間がかかるため表示が変わるのが遅れます。
金額表示 金額表示が出ない	お買い求め時のエネルギーの単価の設定は「—」になっています。(単価は設定されていません。)単価を設定してください。
金額表示 表示した量と金額の合計が合わない	金額を計算する時にもとにする量は表示桁数以上の細かい数値で精度よく行っています。そのため、掛算した数字と異なる場合があります。
量と金額 エネルギーの表示量・金額が請求書と合わない	エネルギーの量・金額は目安です。また、金額は基本料金や使用量に応じた料金に対応していません。ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
月積算値 今日の積算値が先月に切替わるときに数字が変化する	今月のデータを先月に切替える際、内部処理するためにわずかな差が生じることがあります。
設定 経過日数初期化しても週は変わらない	経過日数初期化は操作日に月初日として扱うように設定するもので、週単位の日にはちの扱いは変更されません。

バックアップ電源ユニットに関すること

現 象	説 明
停電時動作しない (給湯器)	バックアップ電源ユニットの運転スイッチが「入」になっていますか。 運転スイッチが「入」になっていないと、給湯器電源出力コンセントに AC100Vは出力されません。
停電時動作しない (バックアップ電源ユニットの外部電 源出力に接続している機器)	バックアップ電源ユニットの運転スイッチと外部電源出力スイッチが 「入」になっていますか。 どちらのスイッチも「入」になっていないと、外部電源出力コンセント にAC100Vは出力されません。
停電時動作しない (給湯器・バックアップ電源ユニット の外部電源出力に接続している機器)	バッテリーの容量が減っていることが考えられます。 充電時間は充分経過しましたか。 また、バックアップ電源ユニットの電源プラグはコンセント(商用電源) に差し込まれていますか。停電中は充電できません。

安全装置

安 全 装 置	は た ら き
立 ち 消 え 安 全 装 置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残 火 安 全 装 置	空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止 します。
停 電 安 全 装 置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けた場合に自動的にガスを停止します。 停電復帰後は自動的に点火しません。
漏 電 ブ レ ー カ	万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
熱交換部損傷安全装置 (温 度 ヒ ュ ー ズ)	機器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
電 流 ヒ ュ ー ズ	万一内部の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止し ます。
沸 騰 防 止 装 置	高温を検知すると燃焼を停止します。
凍 結 予 防 装 置	機器内の給水経路が凍結しないように凍結予防ヒータが自動的に作動し、保温し ます。 機器内の温度が下がると、浴そう内の水を循環させ、機器内のふろ経路とふろ配 管の凍結を予防します。 浴そう内に水がない場合でも、ヒータが作動して機器内ふろ経路の凍結を予防し ますが、ふろ配管の凍結は予防しません。
過 圧 逃 し 弁	熱交換器内の圧力が異常に上昇した場合に圧力を逃がします。

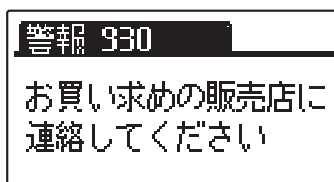
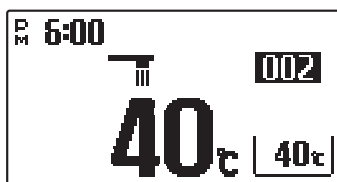
エラーコード一覧

- リモコンに故障・異常箇所をエラーコードで表示します。
エラーコードを表示したときは、下記の処置を行い、リセットしてください。
リセットしても直らない場合は「**異常時の処置方法**」に従ってください。 **108ページ**

エラーコード	解除方法	説 明	確 認・処 置
——	1	リモコンの表示画面(部)に何も表示しない	電源プラグは差し込まれていますか。
002	2	初期残り湯検知	浴そうのお湯(水)を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。 〔設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうにお湯(水)がない状態で行ってください。〕
011	2	給湯連続燃焼制限作動	リセットしてください。
012	2	ふろ連続燃焼制限作動	
032 562	2	お湯はり量・時間制限作動 お湯(水)はり異常	浴そうの排水栓を閉めていますか。循環口フィルタにゴミがつまっていないことを確認してください。 お湯はり中または、追いだき中に断水しませんでしたか。断水時は追いだき運転できません。
100	—	排気閉塞警告(警告表示)	お買い求めの販売店にご連絡ください。
111	2	給湯着火ミス	ガス栓は充分開いていますか。 ガスボンベ(LPガス)が空になっていませんか。
112	2	ふろ着火ミス	
121	2	給湯途中失火	
122	2	ふろ途中失火	
141	2	残火安全装置作動	お買い求めの販売店にご連絡ください。
161	2	給湯温度異常(高温検知)	
252	2	ふろ水流スイッチ異常	リセットしてください。
290	1	中和器異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
300	1	バックアップ電源ユニット サーミスタ異常	
311	2	給水サーミスタ異常	
312	2	ふろサーミスタ異常	
321	2	給湯サーミスタ異常	
322	2	缶体サーミスタ異常	
331	2	熱交出サーミスタ異常	
411	2	給水水量センサ異常	リセットしてください。
412	2	お湯はり水量センサ異常	

故障・異常の見分けかたと処置方法

●エラーコード表示例



エラーコード	解除方法	説 明	確 認・処 置
432 (Xタイプの み)	2	水位センサ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
510	1	元ガス電磁弁異常	
511	1	切替ガス電磁弁異常 (給湯/お湯はり時)	
512	1	切替ガス電磁弁異常 (追いだき時)	
611	2	送風機の回転異常 (給湯使用時)	リセットしてください。
612	2	送風機の回転異常 (ふろ使用時)	
632	2	ふろ循環異常	循環口フィルタにゴミがつかまっていないことを確認してください。 浴そうの排水栓を閉めていますか。
642	2	循環ポンプの回転異常	リセットしてください。
651	2	水比例弁異常(警告表示)	
661	2	混合弁異常	
700 710	2	制御基板異常	
721	2	擬似炎検知(給湯使用時)	
722	2	擬似炎検知(ふろ使用時)	
730	1	バックアップ電源ユニット 制御基板(記憶回路)異常	
731 732 733	1	制御基板異常	
740 750 760	1	通信異常 (給湯器およびバックアップ 電源ユニット)	お買い求めの販売店にご連絡ください。
770	1	バックアップ電源ユニット 制御基板 (インバーター回路)異常	

エラーコード	解除方法	説 明	確 認・処 置
780	1	バッテリー電圧低下	接続した機器の使用をやめてバッテリーに充電を行ってください。表示が消えない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
790	1	給湯器通信異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
888	—	点検時期のお知らせ (警告表示)	お早めにあんしん点検を受けてください。 「888」表示は運転スイッチを10秒間に5回以上押すことにより一時的に消すことができますが、点検を受けないと1年後に再表示します。あんしん点検を受けた後は、3年後に再表示します。 連 絡 先：株式会社長府製作所  電話 0120-921-971 (通話料無料) 受付時間：(平日) 9：00～18：00 ※ 年末年始を除く
920	—	中和器寿命(警告表示)	しばらくは使用できますが中和器の交換が必要です。お早めにお買い求めの販売店にご連絡ください。
930	—	中和器寿命(機能停止)	機器が使用できません。お買い求めの販売店にご連絡ください。
990	—	排気閉塞警報	お買い求めの販売店にご連絡ください。

■警報の解除(リセット)方法

解除方法1…バックアップ電源ユニットの運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

解除方法2…リモコンの運転スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

■警告表示について

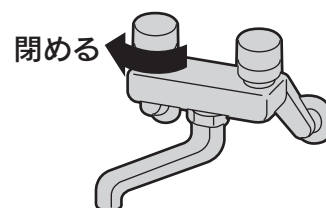
エラーコードが表示されても機器は使用できますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

運転中に誤動作したときは

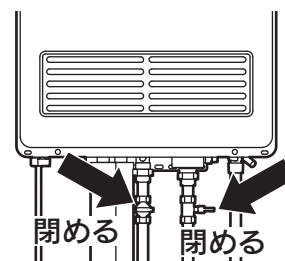
- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤作動したり、動かなくなったときは電源プラグをコンセントから抜き、数秒後に再度差し込み、運転スイッチを押して「入」にしてください。

異常時の処置方法

1 給湯栓を閉める

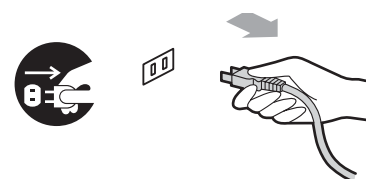


2 ガス栓・給水元栓を閉める



3 電源プラグを抜く

ただし、ガス漏れした場合はガス栓を閉め、しばらくして漏れたガスがなくなって、バックアップ電源ユニットから電源プラグを抜いてください。



4 お買い求めの販売店に連絡する



長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は凍結予防の「機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。 99 ページ

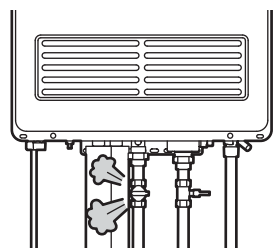
点検・手入れのときの注意

⚠ 注意

- 点検・手入れは必ず運転を停止し、機器が冷えてからガス栓を閉め、電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 配管カバーや据置台の前パネルをはずした場合、作業終了後には、前パネル取付けねじをしっかりと締めてください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

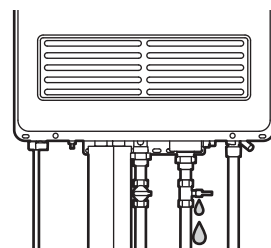
点検（毎日）

ガス漏れ



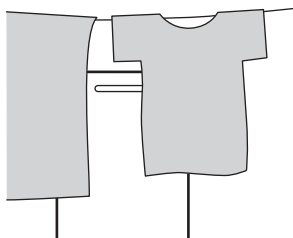
機器、配管などからガス漏れしていないことを確認してください。
漏れていれば異臭がします。

水漏れ



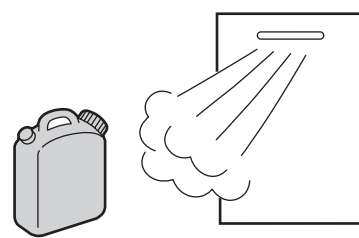
機器、配管などから水漏れしていないことを確認してください。

排気部や給気部およびその周囲



排気部や給気部およびその周囲がふさがれていないことを確認してください。

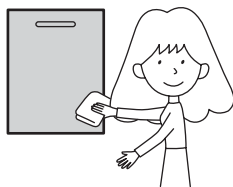
周囲の可燃物



機器および排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

手入れ（適時に）

ほこり

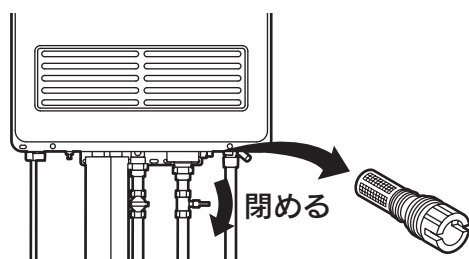


機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取ってください。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。

水フィルタの掃除



給水元栓を閉め、水フィルタをはずして掃除してください。

循環口フィルタの掃除



浴そうを掃除するときは、必ず循環口フィルタもはずして歯ブラシなどでフィルタの汚れを掃除してください。ご使用時には必ず取付けてください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。（定期点検は有料です。）

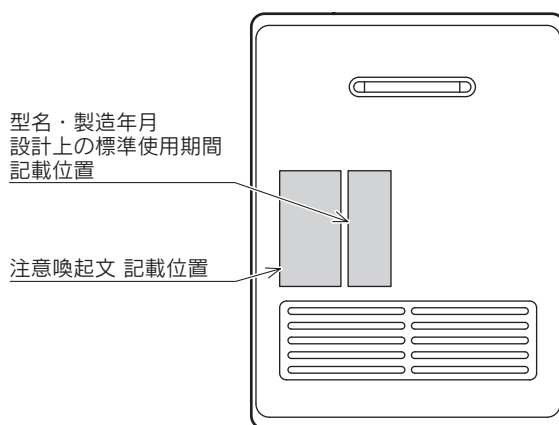
あんしん点検のお願い

あんしん点検(有料)について

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。使用上支障がない場合でも、使用年数が機器に表示してある「**設計上の標準使用期間**」になりましたら、「あんしん点検」を受けてください。
また「**設計上の標準使用期間**」が近づきましたら、「あんしん点検」のご案内を差し上げますので、設置後すぐに以下の「**所有者登録について**」に従って所有者登録を行ってください。
- 「あんしん点検」はお客様の任意で受けていただく有料点検です。
- 「あんしん点検」は長期使用製品安全点検制度で定められた法定点検の点検基準を参考に、当社で設定した基準で点検します。
- 「あんしん点検」はその時点での技術基準に適合していることを確認するもので、その後の安全を担保するものではありません。また機器の延命や性能を保証するものではありません。

機器への表示について

- 機器の前パネルに注意喚起文・製造年月・設計上の標準使用期間・型名が表示されていますので確認してください。
(図は表示の一例です。)



所有者登録について

- 機器を末永く安心して使用していただくために、所有者登録を行うことをお願いします。
製品に同梱した「**所有者票**」に必要事項を記入して、投函または以下の方法で登録をお願いします。まだ登録が済んでいない方や、引越しなどで所有者登録の内容に変更が生じた場合は、速やかに登録または変更をお願いします。
登録または変更が済んでいない場合は、お客様へのお手元にご案内をお届けすることができません。
- 所有者票がお手元にない場合は、あんしん点検のお問合せ先にご連絡ください。 **112ページ**
- 登録いただいた所有者情報は個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、あんしん点検やリコールなど、製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用しません。

所有者登録の方法

所有者票(返信はがき)でのご登録	所有者票に所定事項をご記入のうえ、切り取り線で切り取って投函してください。 (所有者票の「 お客様控え 」はお手元に保管してください。)
インターネットでのご登録	https://www.chofu.co.jp/support/input/ にアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

設計上の標準使用期間について

- この機器は設計上の標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検を行わずこの期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けがなどの事故の原因になるおそれがあります。

※ 設計上の標準使用期間とは標準的な使用条件(<設計上の標準使用期間の算定の根拠>参照)のもとで、適切な取扱いで使用し適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として機器ごとに設定されるものです。「無料保証期間」とは異なりますので注意してください。

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

- この機器の設計上の標準使用期間は製造年月を始期とし、JIS S 2071の「給湯機器の標準使用条件」に基づいて以下の標準使用条件を想定し、当社において耐久試験などを行った結果算出された数値などにに基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した期間を終期として設定しています。

給湯の標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	台所、洗面、シャワー、お湯はり
季節	中間期(春または秋)
気温/湿度	20℃/65%
電源電圧/周波数	AC100V/50-60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

ふろの標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ、ふろの追いだし
季節	中間期(春または秋)
気温/湿度	20℃/65%
電源電圧/周波数	AC100V/50-60Hz
浴そうの水量	180リットル
沸き上げ温度	40℃
入浴回数	1回/日
沸かし上げ回数	1回/日
追いだし回数	2回/日
1年使用日数	365日

<ご注意ください！>

- 上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる環境などで使用した場合は、機器に表示している点検期間よりも早く、あんしん点検を受けてください。
- 具体的な点検時期については、あんしん点検のお問合せ先にお問合せください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用(ホテル・喫茶店・理髪店・美容院・飲食店・事務所など)に使用すると、設計上の標準使用期間の前に経年劣化などによる重大事故発生のおそれがありますので、絶対に使用しないでください。

あんしん点検の期間・通知について

- この機器は設計上の標準使用期間(10年)の終了時期の前後1年間を点検相当期間(点検を推奨する期間)として設定しています。
- 所有者登録をしていただいた方に点検相当期間(点検を推奨する期間)の始まる時期にあんしん点検の通知を行います。

あんしん点検のお問合せ先

- この機器のあんしん点検に関するお問合せは、以下の連絡先をお願いします。
株式会社 長府製作所  電話0120-921-971 (通話料無料)
受付時間/平日9:00~18:00 ※年末年始を除く
- 各地域の点検などに関するお問合せは、取扱説明書の裏表紙に記載の工場・支店・営業所に対応します。
次のアドレスからもご覧いただけます。<http://www.chofu.co.jp/>

点検料金について

- 点検費用はお客様にご負担いただくことになります。また点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途整備・修理費用が発生します。
点検料金は技術料・出張料・駐車料金・特別料金(深夜に点検をご希望の場合は深夜料金など)を合計した金額となります。具体的な点検料金につきましては、あんしん点検のお問合せ先にご確認ください。

品 名	高効率ガスふろ給湯器		
型 名	GFK-S2030WKA-1	GFK-S2430WKA-1	GFK-S2430WKX-1
区 分	設 置 方 式	屋外式	
	設 置 形 態	壁掛・PS設置型	
	給 湯 方 式	先止め式、比例弁制御方式	
	浴そうとの関係	設置フリー(強制循環式)	
	ふろ自動タイプ	オート	フルオート
点 火 方 式		連続放電点火式	
最 低 作 動 水 圧		9.8kPa(0.1kgf/cm ²)	
最 低 作 動 水 量		2.5L/min	
停 電 時 給 湯 可 能 量		720L以上(給水温度15℃、出湯温度40℃)	
定 格 電 圧・定 格 周 波 数		AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	最 大 時	113/113W	120/120W
	凍 結 予 防 ヒ ー タ	167/167W	
	待 機 時	3.4W	
電 源 コ ー ド の 長 さ		約2.0m	
接 続 径	ガ ス	R1/2(15A)	
	給 水	R3/4(20A)	
	出 湯	R3/4(20A)	
	ふ ろ	R1/2(15A)	
	電 気	φ32(電線管オネジCTC31)	
	排 水	R1/2(15A)	
安 全 装 置		立ち消え安全装置、残火安全装置、停電安全装置、漏電ブレーカ 熱交換部損傷安全装置(温度ヒューズ)、電流ヒューズ 沸騰防止装置、凍結予防装置、過圧逃し弁	
付 属 品		取扱説明書(保証書付)、工事説明書、所有者票袋、本体固定金具、 バックアップ電源ユニット、リモコンセット	
外 形 寸 法		高さ 622mm	幅 470mm 奥行 230mm
質 量 (満 水 時)		27kg(29kg)	
区 分 名 (省 エ ネ 法)		0	
エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率		91.9%	
熱 効 率	ふ ろ	81.5%	
	給 湯	95.0%	

ご使用の前に

給湯・ふろ運転

エネルギー

その他の機能

もしものとき・故障かな?

長く使っていただくために

●GFK-S2030WKA-1

使 用 ガ ス		1 時間あたりのガス消費量 kW (kcal/h)				出湯能力(最大時 L/min) 【水圧 150kPa (1.53kgf/cm ²)】	
		給湯・ふろ 同時使用	給湯		ふろ	水温＋ 25℃上昇	水温＋ 40℃上昇
			最大	最小(参考値)			
都市ガス	12A	41.0 (35,300)	34.2 (29,400)	4.2 (3,600)	11.7 (10,100)	18.6	11.6
	13A	44.1 (37,900)	36.7 (31,600)	4.5 (3,900)	12.6 (10,800)	20.0	12.5
L P ガ ス		44.1 (3.15kg/h)	36.7 (2.62kg/h)	4.5 (0.32kg/h)	12.6 (0.90kg/h)	20.0	12.5

●GFK-S2430WKA-1・GFK-S2430WKX-1

使 用 ガ ス		1 時間あたりのガス消費量 kW (kcal/h)				出湯能力(最大時 L/min) 【水圧 150kPa (1.53kgf/cm ²)】	
		給湯・ふろ 同時使用	給湯		ふろ	水温＋ 25℃上昇	水温＋ 40℃上昇
			最大	最小(参考値)			
都市ガス	12A	46.6 (40,000)	41.0 (35,300)	4.2 (3,600)	11.7 (10,100)	22.3	14.0
	13A	50.0 (43,000)	44.1 (37,900)	4.5 (3,900)	12.6 (10,800)	24.0	15.0
L P ガ ス		50.0 (3.57kg/h)	44.1 (3.15kg/h)	4.5 (0.32kg/h)	12.6 (0.90kg/h)	24.0	15.0

※ 出湯能力は湯水混合の計算値です。ガスは JIS に規定する標準ガス、標準圧力での値です。

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に102～108ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………高効率ガスふろ給湯器
2. 型 名……………機器の前パネルに貼ってあるシールに記載されています。 **7ページ**
GFK-S2030WKA-1・GFK-S2430WKA-1
GFK-S2430WKX-1
3. ガ ス 種……………LPガスまたは都市ガス(12A・13A)
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。
ガス種によっては使用できない場合があります。

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯・ふろ以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後11年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

長府高効率ガスふろ給湯器保証書(販売店様控)

型 名	GFK-S2030WKA-1・GFK-S2430WKA-1 GFK-S2430WKX-1
★製造番号	No.
保証期間	1 年

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 () ⑩

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

(1) 保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、保証書(販売店様控)は切り取り線より切り取って保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。

※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。

(2) 保証書(販売店様控)に記載したお客様の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府高効率ガスふろ給湯器保証書(お客様控)

型 名	GFK-S2030WKA-1・GFK-S2430WKA-1 GFK-S2430WKX-1
★製造番号	No.
保証期間	1 年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2) 使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3) 一般家庭用以外に使用したことに起因する不具合
- (4) 専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5) 弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6) 建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8) 動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9) 火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11) 給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12) 地下水・井戸水・温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13) 公害による不具合
- (14) 電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15) 指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

おぼえがき

まずはお買い求めの販売店にご連絡ください。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
	電話番号		

●記入しておくで修理などの依頼のときに便利です。

一般のお客様から
のお問い合わせは、
フリーダイヤルへ



0120-925-339

携帯電話からは **0570-666-339**
(通話料金がかかります)

お客様から取得いたしました個人情報
は、お客様へのお問い合わせ対応を目的
として利用し、適切に管理します。
修理業務等を委託する場合や正当な理由
がある場合を除き、第三者に開示・
提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違えのないようにお願いします。

修理に関する
お問い合わせ

24時間365日受付

商品に関する
お問い合わせ

平日 8:00～19:00
土日祝 8:00～17:00

愛情点検



長年ご使用のガス給湯器の点検を！

こんな症状は ありませんか？

- ガス漏れがある。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

このような症状の場合は使用を中止
し、故障や事故防止のため技術者
による保守点検を受けていただくこと
をおすすめします。
詳しくはお買い求めの販売店にご相
談ください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1